O C T

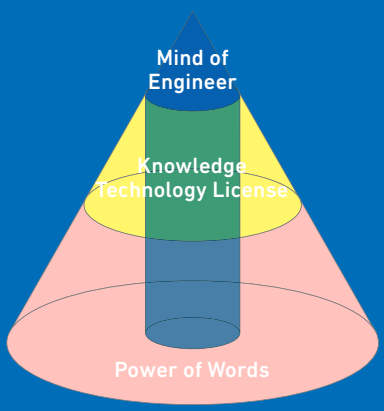
GUIDE BOOK

2023

「真の仕事力」が身につく、OCTの学び

OCT大阪工業技術専門学校は、
第一線の現場・社会で活躍できる
「真の仕事力」を備えた人材を育成します。

OCT大阪工業技術専門学校の創立から127年。
社会は大きく変化し、技術者に求められる能力も多様化しています。
OCTでは、今はもちろん、これからの時代、技術者に求められる力を、
「技術者マインド」「ことばの力」「専門知識・技術・資格」ととらえ、
これらを統合しバランスよく身につけることが必要だと考えています。
時代に対応した柔軟な“学び”を通じて、社会に貢献し、未来をつくる
人材の育成に力を入れ、将来の可能性を広げていきます。



社会で必要とされる力が身につく！

ことばの力
（技術者の基礎）

「読み解く→考える→伝える」といった、ものをつくりだすためのプロセスはもちろん、学ぶ・生きることの基盤をつくる。

技術者マインド
（技術者の軸）

頭だけでなく、手や身体を使いながら、思考する力、人・もの・こととの関わり方に真摯に向き合う姿勢で軸をつくる。

専門知識・技術・資格
（技術者の常識）

「ことばの力」を基礎とし、「技術者マインド」を軸に、専門性を発揮する知識や技術、資格など貪欲に学び続ける姿勢をつくる。

CONTENTS

「真の仕事力」が身につく、OCTの学び

ようこそ大阪工業技術専門学校へ 2-61

卒業後の進路 2
産官学連携プロジェクト 8
教員紹介 16
進路支援サポート 22
資格取得支援 28
OCTの一日 34
キャンパス紹介 42
キャンパスライフ 48

学科紹介 62-117

建築学科 64
インテリアデザイン学科 74
大工技能学科 80
建築設計学科 88
建築学科Ⅱ部 94
建築士専科 100
ロボット・機械学科 106
カリキュラム 116

データ 118-128

教育方針・学びのサポート 118
出身校一覧 120
学費一覧・学費サポート 122
沿革 124
アクセスマップ 126
福田学園情報 128

オープンキャンパス情報 129

建築・インテリアとロボット・機械、専門分野を学んだ先の、気になる進路

OCTで専門的に学べる分野は、大きく2つにわけられます。その後の進路は十人十色。これから紹介する先輩たちの声を参考に、どんな仕事に就き、どんな人生を歩みたいか、まずは想像してみてください。

ロボット・機械系

Q　機械づくりの奥深さ・魅力を教えてください！

A　見えない世界を想像できること！

「機械づくり＝製造」と思ってしまいがちですが、さまざまな工程があります。そして、多種多様な部品の連なりが機械内部に広がっているんです。外から各部品の働きは見えませんが、内部に広がる世界を想像していくことが機械をつくる魅力のひとつと言えるでしょう。

Q　機械技術を学ぶと、どんな仕事に就けますか？

A　製造だけではないんです！

機械づくりには、図面の作成や作業工程を考える仕事があるほか、機械を製作・製造した後のメンテナンス作業や、細かな部品を開発するエンジニア、機械を販売する職もあります。鉄道や携帯電話など、身近なものからどんな仕事か想像してみるのも良いですね。

Q　夢は車の設計士。この業界の、今後が気になる！

A　需要がますます増えています！

自動車の設計に関わる業界には、家電などの電気機器、パソコンなどの精密機械、部品組み立て用の機械の製造も含まれます。小さな部品は海外生産も多いですが、大型部品は国内生産がメイン。大阪・関西万博開催を受け、年々、業界の求人も増えています。

建築・インテリア系

Q　2年という短期間で、知識や技術が身につく秘密を教えて！

A　濃密なカリキュラムと教員陣！

OCTは今年で創立127年。長年培われてきた教育方法、2年間に凝縮された濃密なカリキュラムのもと、現役で活躍する教員陣が講義を担当。現場で力を発揮できる人を育成してきました。就職や大学進学など将来を考えたきめ細やかな指導も大事にしています。

Q　文系科目は得意だけど数学は苦手。勉強についていけますか？

A　文系だからってあきらめないで！

もちろん、数学的な思考が必要な場面や、論理的な思考が必要な作業も多いです。でも、「文系出身だからだめ」ということはありません。施主が思い描くイメージを言葉にする作業や、コンセプトを具体化する作業など、自分に合う設計の仕事があるはずです。

Q　建築を勉強したら、将来どんな仕事に就けますか？

A　大工にもデザイナーにもなれる！

「家を建てる」と言っても、その工程に関わる職種はさまざま。デザインを行う意匠設計士、強度を考える構造設計士、大工や壁を塗る左官職人、電気やガスなど生活の基盤を整える設備設計士、建物の安全を守る管理士やインテリアデザイナーも建築の仕事です。

The graduates working company

働く卒業生の、お仕事図鑑

OCTの学びを生かし、業界の第一線で活躍する卒業生をご紹介します。

Atelier Satoshi Takijiri Architects

瀧尻賢さん
2006年卒業

会社勤務を経て独立し、設計と企画プロデュースを行う瀧尻さん。「OCTでは現場で良い関係性を築くことも建築家の仕事だと学びました。施主や職人とのコミュニケーションを通して、柔軟な空間づくりに取り組んでいます」

アーキイズム建築設計事務所

蒲田祐子さん
2012年卒業

蒲田さんは芸術系大学を経てOCTを卒業し、設計者の道へ。初仕事となった現場は苦労が絶えなかったといいますが、そこで暮らすご家族の姿に喜びを感じたそう。「遠回りでしたが、建築の世界に飛び込んで良かったと実感しています」

（株）スペース

米谷理沙さん
2016年卒業

米谷さんは物販や飲食の空間を中心に、設計から現場管理までを担当。「商空間には常に新しさが求められますが、流行だけがすべてではありません」。人の感情を動かす空間とはどんなものか。独自の視点で追求しています。

（株）田口建築事務所

岡本昇大さん
2015年卒業

卒業後、最短で
二級・一級建築士資格を
取得しました！

岡本さんは、商業店舗から共同住宅まで幅広く手がける建築事務所で、建築の骨組みを設計しています。「構造設計は、プランをもとに建物の骨組みを検討し、部材の大きさを決め、実際に丈夫で安全な建物が出来上がる図面かどうかを確かめる仕事です。現場へ行って、図面どおりに施工されている様子を見ると、やりがいを感じますね。ちなみに、建築学科構造コース在学中に使っていた教科書は、今でもしっかり役に立っていますよ！」

さらに、岡本さんは、同社で実務経験を4年積み、最短で一級建築士の試験に合格。建築業界で働き続ける上で、この資格は絶対に必要だと感じていたそう。「前年から試験対策に取り組みはじめたのですが、二級建築士の試験よりも圧倒的に難しくて、舐めていたな……と思いましたね」と語る岡本さん。当初の計画よりも勉強時間を増やし、ひたすら練習問題を解き、また図面を描き続けることで、見事合格を手にしました。「今後は一級建築士として、自分の名前で、資格を生かせる大きな規模の仕事を担当したいです」

現場の様子

試験対策として制作した図面

カワサキロボットサービス（株）

米田昂平さん
2013年卒業

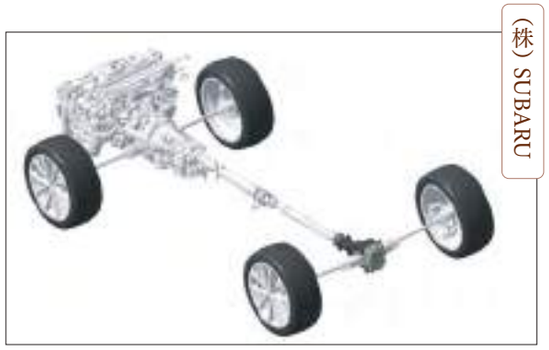
海外向けに産業用ロボットの提案を行う米田さん。顧客からの要望に応え、プログラムを構築しています。「在学中は設計に興味がありましたが、今はプログラム構築がおもしろくて。分野にとらわれずロボットの可能性を広げたいです」

住友精密工業（株）

金子優さん
2014年卒業

航空機を多く製造する会社に務める金子さん。「在学中にエンジンをつくったことを通して、小さな部品を丁寧につくり込むおもしろさや、エンジンが動いたときの感動を知りました」。今もそのときの経験と技術が仕事に生きています。

（株）SUBARU



伊藤陸也さん
2013年卒業

四輪駆動に欠かせない「リアデフ」の設計を担う伊藤さん。「在学中エコラン部に所属していたので、車に携われることが何より嬉しいですね」。車に関わる他分野の専門家とやりとりしながら、知識を吸収し続けています。

（株）昭和工務店

川北翔平さん
2012年卒業

川北さんは大阪府下一円の某コンビニの施工を担当。さまざまな人が暮らす場所に建設するため問題も起こりますが、何度も話し合って最適な道を検討しています。「これからも人とのつながりを大切に仕事をしていきたいですね」

（株）プランテック

重山浩太さん
2009年卒業

重山さんは事務所を簡易宿泊所へと改修する設計を担当。「空間にあるさまざまな要素を俯瞰して見るよう心がけています。インテリアと空間がうまく噛み合って、施主や利用者の方々に喜んでいただけたときが一番嬉しいですね」

もっと知りたい！
卒業生の活動

Webでインタビュー動画を公開中！
卒業後に手がけた仕事や学生時代の学びなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

※TOPページ下段の「活躍する卒業生」コーナーをご覧ください

建築学科卒業生の小さな井戸端会議

坂田典子さん
勤務先：株式会社 HIDE コーポレーション
職種：設計

垣内美咲さん
勤務先：屋根裏設計
職種：設計・広報

藤井麻実さん
勤務先：地方公務員
職種：建築

予定が合わずオンラインで参加

さかた・のりこ
主な仕事は住宅設計だが、福祉施設の設計も担当。そのほか営業・工務まで何でも幅広く手がける。2018年に関西を襲った台風の後は住宅修理にも動いた。

かきうち・みさき
建築設計のほか、企業と共同でプロダクト開発などを行っている。また、住宅のプロダクト事業の一員としても活動。一級建築士資格を取得している。

ふじい・あさみ
小中学校の耐震工事を4年間担当。その後は市営住宅の維持管理や、民間の長期優良住宅の審査、サービス付き高齢者向け住宅の登録業務などを行う部署で奮闘中。

建築学科を卒業した仲良し3人組の、久しぶりの同窓会。それぞれの道へ進んだ彼女たちが、卒業後のライフスタイルや学生時代の思い出など、建築系女子の本音を語り合います。

学生時代を振り返って、どうでしたか？

垣内　在学当時は、今よりも女子の割合が少なかったのですが、毎日がすごく楽しかった。みんなものごとに対する熱量が高くて、オープンキャンパスのスタッフをしたときも、企画を立てたり、打ち合わせを重ねたりと、積極的に動いていました。

坂田　オープンキャンパスで、水上バスに乗って天満橋周辺をめぐる企画を立てたのが思い出深いです！

垣内　懐かしいな！　大阪のまちを知ってもらうために、水陸両用バスで市内をめぐって、桜ノ宮から川を下って八軒屋浜まで。1億円もするめっちゃ大きなバスでした（笑）。

――授業のなかで覚えていること、この技術を身につけた！と言えることを教えてください。

藤井　学んだ！と言えるのは、プレゼンと〝頑張る姿勢〟ですね。

垣内　たしかに。特に意匠設計の授業では、粘り強く頑張りました。いろんな先生や先輩が参加する講評会があり、そこではプレゼン・講評のセットを何時間もしたね。

藤井　何度つくり直しても「あかん！」と言われて、みんなで徹夜して課題に取り組むこともざらでした。つらくて泣いたことも……。

坂田　香川県・直島の建築をめぐる合宿でも、先生との建築議論に火がついて、最後には泣きました（笑）。学生も先生も距離が近くて、いろんなことを言い合える。だから、本当に楽しかったです。

垣内　おかげで、メンタルは強くなりましたね。好きだった授業は、意匠計画の授業です。建築だけではなく幅広いデザインの概念を学びました。最終日には、先生が「プレゼン方法だけではなく、仕事をする上でのスケジュール管理も教えたんやで」とおっしゃって。限りある時間のなかで、自分の100％の力を出す方法も学んでいたんですよね。

自分で決めた今の進路。働いてみて、思うことは？

藤井　在学時は自分が公務員として働くなんて想像もしていませんでした。改めて、嬉しいですね。

垣内　OCTは住宅設計を手がけている先生が多いので、住宅メーカーへの就職を考える学生も多かったと思います。私も最初は住宅を扱うビルダーに就職し、営業設計をしていました。その経験で養えたのが、潜在的ニーズへの提案や、予算管理などのバランス感覚。転職した今、分野を横断してさまざまな仕事に取り組めているのは、これまでの経験のおかげです。

――働きはじめると、話で聞いていたことと現実とのギャップも見えてくると思いますが、それぞれどうでしたか？

垣内　そうですね。ハウスメーカーなどは専門部署ごとに担当業務が決まっていますが、ビルダーの場合はそれがなかなか難しい。私も営業設計のほかに広報も担当していました。仕事の幅が広くて、最初は作業時間の感覚が身についていないので、何をどうしたらいいかわからなくて。結構苦しかったですね……。当時は、よく3人で集まって励まし合っていました。

坂田　そうそう！　夜中に励ましのメールを送り合ったり（笑）。

藤井　私の場合は、1年目より2年目がきつかった。1年目は先輩や上司についていけば良かったけれど、2年目からは独り立ち。1年間でどれだけ仕事をものにしたのかを試されたなぁ。また、入庁してから4年間、小中学校の耐震工事に携わっていたのですが、リミットがあり、仕事量が半端じゃなくて。発注先の設計事務所の図面チェックや工事の建設会社を選定するなど、計画と管理、双方の仕事をしていました。現場に行けば男性たちと対等に渡り歩かなきゃいけないし。

坂田　お施主さんと話しながら住宅をつくっていくことに興味があって、今の会社を選びましたが、新卒の頃は、関わる人がほぼ目上の方だったので、自分がどう見られているのかを気にし過ぎて自信がもてませんでした。まずは「とにかく勉強するしかない！」と必死でしたね。

深い青色の外壁が目を引く、坂田さん設計の「K様邸」。施主と打ち合わせを重ね、外観にこだわって設計しました

今できること、やりたいこと。そして、今後の見通しは？

――座談会をのぞきに来てくれた建築学科の吉田先生にも少しコメントをいただきましょうか。

吉田　3人は学生時代もパワフルでしたね。「OCTの3人娘」と呼ばれるくらい（笑）。僕は今、学生時代に学んだ設計とは違う分野で仕事をしているけれど、若い頃から自立して何でもできるようになりたいという想いは変わらずにありました。3人は社会に出た今、どんな目標をもっていますか？

垣内　私は、設計だけにこだわってはいないです。建築が人生の目的ではなくて、それは手段や過程みたいなものだから。これからの目標は、どんなかたちになっても頑張って働くこと、楽しい人生にすることですね。

坂田　私は今の仕事に就いて、やりたいことが一度叶いました。だから、今はこれからの目標を模索している感じ。素敵なパートナーにも出会いたいですね（笑）。

藤井　そうやな。

坂田　住宅建築のお施主さんには、お子さんのいる家族が多いので、やっぱり家庭をもっている設計士のほうが説得力もあると思う。

垣内　私も仕事中、家庭ももってないのに「なんで人の生活を語ってんねん！」と思うことも（笑）。

藤井　先のことはわかりませんが、学生時代の自分には「今やっていることは無駄ではない」と言えるかな。

垣内　ひとつのことにとことん取り組める時間って学生時代しかない。仕事としてものをつくると、時間や予算の兼ね合いでやりたいことを実現できないことも多々あります。もちろん一生懸命に向き合った記憶ばかりで後悔はないけれど。だから、学生には、課題のなかでつくりたいものを爆発させてほしい。

坂田　そうそう。やりたいと思ったことは、今やっとかないと！（笑）。

在学当時の3人をよく知る吉田先生。住宅設計課題のプレゼンの思い出で盛り上がりました

垣内さんが担当して企業と共同開発した、救急カート。従来の機能を見直し、より安全で使いやすいデザインに

PROJECT

学びの場は教室だけじゃない?!

プロジェクトで社会とつながる

CONTESTS

STUDY

RENOVATION

WORKSHOP

COMPETITION

RESEARCH

OCTでは社会とのリアルな接触を通した実践的なプロジェクトを取り入れています。
ものづくりの背景にいる人の存在を知り、語らい、手を動かす経験は、かけがえのない「学び」です。

CASE 01

「ワインスタンドしゃぶちん」店舗設計プロジェクト

実施期間＝5ヵ月
実施学科＝建築設計学科

千里中央駅構内に、1972年から店を構えるひとりしゃぶしゃぶ大阪発祥の店「千里しゃぶちん」の系列新店舗設計プロジェクト。建築設計学科2年生の学生が、店舗運営や収益、立地条件など経営の基礎を学び、現地のフィールド調査や授業でのディスカッションを通して設計プランを提案しました。最終講義ではコンペティション形式でプレゼンテーションを行い、楢原彰真さんが最優秀賞を受賞。オーナーの要望をもとにブラッシュアップを重ね、2021年12月にオープンへと至りました。

VOICE

参加してみてどうでした？

楢原彰真さん
建築設計学科

クライアントと直接関わる機会はなかなかないので、期待とともに責任感が湧きました。実際にお店で食事をし、駅構内の人の動線や周辺環境を調査。しゃぶしゃぶの文化背景についてもリサーチを重ね、歴史あるお店の魅力を伝える設計プランを考えました。

このプロジェクトで伝えたいことは？

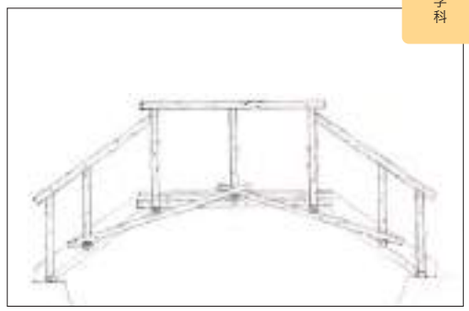
木村貞基先生

コンサルティングの視点を取り入れ、店舗開発の仕組みや収益方法を学び、店を取り巻く環境、時勢などを分析しながら建築設計を行います。空間をつくるだけでなく、どうビジネスにつなげるかをイメージすること。社会とリンクする実感こそ一番の経験です。

CASE 02

卒業制作「ダ・ヴィンチの橋」プロジェクト

実施期間＝6カ月
実施学科＝大工技能学科



大阪府日本万国博覧会記念公園事務所との協働により実現した、大工技能学科2年生4名のチームによる卒業制作プロジェクト。万博公園が抱える景観課題の解決と魅力創出を目的に、レオナルド・ダ・ヴィンチが考案した自立橋「ダ・ヴィンチの橋」を応用したアーチ橋を制作しました。広大な園内に分布する設置候補エリアから、見学と議論を重ねて選出したのは、川幅のある小川がせせらぐ「松の池」。大人も子どもも行き来できる橋を架け、人々が集う憩いの場を構想しました。

※橋は2021年3月3日(水)に試験的に設置し、同日に撤去

VOICE

参加してみてどうでした？

1970年の万博開催から約50年経つ公園は、成長した木々が生い茂る自然豊かな場所です。万博公園事務所から「緑に溶け込むような橋にしてほしい」という要望をいただき、材料には切り倒したままの丸太を起用。自分たちの手で製材するところから着手しました。

大薮慎平さん
大工技能学科

このプロジェクトで伝えたいことは？

金子和宏先生

木材は削る箇所によって、膨らんだり、曲がったりといった癖が出ます。普段の実習では、工場できれいに加工された角材を使いますが、本来私たちが向き合っているのは、形状も質も異なる自然の木。その癖をどう生かすかが大工の腕の見せどころです。

CASE 03

大阪市北区（中津）プロジェクト

実施期間＝2カ月
実施学科＝建築設計学科

大阪市内のまちづくり提案に取り組むプロジェクト。2017年度は、大阪市北区にある中津が舞台でした。4人1組のチームで、地域へのヒアリングや調査を重ね、提案を構想していきます。かつて行われた地蔵盆を復活させて、地域で維持していく仕組みをつくるチーム、路地の植栽を生かした空間をつくるチームなど、さまざまな提案が飛び出しました。最終的には、北区長や住民の前で、プレゼンテーションも実施。実際に「夏ぼんぼり祭り in 中津」として地域でイベント化されるなど、社会との接点が生まれています。

VOICE

参加してみてどうでした？

調査では「地蔵盆を残したい！」という声がある一方で、地蔵の管理者や継承方法がわからないという課題があることを知りました。そこで、私たちは、町会を中心に運営体制を整え、子どもたちと簡易な「地蔵盆灯篭」を制作するワークショップなどを提案。地域コミュニティについて考える機会になりました。

木村智子さん
建築設計学科

このプロジェクトで伝えたいことは？

岸上純子先生

この授業の目的は、建築の視点をもってまちを見ること。建築設計において、敷地調査とサーベイはとても大切です。現地に入ってヒアリングを行うことは、ただ観察をするよりも視野が広がる機会。地域の課題を知り、住民とともに考えていく経験も貴重です。

CASE 04

ローソン店舗リノベーションプロジェクト

実施期間＝3カ月
実施学科＝建築設計学科

建築設計学科2年生の授業の一環として行われた、学内コンペティション。大手コンビニエンスストア・株式会社ローソンと連携して、受講生10名が中国・重慶市にある店舗と、面積が小さい店舗2案のリノベーションプランに取り組みました。授業の締めくくりとして、ローソン関係者や学園理事長を審査員に迎え、プレゼンと審査会を開催。イートインスペースやセルフレジを生かした独創的なプランが発表されました。最優秀作品に選ばれたバヤラ・マラルさんのプランは、実現を視野に入れてブラッシュアップが行われています。

VOICE

参加してみてどうでした？

私の出身地であるモンゴルにはコンビニがないので、来日してはじめて見た「ビルに入った、小さくて商品数の多い店舗」のイメージが強かったですね。プランニングにあたっては、今までのローソンの取り組みをリサーチし、強みを引き出せる設計を行いました。

バヤラ・マラルさん
建築設計学科

このプロジェクトで伝えたいことは？

木村貞基先生

デザインや革新性は大切ですが、クライアントにとって最も重要なのは、ビジネスに沿っているかどうかです。この授業では単にデザインの手法を教えるのではなく、「“企業”とは何か？」から考えはじめ、どのように設計をビジネスや利益につなげられるかを考えます。

CASE 05

泉佐野丘陵緑地プロジェクト

実施期間＝1年
実施学科＝大工技能学科

大工技能学科の先輩が、1年次に課題内で制作した半坪サイズの木造の骨組みを、新1年生とともに緑地公園内へと移設するプロジェクト。開園イベント内で8名の学生たちによる組み立てを披露しました。その後は屋根や壁を仕上げ、農具置き場として活用されました。

CASE 06

大阪環状線森ノ宮駅プロジェクト

実施期間＝2年6カ月
実施学科＝建築学科

大阪市が主催する大阪環状線コラボ事業のアイデアコンペにて、大阪市優秀賞受賞の卒業生による提案を、後輩が実現するプロジェクト。大阪城公園の緑が身近に感じられることをJR森ノ宮駅の特徴であるととらえ、「樹々」をデザインとして採用。改修後、駅は2015年に公開されました。

CASE 07

マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ

実施期間＝1年
実施学科＝建築設計学科

大阪にある築40年のアパート「コーポ千代崎」を丸ごと1棟リノベーションするプロジェクト。建築設計学科内でコンペを開催し、最優秀賞受賞者によるガラス張りの住宅設計案が採用されました。今後、オーナーとの打ち合わせを行い、詳細な設計を経て、施工、賃貸をスタートします。

CASE 08

キャチロボバトルコンテスト

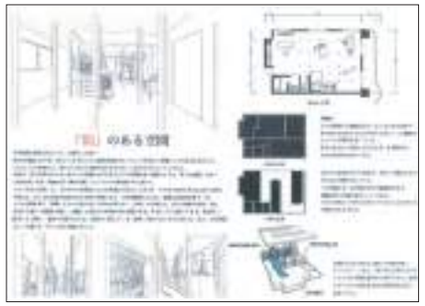
実施期間＝6カ月
実施学科＝ロボット・機械学科

大学生・高専生を対象にしたロボットコンテスト。「機械は人間の手を超えられるか？」をテーマに、ロボットが正確に物を移動させる、ハンドリング技術を競います。2019年に行われた大会では、OCTから3チームが出場し、うち1チームがベスト4に入選しました。

学外コンペ受賞者の声

優秀賞 受賞

株式会社松本空間工房「第12回 インテリアプランコンテスト」
受賞作品：『「間」のある空間』



勢旗樹さん
建築士専科

近畿の専門学校、短大、大学生を対象に、賃貸マンションの空間デザインを募るコンテスト。日本独特の感性、意匠である「間」を柱を効果的に使って表現。角度や時間、用途によって異なる表情を見せる空間をつくりました。

グランプリ 受賞

大阪府「第31回あすなろ夢建築 大阪府公共建築設計コンクール」
受賞作品：『RGB古江台ー後世に繋ぐ集会所ー』

樫原千奈さん
インテリアデザイン学科

吹田市古江台にある集会所を実地調査。建物の屋根と高台から望む阪急電車の赤、豊かな緑、空の青という三原色（RGB）をテーマに、開放的なデッキや広場を設けた、幅広い世代が憩える建築プランを提案しました。

※同コンペにて、建築士専科の赤堀さくらさんが準グランプリ、インテリアデザイン学科の砂野ななみさんが奨励賞を受賞

木造住宅部門（学生の部） 佳作

京都府「第4回 Woodyコンテスト」
受賞作品：『薫縁　ヒノキの縁側で暮らす』

藪南美さん
建築設計学科

京都府産のスギ、ヒノキを用いた住宅の設計コンペです。木に住まうこと・家族の住まいをテーマに、チームメイトの平松弘光さん、山田早慧さんとともに、開放的な縁側が特徴の建築を提案。各部屋の高さにもこだわりました。

専門学校部門 入選

日本建築学会近畿支部「第69回近畿地区卒業設計コンクール」
受賞作品：『街角文庫～思い出を本にのせて』

吉野雄亮さん
建築設計学科

1年後期のまちづくり課題を実践したプロジェクトです。みなさまのご協力もあって、案がかたちになりました。受賞経験を自信に、今後も社会に向けて提案、挑戦していきます。

OCTが、文部科学省職業実践専門課程に認定されました

業界に広く通用する実践的な学びを展開しているとして、本校（建築学科［Ⅰ部、Ⅱ部］、インテリアデザイン学科、大工技能学科、建築設計学科、ロボット・機械学科）が文部科学大臣から認定を受けました。これからも「真の仕事力」の育成をコンセプトに、実践的な学びに力を入れていきます。

CASE 09

大阪府営泉佐野丘陵緑地・木工教室

実施期間＝1日
実施学科＝大工技能学科

大工技能学科の学生が泉佐野丘陵緑地公園で行った小屋の組み立てをきっかけに、ブックスタンドをつくるワークショップを開催。制作の工程や木材の性質を自分たちの言葉で説明し、地域の子どもたちをはじめとしたたくさんの人たちに、木に触れる楽しさを伝える機会となりました。

CASE 11

全国専門学校ロボット競技会

実施期間＝1日
実施学科＝ロボット・機械学科

2019年度で28年目を迎えるロボット競技会。培った技術の成果を生かす機会として、毎年参加しています。自律・有線・2足歩行の3種目で競う本戦（2019年度）にて、ロボット・機械学科の学生チームは4部門中2部門優勝、団体優勝と好成績。熱意が結果に表れました。

CASE 10

株式会社タイセイシュアーサービス メゾンドオーク203号室 内装計画

実施期間＝1年
実施学科＝インテリアデザイン学科

大阪・西区にある賃貸マンションの1室を、低コストで快適な空間にリフォーム。学生から募ったさまざまなプランのうち、ひとつを実際に施工・販売します。プランの実施が決まった学生は現場での打ち合わせといったプロセスにも参加し、プロの世界を経験することができました。

CASE 12

企業研修

実施期間＝1～14日
実施学科＝全学科

毎年、春と夏の2回、各学科の学生に建築、インテリア、大工、機械系の企業へのインターンシップ（企業研修）を積極的にすすめています。普段授業で学んでいることが、実際の現場でどのように行われているかを体感することで、将来の進路を考えるための機会となっています。

業界で活躍する先生たち

～建築家・岸上純子先生編～

OCTで教鞭をとるのは、建築家や技術者、デザイナーなど各業界で活躍する人たちです。そんな先生たちが普段働いているスタジオに、学生とともにお邪魔して、お話を伺いました。

建築設計学科・インテリアデザイン学科で教鞭をとる建築家・岸上純子先生。「SPACESPACE」という屋号で、さまざまな建築を手がけています。2018年に、大阪市中津の商店街にある元青果店を、先生自身の設計で自宅兼建築事務所にリノベーション。今回、建築設計学科の学生・岡田さん、徳田さんとともに、先生のスタジオを訪ねてみました。

まちとともに、空間をつくる建築家

下町情緒あふれる中津商店街のアーケードを進むと、突如現れる大きな窓。建物のなかで、岸上先生とお子さんが朝の時間を過ごしているのが見えます。ここが、先生の建築事務所です。

先生　沿道をガラス張りにしたのは、事務所を外に開いて、まちの人たちと関係を築くきっかけになればと思ったからです。窓越しに、スタジオで働いている姿を見て声をかけてくれたり、外に設置したベンチで休憩するご近所さんと交流が生まれたりと、周囲の人ともだんだんと顔馴染みになってきました。

岡田　はじめて中津に来ましたが、商店街は明るくて、いろんな人が活動していますね。先生はどうして中津を拠点に選んだのですか？

先生　私たちの仕事は、まちの人たちとともに空間をつくること。なので、すでに個性が出来上がっているまちに入っていくのはかっこ悪い（笑）。中津は、今でこそいろんなメディアに取り上げられるようになりましたが、物件に携わる前は、まだスポットが当たらない地域でした。一方で、小さな路地が重なってできたまちなみや住んでいる人たちの営みには、魅力もたくさんあって。「ここだ！」と思い、この長屋を買いました。

コミュニケーションを生かした設計

「先生のお仕事を見せてください！」とお願いしたところ、倉庫から出てきたのは、専用のダンボール箱に入れられた、最近設計したという住宅の模型でした。ブラッシュアップを重ねた跡が、模型を並べてみるとよくわかります。

徳田　保管方法もおもしろい！　先生は、プランニングの際、どんなことを大事にしていますか？

先生　お施主さんには、あえて建築とは関係のない、お仕事や趣味の話も聞くようにしています。そうすると相手が建築に求めている〝要素〟が見えてくるので、それをうまくプランに組み込んでいますね。このお施主さんは車が好きなので、車庫の設計には気を配りました。建築家にとってコミュニケーションは設計の要です。お施主さんの隠れた要望を聞き出すことはもちろん、職人さんや業者さんなど、チームをうまく回していくために、身につけておくべき力です。

楽しめる環境をつくる

例年、建築設計学科の1年生が受講する「まちづくり課題」も、グループワークを学ぶことが目的のひとつなのだとか。中津のまちを舞台に、さまざまなフィールドワークを行い、まちの課題を建築の視点で見出す授業です。

徳田　僕たちも中津をフィールドワークすることになるんですね。

岡田　私はチームでうまくやっていけるか少し不安……。先生は人と協働するとき、心がけていることはありますか？

先生　そうだなぁ。まずは一緒に楽しめる環境を築くことですね。仕事は楽しいのが一番ですから！

PROFILE

岸上純子先生
坂倉建築研究所での勤務を経て、2010年から建築事務所「SPACESPACE」にて一級建築士として活躍。OCTほか関西の大学でも教鞭をとっている。

DETAILS

「SPACESPACE」の事務所内に潜む、わくわくする仕掛けを一部ご紹介します。

機能のある柱

1階の玄関付近にある3本の柱は、それぞれ鏡、帽子掛け、靴べら掛けとしての機能をもち、外に出るまでの動線となっています。

建材サンプルの床

さまざまなマテリアルをはめ込んだ床。建材のサンプルとして、空間との関係を見ることができます。取り外しや組み替えも可能！

年季の入った梁

長屋の梁は、なんと隣接する家と共用なのだとか。年季の入った古い梁をそのままに、リノベーションが行われています。

自然光が入る天窓

アーケードテントで日の光が入りにくいため、天窓（ライトダクト）を設置。打ち合わせスペースに自然光を取り入れています。

興味をもっと広げるために
見ておきたい13のものとこと

長年にわたって業界を牽引してきたベテランの教員、また業界の第一線でバリバリ活躍する教員が揃ったOCT。先生たちに、建築やロボット・機械づくりのきっかけとなる？！かもしれないおすすめを教えてもらいました。

NATURE

季節の移ろいを感じる

夏椿（沙羅）

夏椿は、美しい花と幹を楽しめる、庭木にぴったりな樹木。建築を取り巻く庭は、生きた建築材料である木々からなる空間です。まずは花や木の名前を知ることから、建築への興味を深めてみませんか。

大工技能学科、建築学科
左海晃志 先生

TECHNOLOGY

空き家を救う技術

リノベーションの技術

リノベーションとは使われなくなった建物を利用し、新たな価値を見出す技術。日本の空き家率はなんと15%で、今後も増えていくと言われています。ストックされる建物を生かす提案力や技術力が求められる時代だと感じています。

建築学科、インテリアデザイン学科
谷口恋 先生

VIDEO

ものごとの原点に立ち返る

Primitive Technology

原始時代の技術を再現する動画シリーズ。今ゼロから自分でつくれるモノはいくつありますか？　ものごとの仕組みと見方を知れば、日常にもたくさんのデザインのヒントを見つけられますよ。

建築設計学科、建築学科、建築学科Ⅱ部
赤代武志 先生

BOOK

大工の仕事に触れる

『木に学べ－法隆寺・薬師寺の美－』

（西岡常一著 / 小学館文庫）

薬師寺西塔などの復元を果たした昭和の大棟梁・西岡常一氏の語りを本にしたもの。木と向き合う宮大工の技術と心構え、道具の大切さを知ることができます。大工を目指す人は必読の1冊！

大工技能学科、建築学科Ⅱ部
金子和宏 先生

TOOL

「考える」ための味方

マインドマップ

建築の仕事は、膨大な情報を集め、条件を満たしながら考えをめぐらせることで成立しますが、頭のなかだけで処理することは困難です。そんなときに役立つのがマインドマップ。この技術を身につけると、考えることが楽しくなりますよ！

インテリアデザイン学科、建築学科
大西崇之 先生

EVENT

大学、高等専門学校生が凌ぎを削る

キャチロボバトルコンテスト
～機械は人間の手を超えられるか～

専門学校では唯一OCTだけが出場資格をもつ、（株）京都製作所主催のロボコン。今年もOCTロボット研究部が参加し、審査員特別賞入賞を果たしました！機械好きはもちろん、ものづくりを目指したい人なら一見の価値あり。

ロボット・機械学科
堀部達夫 先生

業界で活躍する先生たち
～ロボットクリエイター・佐々木北斗先生編～

ロボット・機械学科講師で、ロボット研究部（以下ロボ研）顧問でもある佐々木先生。ロボ研部員・長谷川さんと井村さんにも同席いただき、先生の作業場であるOCT5号館の実習室に行ってみました。

ロボット製作の楽しさを伝える

製作中のロボットや工具が所狭しと並び、素材から部品を削り出すNC工作機が音を立てる実習室。そこには、2足歩行ロボットの製作に没頭するロボ研部員たちと、それを見守る佐々木先生の姿がありました。

先生　ここがロボ研の活動場所です。エコラン部の部室としても使われていますね。

長谷川　ロボット製作に必要な機材は大体揃っているんですよ。先生はいつ来てもほぼこの部屋にこもっていますよね。

先生　そうだね（笑）。ここでは部活以外にも実習や部活で使う部品をつくっていることも多いです。2年間のなかで、学生が企画や組み立てなど、ロボット製作の醍醐味に集中して時間を使えるようにしたいので。

大会出場で技術を磨く

教室を見渡すと、ロボ研で獲得したという、さまざまなロボット競技会のトロフィーや賞状がロッカーや棚の上で輝いています。

井村　先生は、いつも大会出場前に、的確なアドバイスをくれますよね。勝つことに貪欲な方だなと思うんですが（笑）、勝負ごとを強く意識するきっかけはありましたか？

先生　僕はロボ研のOBで。当時は、夏休みにロボットを製作して競技会に出る、今よりも気軽な活動内容でしたが、1年生の夏に出場した大会で初戦敗退したことがとても悔しくて……。そこからは勝つためのロボットを1年間かけて研究。次年度には、準優勝に上り詰めました！　卒業後は、友人に誘われてベンチャー企業に入社。ホビーロボットの開発や販売、競技会の運営をしながら、個人でも大会出場用のロボット製作を続けてきました。

長谷川　僕たちは、先生の考案で、大会後に毎回出場した部員で集まって、改良点や結果を振り返り、活動記録をつけています。以前、過去の資料を見返したことがあるんですが、ほとんどの大会で受賞していて驚きました！

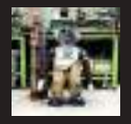
先生　部員には、できるだけ多くの大会に出るよう、すすめています。場慣れすること、いろんな経験から学び、改良を重ねていくことが、勝利への近道！　これからもみんな頑張ってくださいね。

WORKS

ロボ研部室に保管されている、先生が製作したロボットを一部ご紹介します。

NeeBo
2足歩行ロボットキット。構造が簡単で安価なため、扱いやすく、ロボット初心者におすすめの商品。

ファイブ
大型の2足歩行ロボット。格闘を中心としたロボット競技ROBO-ONEの重量級に出場し、準優勝を獲得。



PROFILE

佐々木北斗先生
ロボット・機械学科を卒業。株式会社エルエルパレスでホビーロボットの開発、販売に携わり、2足歩行ロボットの開発やロボットイベントの主催などを経験。現在OCT講師。

教員・講師一覧

教員（50音順）

荒井圭一郎（建築学科、大工技能学科）
大西崇之（インテリアデザイン学科、建築学科）
金子和宏（大工技能学科、建築学科Ⅱ部）
岸上純子（建築設計学科、インテリアデザイン学科）
北山雄士（建築学科、建築士専科）
左海晃志（大工技能学科、建築学科）
赤代武志（建築設計学科、建築学科、建築学科Ⅱ部）
竹中智司（建築学科、建築士専科）
土屋稔（建築学科、建築学科Ⅱ部）
原田総一郎（建築学科）
細田喜則（建築学科、建築学科Ⅱ部）
堀部達夫（ロボット・機械学科）
松田財秀（建築学科、ロボット・機械学科）
宗林功（建築学科、建築学科Ⅱ部、建築設計学科）
村上弘典（建築学科）
吉田裕彦（建築設計学科）

講師（50音順）

荒尾英生
家成俊勝
池内隆人
池部千鶴
石川貴子
伊藤孝
猪田紗加
今栄亮太
岩井伸郎
岩田恵
魚谷剛紀
大田清人
大塚悦子
大成洋司
大東弘幸
大藤健司
緒方幸樹
奥大輔
片岡慎策
河内尚子
川名一吉
完山剛
岸本憲一
北川貴久
木下太
木村貞基
桑田浩光
桑田紹子
齊木勝代
座古亜紀
佐々木一恵
佐々木北斗
笹田優
重山徳浩
杉元孝治
鈴木健史
高橋正則
瀧尻賢
竹内優二
武保学
谷口恋
辻元寿
鳥居久晃
永井哲哉
永井智樹
中島峻真
中平勝
西小佑里
東岡寿和
日野弘一
松下岳生
松村隆平
松本司
松本直樹
宮川八州美
室谷孝太郎
吉井歳晴
ほか多数

INTERVIEW

「おもしろそう！」から学びがはじまります。

dot architects 共同主宰
赤代武志 先生

住宅や店舗の設計、家具デザインから展覧会の空間設計、アートフェスティバルでの出展まで幅広い分野で活躍する、建築家の赤代武志先生。これからOCTで学ぶ学生たちに向けて、専門分野の入り口をテーマにお話を伺いました。

――赤代先生、先生方に、いろんなジャンルのものやことをご紹介いただきましたね！

書籍や建築、ロボットに並んで、一見専門分野とは結びつかない！と思うようなおすすめもいくつかありましたね。でもね、実は、専門分野の入り口は、人それぞれ。僕たちの日常生活のなかにもきっと、使い手の行為を誘発するような素材やスケールが潜んでいるはずです。あらゆるデザインには、理由があります。だから設計者には「こんな風に使ってほしい」というイメージや設定がないといけません。

――最後に、これからOCTで学ぶ学生へ、〝興味の種〟を見つけるコツを教えてください！

知らないものやことは、ぜひ自分の目で見て体感してみましょう。Webで調べることはもちろん便利ですし、活用したいもの。でも、特に建築は、現場に行ってみてはじめて「こんなに大きかったんだ！」「こんな音が聞こえるんだ！」と気がつくことが多々あります。五感を使って、ものごとをよく観察することが、興味を芽生えさせる第一歩になるかもしれませんよ。

――えー！　そうなんですか？　それは、どんな風に建築と結びついていくのでしょうか。

設計者って、建物をつくるだけではなくて、「人々の行為を生み出す人」と言ってもいいと思うんです。あなたがつい使ってしまうものや、足を運んでしまう場所を、「なぜ？」と改めて問うて、意識して観察してみてください。そこには〝興味の種〟は転がっているんですよ。少し思い返してみてください。公園にはベンチがあるのに、なぜか階段や柵に腰掛けてしまった経験はありませんか？　また「体育館裏」と聞くと、なぜか告白や喧嘩の舞台というイメージはありませんか？　なぜそう思うのでしょうか。僕はそんな小さな疑問さえも、建築を学ぶきっかけにつながると考えています。

OCTの日常を観察し、さまざまな分野の活動を10秒でご紹介する動画コンテンツ「OCTに入ったらこんなんできました！」をWebサイトで公開しています。

MOOK

50年以上続くムック本
『別冊太陽』

『別冊太陽 日本のこころ96 赤瀬川原平の印象派探検』（平凡社／1997年）、『別冊太陽 骨董をたのしむ⑧ アール・ヌーヴォー アール・デコII』（平凡社／1995年）※いずれも版元在庫切

建築や美術、文学など、毎回文化的なテーマについて深く掘り下げるムック本。中学2年生の頃「自分が住みたい部屋」を描く美術の授業で、40、50冊の『別冊太陽』を参考にしたことが、私の建築家としての出発点なのです。

建築設計学科、インテリアデザイン学科
岸上純子 先生

TOOL

極限を目指そう
カンナ

調整すれば、材木を数ミクロンの薄さまで削れる道具です。「削ろう会」という薄削りの全国大会もあるほど、おもしろい道具です。ぜひOCTで、カンナを使って極限の世界にチャレンジしてみましょう！

大工技能学科
中野克彦 親方

VIDEO

建築の背景にある暮らしを知る
『テマヒマ〈東北の食と住〉』
（山中有、トム・ヴィンセント監督）

東北の食と住をテーマにした展覧会の映像。ものづくりは手間暇かけて同じものをつくり続けることで見える世界です。建物をつくる上で、その背景にある暮らしや生き方を知ることは、自らの幅を広げることにつながります。

建築学科、大工技能学科
荒井圭一郎 先生

BOOK

現場での創意工夫を知る
『光の教会 安藤忠雄の現場』
（平松剛著 / 建築資料研究社）

建築家・安藤忠雄氏が設計した、茨木春日丘教会・光の教会についての物語。予算の厳しいなかでの建築設計や施工、施主さんとのやりとりが詳しく描かれているので、建築全般について理解できます。建築意匠設計、施工の入門書にも。

建築学科
原田総一郎 先生

MOVIE

現代社会の「もしも」を考える
『サバイバルファミリー』

発売元：フジテレビジョン／販売元：ポニーキャニオン／価格：DVD ¥3,800（本体）＋税、Blu-ray¥4,700（本体）＋税／ ©2017 フジテレビジョン 東宝 電通 アルタミラピクチャーズ

突如電気が消滅した東京を脱出する、一家を描いた邦画。このありえなさそうで、実はありえる状況は、建築にも関わる生き方や暮らし方、環境、人との関係性、現代社会の状況などさまざまなことを考えさせてくれます。

建築学科、大工技能学科
荒井圭一郎 先生

ARCHITECTURE

出会い、そして建築が生まれる
藤本義一の書斎
Giichi gallery

OCT在学中から40年来のお付き合いだった藤本先生の山荘。先生は僕にとっては人生の師匠であり、クライアント。先生の「友は財なり」という言葉のとおり、人生、出会いを大事にすることが大切です。

重山徳浩 先生

EVENT

写真提供＝富士ソフト株式会社 全日本ロボット相撲大会事務局

ひらめきが勝負を決める
全日本ロボット相撲大会

2台のロボット力士を戦わせ、相手を土俵の外に出すことで勝敗を決める大会です。全日本の部と高校生の部があり、誰でも観戦することができます。ぜひ会場で試合を見てみてください！

ロボット・機械学科
堀部達夫 先生

業界就職率のひみつ

100%

「どんな働き方をしたいか」「どんな生き方がしたいか」。ＯＣＴでの就職支援は、そんな将来の夢について語り合うことからはじまります。それぞれの生き方を見つめ、さまざまな視点から「働くこと」を考えていきます。

個々人に合わせたマンツーマン指導

経験豊富な教職員が進路をバックアップ

進路支援について

進路支援室の活用

進路支援室では、企業求人票を閲覧できます。また、就職活動に精通した教員が履歴書作成や面接練習など、学生一人ひとりの悩みに合わせた進路指導を行っています。

キャリアデザイン授業風景

進路指導、求人票の閲覧スペース

キャリアデザイン授業

全学科において、週1回のキャリアデザイン授業を担当教員、進路支援職員が担当。学科特性を踏まえた業界・仕事研究や履歴書・面接対策など、社会へ出る心構えと具体的な対策手法を伝授します。

ＯＣＴ単独会社説明会、学内説明会

本学内で学校単独の会社説明会・見学会を開催。多様な企業群と共同し、採用職種などへの理解を深める業界研究、就職活動を開始するきっかけづくりとなる機会を積極的に提供しています。

1年

前期
業界・仕事の基礎知識習得
マナー・礼儀のあり方

後期
企業研修（インターンシップ）
就職ガイダンス開始
個人面談による進路希望の確認
公務員・大手民間企業・大学
編入試験対策講座

2年

前期
就職活動本番
毎日の就職指導
随時就職決定

後期
後期活動者（公務員志望など）
活発化
進路未決定者との随時面談

※建築士専科は、個々の希望進路に合わせ随時活動。大きくは専科進学前、4～5月の二級建築士学科試験前、9～10月の製図試験後に活動を行います
※公務員職への就職、大学編入希望者に向け対策講座を開講しています

目指す業界や職種、また公務員志望や編入学など、それぞれの希望進路によって、活動時期は異なります。ＯＣＴでは、1年次の進路面談にて一人ひとりの希望進路を確認。この内容により活動時期を大きく3つにわけ、個々の夢に合わせたスケジュールで個別の進路指導を行っています。

内定企業一覧（一部抜粋）

奥村組土木興業(株)、日本メックス(株)、東建コーポレーション(株)、生和コーポレーション(株)、(株)鳥羽瀬社寺建築、(株)エスパス建築事務所、(株)ＴＡＫＵＴＯ、(株)ＴＡＫ-ＱＳ、(株)松村組、パナソニックアーキスケルトンデザイン(株)、大和ハウス工業(株)、パナソニック エイジフリー(株)、大末建設(株)、(株)現代綜合設計、(株)越智工務店、(株)松本組、日本建設(株)、(株)安部工務店、中央電設(株)、大成温調(株)、須賀工業(株)、鉄建建設(株)、(株)淺川組、(株)イムラ、(一財)日本建築総合試験所、紀の国住宅(株)、(株)成美、(株)野村工務店、(株)あい設計、(株)阿波設計事務所、(株)スペースクリエーション、(株)池下設計、大成建設(株)、村上木材(株)、セッツ(株)、カワサキロボットサービス(株)、日本製鉄(株)、石田エンジニアリング(株)、ＪＦＥエンジニアリング(株)、クボタ機械設計(株)、(株)フジキン、住友精密工業(株)、(株)オージック、(株)やまびこ、ＪＦＥスチール(株)、(株)アサヒファシリティズ、(株)ＩＡＯ竹田設計、高松建設(株)、旭化成住宅建設(株)、(株)ＵＲリンケージ、住友不動産(株)、(株)昭和設計、(株)テクノ菱和、(株)安井杢工務店、(株)関電工、鹿島クレス(株)、(株)アルモ設計、鹿島建設(株)、(株)安藤・間、(株)長谷工設計、神鋼ノース(株)、日本電産(株)、ＮＣホールディングス(株)、ナカバヤシ(株)、三井Ｅ＆Ｓ造船(株)、(株)ＮＴＴファシリティーズ、(株)椿本カスタムチエン ほか多数

編入試験合格実績（一部抜粋）

卒業後、継続した学びを希望する方には、大学などへの編入学もすすめています。

室蘭工業大学、京都工芸繊維大学、島根大学、武蔵野美術大学、三重大学、埼玉工業大学、奈良女子大学、信州大学、福井大学、広島大学、熊本大学、滋賀県立大学、宇都宮大学、関西大学、近畿大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪産業大学、摂南大学、京都芸術大学、京都精華大学、龍谷大学、神戸芸術工科大学、宝塚大学、岡山理科大学、東海大学、神奈川大学、関東学院大学、工学院大学、愛知産業大学、東海大学（熊本キャンパス）、福井工業大学、徳島文理大学　ほか多数（順不同）

支援プログラム

- 就職ガイダンス開催
- キャリアデザイン授業
- 春休み、夏休み期間中の企業研修（インターンシップ）
- 担任、進路支援職員による個人面談
- 進路希望調査
- ＯＣＴ単独会社説明会
- 会社見学会
- 応募書類指導
- 模擬面接指導
- ビジネス能力検定対策講座
- 建築士専科入試説明会
- 公務員・大手民間企業・大学編入対策講座
- 未内定者向け就職ガイダンス
- 内定者への社会人マナー研修
- 徹底した個別指導など

企業研修体験者の声

甲南電機株式会社 で研修しました！

住田叶多さん
ロボット・機械学科
奈良県立桜井高等学校出身

流体用・空気圧用電磁弁、エアシリンダなどの機器を国内外で製造する甲南電機株式会社へ、5日間の企業研修に赴いた住田さん。「社員の方と同じ就業時間に業務に従事し、金属加工、組み立て、検品といった多様な作業を体験。ものづくりの奥深さを肌で感じました」。なかでも、職人技とも言えるオーダーメイド製品の生産工程に憧れ、就職先としても同社を志望、見事内定しました。「今後は現場での経験を積み重ね、独自の技術力を磨いていきたいです」

進路支援担当・善才先生が
こっそり教える
ＯＣＴ進路指導の最前線！

みなさん、どんな仕事に就きたいと考えていますか？　OCTの進路支援では、希望する業界への就職はもちろん、業界で働き続けることを大切にしています。そのため、「本当にやってみたいこと」と、とことん向き合うことが重要だと思っています。（OCTでは、1年生の後期から就職活動がはじまるので、入学の半年後には具体的に動きはじめることになりますよ！）
300人いれば300通りの進路がある。だからこそ、一人ひとりと対話することを大切にします。まずは授業でしっかりと学びを身につけてもらい、進路指導を通して学生の興味を引き出し、その興味を仕事へとつなげます。そこでOCTでは、本物の現場を知るためのインターンを実施。企業の方には「決して学生をお客さま扱いしないでほしい」とお願いしているので、過去には、怒られて泣いて帰ってくる学生も。さらに、ビジネスマナーからエントリーシートの書き方、面接まで徹底指導し、就活戦線を勝ち抜くための術を伝えています。
最後に、業界での採用状況についても少しお話ししましょう。これまでの求人傾向は学歴重視で、大学生の採用後、専門学校生を採用するのが一般的でした。しかし近年は、学歴よりも専門性や能力の高さがより重視される傾向に。技術力を求める企業での新卒者採用に対する考え方は、専門学校生、大学生でも差はなくなってきています。さて、みなさんは、この状況をどのようにとらえますか？

進路決定者の声

内定した学生たちに、
就活体験記を伺いました。

株式会社小笠原設計 に就職します！

矢野蒼依さん
建築学科 意匠（デザイン）コース
香川県立坂出高等学校出身

授業での学びから、意匠設計の道を志した矢野さん。「内定した企業には、構造設計者が所属。意匠と構造の両面から意見交換できる環境があることが、大きな志望動機でした」。就職活動では、面談を通して自己分析を行ったほか、取り組んだ課題をまとめたポートフォリオも制作。「今後は培ってきた力を、駅や教育・公共施設など大規模な建築設計に生かしていきたいです。多くの方に利用いただくことを想像すると、ワクワクしますね」

株式会社テクノ菱和 に就職します！

丸野翔汰さん
建築学科 設備コース
大阪府立摂津高等学校出身

空調などの設備を手がける企業を探していた丸野さん。早めの動き出しを意識し、1年次の11月から業界研究をはじめ、12月からは企業研修にも参加しました。「設備の仕事をしている父の知人の姿を見て、この世界を志しました。OCTで身につけた知識と技術を生かし、前向きな姿勢でこれからの仕事に取り組んでいきたいです」

株式会社内藤建築事務所 に就職します！

柳井敬佑さん
建築学科Ⅱ部
初芝立命館高等学校出身

前職で水道工事に携わった経験を生かせる企業を志望していた柳井さん。社会実績と、OCTで身につけた学びを最大限にアピールするべくアドバイスを仰ぎました。「年齢の壁もありましたが、自信をもって試験に望むことができました。今後は、一級建築士や建築設備士の資格取得にも挑戦し、社会に貢献できるよう励みたいです」

株式会社西村製作所 に就職します！

大下聡輝さん
ロボット・機械学科
京都府立西舞鶴高等学校出身

半導体の電子部品や、紙やフィルムなどの材料を一定の幅に切断し巻き取る精密機械「スリッター」を主力とする企業を志望した大下さん。会社説明会に赴き、企業がもつ技術力と将来性に惹きつけられました。「先生に就職活動の進め方を丁寧に指導いただきました。自分の意思を明確に伝えるため、普段からはきはきと話すことを心がけましたね」

和光ホームズ株式会社 に就職します！

重白琴未さん
建築学科 管理（生産）コース
大阪府立山本高等学校出身

都市環境に応じた住宅設計を手がける企業を志した重白さん。就職活動中は、自己PRや志望動機の添削などの指導を受けました。「ポートフォリオ制作では、自分自身の人柄や強みをどう伝えればいいのか大苦戦。でも、表現の仕方について柔軟なアイデアやアドバイスいただけたことで、納得のいく資料をつくることができました」

神戸市役所 に就職します！

山内政成さん
建築設計学科
関西大学出身

市役所への内定が決まった山内さん。面接対策として、作成したエントリーシートから想定される質問を、常に頭に思い浮かべていたといいます。「自己分析を徹底的に行い、どんな質問が来ても答えられるよう準備。進路担当の先生に客観的なアドバイスをいただいたことも、自分の強みに気づくきっかけになりました」。市民が安心安全に暮らせるまちづくりが、これからの目標だそう。

ダイハツ工業株式会社 に就職します！

射場翔也さん
ロボット・機械学科
大阪府立貝塚高等学校出身

車・バイク製造に関わる企業を志望していた射場さんは、OCTが単独で実施するダイハツ工業株式会社の説明会に参加。「話すことに苦手意識があったので、面接練習でとにかく場慣れに注力。SPI対策も入念に行いました」。これからは憧れの業界で、一歩ずつ社会経験を積み重ねていきたいと意気込みます。「カーボンニュートラルを考慮した、次世代で活躍できるハイブリッド車などをつくりたいです」

パナソニック アーキスケルトンデザイン株式会社 に就職します！

橘百花さん
インテリアデザイン学科
阪南大学高等学校出身

住む人一人ひとりの想いを実現できるような仕事がしたいと、建築躯体設計や先進技術による工務店支援事業を行う企業を志望した橘さん。「早めの行動を心がけ、1年次の11月には自己分析や志望動機の整理をはじめました」。その後も自己PRや履歴書の添削、面接練習と、進路指導を徹底的に受けたといいます。今後の目標は、二級・一級建築士の資格取得。「お客様を笑顔にできるような、立派な建築士を目指します」

株式会社URリンケージ に就職します！

松山大記さん
建築士専科
大阪府立布施高等学校出身

被災地の復興支援や団地の再生業務など、地域課題を解決し、活性化させる取り組みを行う企業へ内定した松山さん。就職活動にあたっては、企業研修へ積極的に参加したほか、自分の能力や想いを伝えるために面接指導を受けました。「先生からは予想外の質問が投げかけられることも。練習を重ねるなかで、対応力が身につけられました」

株式会社安井杢工務店 に就職します！

南山眞慶さん
大工技能学科
京都市立京都工学院高等学校出身

日本人の考え方や想いを大切に、伝統技術を生かした建築設計・施工を行う企業に内定した南山さん。仕事内容をリサーチし、さまざまな業界で働く先輩に話を聞きながら、職業理解を深めました。「苦手だったのは面接。姿勢や言葉遣いについてもアドバイスいただき、徐々に伝えたいことが話せるようになりました」。社会人としてコツコツ努力を重ね、日本建築から近代建築まで幅広く手がける大工職人を目指します。

LICENSE

「資格は取得して、当たり前！」
これがOCT全学科共通の方針です。

建築・インテリア、ロボット・機械問わず、憧れの業界で活躍するためには、
資格取得は必須条件。取得資格によって任せてもらえる業務も変わります。
資格取得で、将来の夢への第一歩を踏みだしましょう！

Q 先輩たちは、どのくらい資格取得しているの？

A 全国平均をはるかに越える資格取得実績があります！

一級建築士合格者数（2021年度実績）

18名

専門学校では全国2位！

（全国の総合合格率9.9%）

※二級建築士など取得の受験者は除く

二級建築士 学科試験合格率

80.6%

（全国平均41.9%）

※2021年度実績
※建築士専科合格率

二級建築士 製図試験合格率

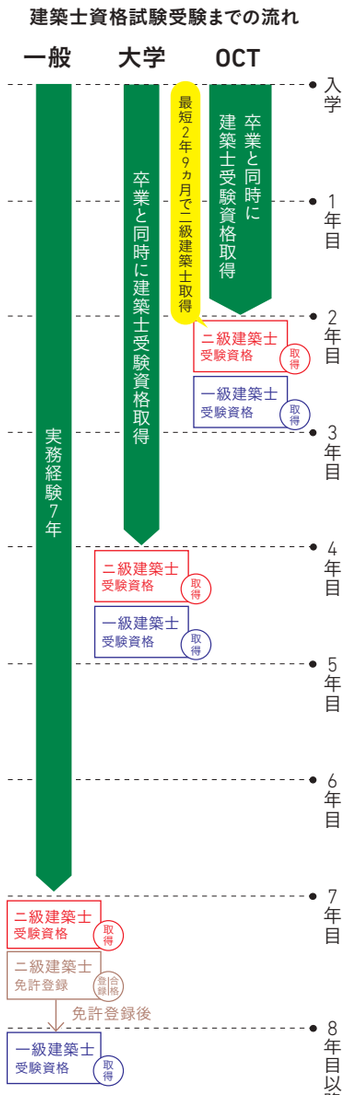
78.3%

（全国平均48.6%）

※2021年度実績
※建築士専科合格率

Q 建築士資格試験受験までの流れは？

A 卒業と同時に建築士資格試験の受験資格を取得できます！



※一級建築士受験のためには所定の単位取得が必要です
※一級建築士免許取得には、試験合格に加えて4年間の実務経験が必要です
※工業系高等学校出身者で建築指定科目履修者の場合、在学中に二級建築士資格試験に合格すると卒業後すぐに免許登録ができます

Q どんなサポートがあるの？

A 資格取得を目指す学生を対象に、週1回の資格対策講座を開催しています！

建築学科
- 2級建築施工管理技士（第一次）［2年後期］
- 福祉住環境コーディネーター［1年前期］
- 危険物取扱者乙種4類［2年後期］
- 3級配管技能士［1年後期］※設備専攻のみ
- 2級配管技能士［2年後期］※設備専攻のみ
- 第二種電気工事士［2年前期］※設備専攻のみ

建築設計学科
- 2級建築施工管理技士（第一次）［2年後期］
- 二級建築士［2年通年］
- 福祉住環境コーディネーター［1年前期］

インテリアデザイン学科
- インテリアコーディネーター

大工技能学科
- 3級建築大工技能士［1年後期］
- 2級建築大工技能士［2年後期］

建築系学科共通
- 二級建築士［二級建築士受験資格取得高卒者］

ロボット・機械学科
- CAD利用技術者［1年前期］
- 第二種電気工事士［1年後期］
- 家電製品エンジニア［2年前期］

通常の授業で、取得にチャレンジできる資格もあります。

Pick Up

取得を目指せる資格

建築大工技能士

サポート実施授業
［建築技能実習Ⅰ～Ⅵ］

実習で身につけた技術の制度を客観的な視点で測るため、受講生全員が1年次に3級、2年次に2級を受験します。OCTが試験会場に指定されているので、普段使用している実習室で受験することができます。

取得を目指せる資格

インテリアコーディネーター

サポート実施授業
［インテリア概論］

経済やエクステリア、ガーデニングなどインテリアにまつわる幅広い知識が必要とされるインテリアコーディネーター。授業内での資格取得対策を通して、インテリアデザインを体系的に学ぶことができます。

01

建築士専科
大上智子さん

大阪府立
清水谷高等学校出身

Q 二級建築士の資格取得を目指した理由は？

二級建築士の資格を取得することで、手がけられる建築の規模や計画の幅が広がります。今後社会に出て、より多くの実績をつくっていきたいと思い、受験を決めました。

Q どのような試験対策を行いましたか？

何度もテキストを読み直し、重要項目を確実に頭に叩き込みました。中盤からは模擬試験や過去問題にも積極的にチャレンジ。点数の低い分野から復習を行い、少しずつ合格点へとつなげていきました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

二級建築士資格をさまざまな経験に生かし、優秀なエンジニアとして社会で活躍することがこれからの目標です。また、今回の受験でつかんだ勉強のコツを、一級建築士試験対策にも役立てていきたいですね。

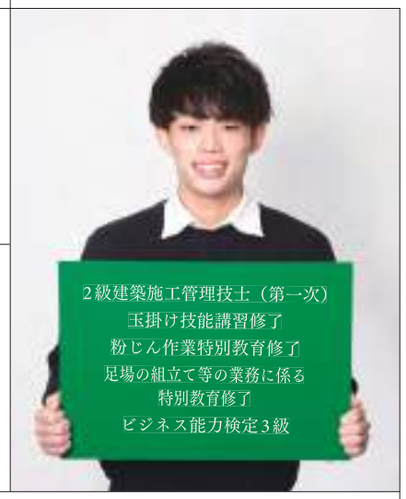
＋α 合格のカギ

建築施工の対策では、覚える数値や用語が多く合格点に満たないことも。それでも、間違えた問題を何度も解くことで着実に成果を上げることができました。

02

建築学科
管理（生産）コース
笠松隼人さん

和歌山県立
和歌山工業高等学校出身



Q 2級建築施工管理技士（第一次）の資格取得の理由は？

目指していた現場監督の仕事で必要な資格だったため、就職活動でアピールできればと思い挑戦。確かな知識と技術を身につけ、自分の可能性を広げたいと考えました。

Q どのように勉強を進めましたか？

毎日友人と遅くまで学校に残り、過去問題や傾向対策問題に取り組みました。わからないところや間違えやすい内容を教え合い、インプットとアウトプットを交互に行うことで知識を身につけていきました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

2級施工管理技士（第一次）の試験内容は、今後取得を目指している一級建築士資格の勉強にもつながります。就職先の企業では目標だった現場監督として働くので、学びを重ね、現場での経験に生かしていきたいです。

＋α 合格のカギ

勉強時間の確保とモチベーションの維持です。授業の課題はすぐに終わらせ、友人と一緒に取り組むことで気持ちを奮起。合格した先輩の経験談を聞いたことも、受験のヒントになりました。

03

建築学科
設備コース
呉田利休さん

大阪府立
緑風冠高等学校出身

Q 第二種電気工事士の資格取得を目指した理由は？

授業の一環で住宅設備を勉強するなかで、普段何気なく触っているスイッチの裏側に興味が湧いたことがきっかけです。生活と知識を結びつけて考えたいと思いました。

Q 特に苦労したことは何ですか？

課題と並行して、試験対策に取り組まなければいけないときは大変でした。特に2年次は製図が増えて手一杯になることもあり、両立のためにタスクをまとめたメモを準備し、常に状況がわかるよう工夫しました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

資格取得において、どんなアプローチで勉強したか、どのように応用するかという考え方が、この後の仕事にも、実生活にも生きてくるのではないかと思います。

＋α 合格のカギ

過去問題をひたすら解き、頻出問題や傾向もこまめにチェックしました。また、勉強時はテキストと白紙のコピー用紙をセットで準備。自分で一から解答書をつくることで、愛着が湧くんです！

04

インテリアデザイン学科
樫原千奈さん

堺市立
堺高等学校出身

Q インテリアコーディネーターの資格取得の理由は？

お施主さんやクライアントに、信頼を寄せていただける設計士になることが私の目標です。専門知識を身につけ、心地よい空間づくりを手がけたいと思い受験しました。

Q どのように勉強を進めましたか？

授業を通して受験に挑めるため、一次の筆記試験、二次の論文・作図試験ともに、先生からのアドバイスを生かして過去問題に取り組みました。頻出問題や、社会動向に応じた出題傾向を教えていただけたことも重要な対策に。

Q 将来にどう生かしたいですか？

インテリアコーディネーター資格受験を通して得た学びを、二級建築士資格の勉強に生かしたいです。貪欲に幅広い知識を吸収し、社会に貢献できるよう励んでいきます。

＋α 合格のカギ

毎日数分でも、問題集を解く時間をつくること。また、先生が疑問や苦手分野を丁寧に教えてくれたことも、自信をもって試験に臨む後押しになりました。

受験資格一覧

記号の詳細　◆…卒業後すぐに受験可能　＊国…国家資格
●…在学中に受験可能　＊民…民間資格
▲…実務経験が必要

※ 学科に印のない場合でも、受験可能な資格がありますが、専門のカリキュラムを受けることをおすすめします

資格名	受験資格	建築、建築設計、Ⅱ部、インテリアデザイン	大工技能	建築士専科	ロボット・機械
一級建築士*国 ※免許取得には、のべ4年の実務経験が必要	卒業後すぐに受験可能 ※指定科目の単位取得が必要	◆	◆	●	
二級建築士*国	卒業後すぐに受験可能	◆	◆	●	
木造建築士*国	卒業後すぐに受験可能	◆	◆	●	
1級建築施工管理技士*国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士（第二次）*国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士（第一次）*国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級管工事施工管理技士*国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士（第二次）*国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士（第一次）*国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級電気工事施工管理技士*国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士（第二次）*国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士（第一次）*国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級土木施工管理技士*国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士（第二次）*国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士（第一次）*国	在学中に受験可能	●	●	●	
1級造園施工管理技士*国	卒業後5年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士（第二次）*国	卒業後2年の実務経験が必要	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士（第一次）*国	在学中に受験可能	●	●	●	
測量士・測量士補*国	在学中に受験可能	●	●	●	
技術士補*国	在学中に受験可能	●	●	●	●
1級建築大工技能士*国	2級建築大工技能士合格後2年の実務経験が必要		▲		
2級・3級建築大工技能士*国	在学中に受験可能		●		
建築設備士*国	卒業後4年の実務経験が必要	▲			
空気調和・衛生工学会設備士*民	卒業後1年の実務経験が必要	▲			
甲種消防設備士*国	在学中に受験可能	●	●	●	●
危険物取扱者*国	在学中に受験可能	●	●	●	●
福祉住環境コーディネーター*民	在学中に受験可能	●	●	●	●
2級インテリア設計士*民	在学中に受験可能	●	●	●	
インテリアコーディネーター*民	在学中に受験可能	●	●	●	
インテリアプランナー*民	在学中に受験可能	●	●	●	
カラーコーディネーター*民	在学中に受験可能	●	●	●	
照明コンサルタント*民	在学中に受験可能	●	●	●	
キッチンスペシャリスト*民	在学中に受験可能	●	●	●	

ロボット・機械・電気・CAD系の資格

2級機械設計技術者*民	卒業後5年の実務経験が必要				▲
3級機械設計技術者*民	在学中に受験可能				●
組込みソフトウェア技術者（クラス2）*民	在学中に受験可能				●
CAD利用技術者（2D、3D）*民	在学中に受験可能	●	●		●
電気主任技術者*国	在学中に受験可能				●
電気工事士*国	在学中に受験可能	●			●
家電製品エンジニア*民	在学中に受験可能				●
家電製品アドバイザー*民	在学中に受験可能				●
ITパスポート*国	在学中に受験可能				●

05

大工技能学科
南山眞慶さん
京都市立
京都工学院高等学校出身

Q 2級建築大工技能士の資格取得を目指した理由は？

大工の仕事は知識はもちろん、技術も大切です。大工の手道具を使い、木を刻むという姿勢を身につけ、さらなるスキルアップを図りたいと思い受験を決めました。

Q どのような試験勉強を行いましたか？

筆記試験対策として、過去問題をひたすら解きました。また、制限時間内に踏み台を制作する実技試験に向け、原寸図を描き、実際に手を動かしてつくる練習に何度もチャレンジ。作業速度と完成度を上げていきました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

身につけた技術をもっと高めていきたいです。これからも幅広く資格取得に挑戦し、現場監督や設計などの知識も習得しながら、経験を積み重ねていきたいですね。

＋α 合格のカギ

友だちと別々の参考書を購入。問題を出し合い、イレギュラーな問いかけでも答えられるよう根本的な理解に努めました。また、実技ではYouTubeの大工専門チャンネルが配信する動画も作業のヒントに。

06

ロボット・機械学科
梶原拳さん
関西外国語大学出身

Q CAD利用技術者（2D）の資格取得の理由は？

模型づくりが好きで、自分で機械の部品や回路を設計してみたいと思ったことがきっかけです。また、在学中に受験できる資格だったので、これからの課題や活動の可能性を広げるため取得を目指そうと考えました。

Q 特に苦労したことは何ですか？

数学的な法則を理解することで製図はスムーズに着手できましたが、専門用語の暗記にはひと苦労。テキストだけでなく、インターネット上で公開されている問題を繰り返し解き、徐々に覚えていきました。

Q 将来にどう生かしたいですか？

メンテナンス職を志望していますが、CADを利用した設計・製図技術は、今後の実務やコミュニケーションに欠かせません。専門性のある技術者として成長したいです。

＋α 合格のカギ

通学時間も利用しながら、1日のなかの勉強時間を決めること。授業の課題と両立するため、コンスタントかつ持続的に取り組めるペースづくりが大切！

OCTの一日

通学から夜間の授業まで、
多くの学生や先生が行き交う、
OCTのある一日をご紹介します。

8：21

12:35

10:23

13:05

17:30

ようこそ、大阪工業技術専門学校（OCT）へ！

OCTは、こんなところにあります

大阪市のほぼ真ん中に位置する、大阪工業技術専門学校（OCT）。大阪城や大阪市中央公会堂をはじめ歴史的な建築物があり、キタ＝梅田周辺、ミナミ＝難波周辺といった繁華街へのアクセスも良好（模型・部品の材料調達にも便利）！ 大阪のまちとキャンパスをめぐってみましょう〜！

大阪国際空港（伊丹空港） 60 min
新大阪駅 30 min
万博記念公園 60 min
梅田スカイビル
大阪駅
HEP FIVE
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン™ 40 min
大阪天満宮 10 min
OCT 大阪工業技術専門学校
国立国際美術館 20 min
海遊館 40 min
京セラドーム大阪 40 min
関西国際空港 70 min
道頓堀 30 min
大阪市中央公会堂 20 min
通天閣 30 min
あべのハルカス 30 min
大阪城 20 min

OCTキャンパスツアー

「入学したら、どんな環境で学ぶんだろう?」「どんな設備が揃っているのかな?」という声にお応えして、キャンパスの全貌を徹底紹介します!

全館Wi-Fi完備

3号館

1F 技能実習室

なんと原寸大の2階建て木造建築の骨組みが建てられる階高5メートルの実習室。大工技能学科の実習以外にも多目的に使われています。

おお、これは本格的!
まるで大工さんみたい。

B1F 実験実習室

セメントや砂利、鉄筋など、実際の建築資材に触れる実習を行う実験室。ノミやカンナ、電気工具など、さまざまな大工道具も揃っています。

2F デザインルーム

インテリアデザイン学科の製図や模型制作をはじめ、さまざまな実技・実習が行われる教室です。デザイン関連の書籍や雑誌も設置しています。

2F 設計ルーム

建築設計学科が利用する設計ルーム。1人での製図作業からグループでのプラン打ち合わせなど、多様な設計活動に対応しています。

作業スペースも
充実してそう!

3F ライブラリー

専門の技術書や雑誌、貴重な洋書など、約2万5,000冊が閲覧できるライブラリー。建築やデザイン関連の専門誌も多数定期購読しています。パソコンも利用可能。

3F 学生ラウンジ

授業の合間や放課後に学生同士が語り合うコミュニティスペース。学生や先生が集まる、くつろぎの場になっています。試験勉強や課題制作の場としても最適です。

RF ガーデニングスペース

植栽や庭園のアプローチなどのエクステリア（外構）全般の実習に使用。山部（→p.58）による農園コーナーでは野菜を育てています。

4F 教室

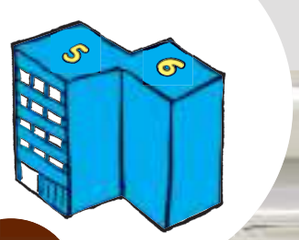
建築、インテリア、大工、機械系の幅広い知識を習得するための講義や、製図の実習が行われる教室です。多くの学科が利用しています。

1F 進路支援室

多くの求人企業などのデータを整理・保管しています。資料の閲覧や進路担当者との面談を通して、自らの将来と向き合える環境が整っています。

3,4F コンピュータ・CAD実習室

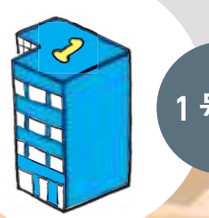
授業で使用できるコンピュータを数多く設置。CADだけではなく、BIM、イラストレーターやフォトショップなど、デザインのためのソフトも充実しています。



5・6号館

5F 教室

3号館の教室と同様に、建築、機械系の多くの学科の授業が開講されています。大人数が学べる教室は、18時から夜間部の教室として使われることも。



1号館

2F café GRAD

定食類、麺類など、豊富なメニューがリーズナブルな価格でラインナップ。学生に愛されている食堂です。ここで学生たちのミーティングが行われることも。

B1F 機械実習室

機械の切削加工から溶接まで行える設備が完備。主に、ロボットやエコランカーなどが製作されています。放課後も自主制作に取り組む姿が。

ロボ、メカ好きにはたまらん空間や！

OCTまるわかりデータ

在校生にアンケートを実施しました。学生たちのライフスタイルからOCTの実態を探ります。

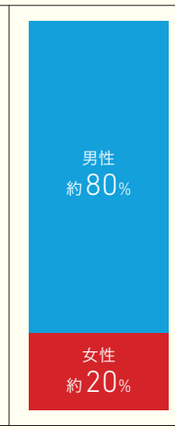
OCTへの入学を決めた理由は？

評判が良かったから（建築・1・男）／先生にすすめられた（建築・1・女）（大工・2・男）／建築が学びたかったから（建築・1・女）／家から通いやすい（建築・1・女）／建築を学びたかったから（建築・1・男）／二級建築士を取りたかったから（インテ・1・男）／日本を変えたいから（建築・1・男）／雰囲気の良さ（建築・2・女）（ロボ・1・男）／技術向上のため（大工・1・男）／リカレント制度があるから（設計・2・女）／もっと専門分野を勉強したかった（ロボ・1・男）／大工の勉強ができる学科があったから（大工・2・女）／勉強するにあたり教員が多いことが強みになったため（大工・2・男）／多方面から建築を学べるから（大工・1・男）／就職率が高い（インテ・2・女）／家族が卒業生だったので（Ⅱ・1・男）／建築士になりたかったから（建築・1・女）／製図の指導があるから（Ⅱ部・1・男）／設備を知るため（建築・2・男）／パンフレットやホームページを見たり、説明会に参加したりして、ここの学校が良いと思った（建築・2・女）／建築に興味があったから（建築・2・女）／オープンキャンパスでの学生の雰囲気が良かった（建築・2・男）／建築設計を学ぶため（設計・2・男）／幅広い設備が学べる（建築・1・男）／機械に携わりたかった（ロボ・2・男）／そこにあったから（建築・1・男）／友達の叔父のすすめで（建築・1・男）／大工の勉強がしたかったから（大工・2・男）／日本古来の伝統構法や大工技能を実際現場に出て働いている親方に教えてもらえるから（大工・2・男）／日本の建築を学びたいので（建築・1・男）／教育訓練給付金の対象校だった（設計・2・女）／いい雰囲気で学べそうだったから（専科・1・男）／義父が建築会社を経営していて、後を継ぐため（Ⅱ部・1・男）／機械に携わる会社に就職するため（ロボ・1・男）／大学生の頃インテリア雑貨屋さんでアルバイトをしたことがきっかけ（設計・2・女）／進路選択を迫られたから（インテ・1・女）／大工の専門的な知識や技能、就職先などがあり魅力的に思えたから（大工・1・男）／大工になるための一歩として（大工・1・男）／社会に入る必要な技術について勉強したい（ロボ・2・男）／インテリアデザイン学科があったから（インテ・2・女）／意匠コースと建築士専科があるため（専科・1・男）／日本を支える製品をつくり上げたいと考えていたため（ロボ・2・男）など

入学直前の肩書きは？

高校卒業／大学卒業／短大卒業／専門学校卒業／大学生／短大生／専門学校生／日本語学校生／社会人／フリーター／大学中退／浪人生／アルバイト／主婦

学生の男女比率



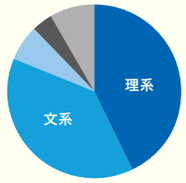
出身地は？

1位 大阪府（376人）
2位 兵庫県（116人）
3位 奈良県（112人）

ほかには……京都府、和歌山県、広島県、愛媛県、香川県、中国、ベトナム、韓国、モンゴル、グアテマラなど

出身校は理系？文系？

文系出身者も多数！



理系 43%
文系 38.3%
工業系 6.7%
建築系 3.7%
その他・無回答 8.3%

ほかには……芸術・デザイン系／スポーツ系／総合学科／総合選択制／単位制／通信制／高卒認定など

OCTを漢字一文字で表すと？

1位【学】（14票）
専門的なことだけでなく、将来就きたい仕事について学べる（建築・2・男）／自分で学ぼうと思うなら、誰でも学べるから（Ⅱ部・2・男）／資格から就職活動まで先生方のサポートがあり広く学ぶことができるから（専科・1・男）／いやでも勉強するから（Ⅱ部・1・男）／たくさんのことが学べるから（ロボ・2・男）

2位【楽】（9票）
毎日学校を楽しんでいるから（建築・1・男）／いろんな意味で（インテ・2・男）／授業がとても楽しいから（ロボ・2・男）／いつも楽しいから（建築・1・男）

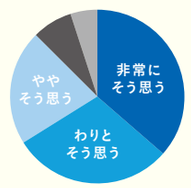
3位【技】（7票）
即戦力の技が身につくから（大工・1・男）／いろいろな学びが多いから（大工・2・男）／いろいろな技術が身につくと思うから（ロボ・1・男）／知識も深めることはできるが、より高度な技術を修得できるから（ロボ・1・男）

4位【造】（6票）
ものづくりの学校だから（建築・1・男）／さまざまなものをつくるから（建築・1・男）／ものづくりが盛んだから（ロボ・1・男）

ほかには……
【創】創るを学び創るを行う（Ⅱ部・1・男）／この2年間で、細かな建築的創造力を養ったと思うため（インテ・2・女）／ものづくりの学校だから（建築・1・男）【寛】何事に対しても寛容に接してくれる（建築・2・男）【拠】建築に携わる上での、拠りどころとなる何かを自分のなかに見出す学校だと思うから（設計・2・女）【撃】進路担当の善さんはとても潔い方なので（専科・1・男）【時】時間が足りないぐらい制作に努力を込めているから（インテ・1・男）【実】実践的な課題が多い、実力がつく（専科・1・男）【鍛】専門的な学びについてとことん吸収し活用するから（インテ・1・女）【段】2年という短い時間のなかで段々とわかっていくことが増えてきて力になっていると思ったから（建築・2・女）【知】建築について知らないことがたくさんあるので理解すること（建築・2・男）

卒業生に質問

入学したことで、成長できたと思う！



87.7%※1
（全国平均80.1%※2）

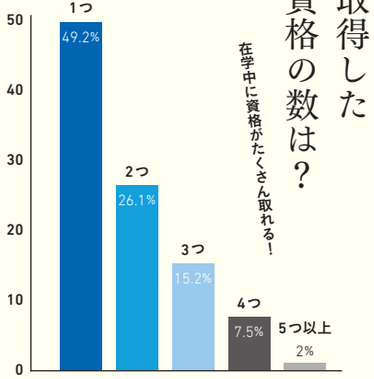
ほかの人にも、入学をすすめたい！

85.1%※1
（全国平均74.0%※2）

「2021年全国専門学校共同卒業生調査」（2020年12月～2021年3月実施）より
※1. 2021年3月卒業のOCT生の回答から「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」を合計
※2. 全国の専門学校44校の約6,000人の回答平均から「非常にそう思う」「わりとそう思う」「ややそう思う」を合計

取得した資格の数は？

在学中に資格がたくさん取れる！



凡例＝（学科・学年・性別）

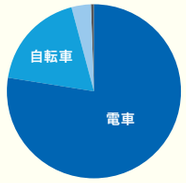
住まいの世帯形態は？

実家から通う人が多数！

親と暮らしている 70.8%
ひとりで暮らしている 23.6%
ルームシェアをしている 3.2%
配偶者・子どもと暮らしている 1.2%
寮で暮らしている 0.8%
親族の家に居候している 0.4%

通学の交通手段は？

駅から徒歩10分と好立地！

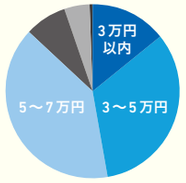


電車 77.9%
自転車 18.4%
徒歩 3.7%

ひとり暮らしの方に質問

1ヵ月の家賃は？

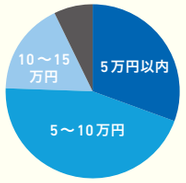
5万円前後の家賃で大阪暮らし！



3万円以内 14.3%
3～5万円 33.3%
5～7万円 39.7%
7～10万円 7.9%
10万円以上 4.8%

1ヵ月の生活費（家賃含む）は？

5万円前後が基本！



5万円以内 30.7%
5～10万円 45.3%
10～15万円 17.3%
15万円以上 6.7%

現在アルバイト・お仕事をしていますか？

【はいと答えた人の業種】飲食店（キッチン・ホール・皿洗い）／カフェ／派遣（イベント設営・接客）／居酒屋／建築事務所／スーパー（レジ打ち・品出し）／ガソリンスタンド／コンビニ／パチンコ店／ユニバーサルスタジオジャパン／ドラッグストア／ホテルマン／工務店／施工管理／サービス業／工場／食品販売／設計事務所／日本語学校講師／就職内定先の手伝い／現場監督／スポーツジム／造園コンサルタント／ホームセンター・量販店／100均／市民プール（監視員・指導員）／業務用冷蔵庫の運搬／カラオケ店／旅館・ホテル／印刷会社（ショールームの内装・展示会ブース設営）／アパレル／意匠設計事務所／運送業／雑貨屋／引越し／ビザの配達／塾講師／ラーメン屋／花屋／家業の手伝い／自転車屋／警備員／住宅性能評価／事務員／大工／建築内装材卸／不動産再販事業など

OCT生のカバンに必ず入っているものといえば？

建築学科編

- 三角スケール
- 製図用シャーペン
- コンベックス

ほかには……資格の参考書、勾配定規、アジャスター、六法全書、般若心経、ヴィオラ、スチノリ、建築士過去問、やる気、元気、割り箸など

ロボット・機械学科編

- USBメモリ
- 関数電卓
- 機械設計製図便覧

ほかには……ルーラー、どこからか紛れ込んだネジ、製図用筆記用具、方眼紙、スマホ、メモ帳、電子回路、ノギスなど

おすすめの学食メニューは？

PICK UP

唐揚げ丼

人気メニューのひとつ。
唐揚げと海苔、ごはんというシンプルな構成とやさしい値段。

ほかには……カツカレー／ラーメン／おばちゃんの笑顔／アイス／わかめ月見うどん／ボテトフライとんかつ／ロコモコ丼／豚骨ラーメン／鶏胸肉とキャベツ／かけうどん／全部！など

休日の過ごし方は？

1位 アルバイトをする（62人）
2位 課題に勤しむ（29人）
3位 寝る（17人）

ほかには……ゲーム／図面を描く／バスケ／映画鑑賞／散歩／刃物を研ぐ／買い物／朝寝坊／仕事／小説を執筆／大阪観光／ギター演奏／美術鑑賞／ゴロゴロ／建築めぐり／CADの練習／ハープの演奏／筋トレ／玉ねぎの収穫／猫とたわむれる／刻みの動画を見て勉強など

楽しみにしているOCTのイベントは？

PICK UP

バスツアー

学生有志による自治会と校友会が主催。2019年は滋賀農業公園ブルーメの丘へ行き、BBQやビンゴゲーム、アスレチック、動物とのふれあいなどを楽しみました。

ほかには……発汗会／留学生向けイベント／大阪城観光／夏休みのBBQ／海外研修／卒業パーティー／山部の合宿／サークル活動／新入生歓迎会／ボウリング大会／卒業制作提出日／オープンキャンパス／特別講義／棟上げ実習／学外材料業者との交流会／進路説明会など

リカレント生に質問

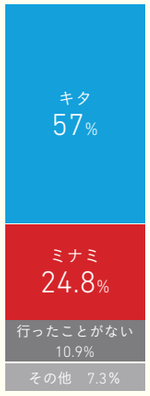
入学直前の肩書きは？

大学卒業／大学中退直後／大学生／フリーター／会社員／主婦／警備員／プロレスファン／浪人生／自由人

もう一度、建築・ロボットを学ぼうと思った理由は？

やりたいことを見つけた（設計・2・女）／日本でうまく就活をするため（ロボ・1・男）／建築士になりたくなった（インテ・2・男）／学び足りないと感じたため（専科・1・男）／資格をもって仕事をしたかったので（建築・2・男）／建築の専門知識を学んで現場の仕事に就きたいと思ったから（設計・2・女）／関心が強かったから（設計・2・女）／自分の実力、モチベーションを上げたかった（設計・2・女）／今の仕事に将来性を感じなくなり、今一度やりたいことを考えたときに出てきたのが建築の道だったため、まず資格を取ろうと考えたから（設計・1・男）／技術が好きだからです（ロボ・2・男）／建築の仕事をしているけど、建築の知識を学んだことがなかったので（Ⅱ部・2・女）／やりたいことを死ぬまでにやっておきたかった（設計・2・女）／おもしろいから（ロボ・2・男）／父の影響（設計・2・男）／人口減少と高齢化のなか、次の時代に対応するため（設計・1・男）／社会貢献・金・最小限残業のためには知識が必要だと感じたため（設計・1・男）／再度大学に行く余裕がないため（設計・1・男）／お金自体に大きな価値は少ないと感じたため（設計・1・男）

大阪市内で遊ぶならキタ（梅田方面）？ミナミ（なんば方面）？



ほかには……両方／天王寺／京橋／東大阪／神戸／大阪の右側／ナカ／気分次第／どこで遊ぶかより誰と遊ぶか／家に帰って家事など

学生スナップ

OCTには、高卒者、大卒者、社会人、留学生など、さまざまな経歴をもった人が集まっています。それぞれの夢に向かって学ぶOCT生の、気になる暮らしぶりを聞いてみました。

Interview

1 今、夢中になっていること
2 居住形態（ひとり暮らし／実家暮らし／そのほか）
3 アルバイト／職業
4 志望した理由
5 学校生活で楽しいと感じるとき
6 学校生活で大変だと感じるとき
7 印象に残っている課題
8 平均睡眠時間
9 おすすめの学食メニュー
10 5年後のあなた

01 グェン・ティ・ガンさん
22歳
ロボット・機械学科
ベトナム出身
エール学園出身

1 ショッピング 2 ひとり暮らし 3 飲食店 4 オープンキャンパスに参加し、自分に合った学校だと思ったから 5 友だちと話しているとき 6 まだやったことのないことに取り組むとき 7 アピル救出ロボットを製作する課題 8 8時間 10 電気に関係する仕事をしている

04 有薗美樹さん
28歳
建築設計学科
大阪府出身
桃山学院大学出身

1 お散歩 2 実家暮らし 4 課題の幅が広かったから 5 みんなでランチを食べているとき 6 課題に追われているとき 7 自分の居心地を探す課題 8 5時間 9 行ったことがない 10 おもしろいものづくりをしている

05 浅井波知さん
19歳
建築学科 設備専攻
大阪府出身
堺市立堺高等学校出身

1 携帯ゲームで化石発掘 2 実家暮らし 3 飲食店 4 オープンキャンパスの説明がわかりやすかったから 5 授業からいろんなアイデアが得られるとき 6 課題が重なったとき 7 はじめての模型課題 8 5時間 9 まだ行ったことがない 10 学んだことを生かして仕事をしている

02 軍司梨花さん
18歳
建築学科 設計専攻
大阪府出身
大阪府立緑風冠高等学校出身

1 ジムに通うこと 2 実家暮らし 3 飲食店 4 進路サポートが充実していると思ったから 5 制作や課題について友だちと話しているとき 6 納得いく作品がなかなかつくれず、夜遅くまでかかるとき 7 自分自身のための空間を考える課題 8 7時間 9 からあげ丼 10 独立して会社を立ち上げている

03 眞田怜臣さん
23歳
建築設計学科
大阪府出身
徳山大学出身

1 いろんなジャンルの音楽を聞くこと 2 実家暮らし 3 飲食店 4 リカレント生対象学科があったから 5 夢中になることばかりですごく楽しい 6 製図が授業中に終わらなかったとき 7 課題発表1週間前に1から作品をつくり直し、良いものができたこと 8 6時間 9 カツ丼 10 設計事務所で働きながら、ちょくちょく海外を放浪している

06 金村大地さん
19歳
インテリアデザイン学科
奈良県出身
奈良県立奈良朱雀高等学校出身

1 ファッションと部屋の模様替え 2 実家暮らし 3 寿司屋 4 オープンキャンパスの雰囲気が良かったから 5 友だちと話しているとき 6 課題に追われているとき 7 制作した家具を屋外に運び、ピクニックをする課題 8 8.5時間 9 からあげ丼 10 無印良品で働いている

07 瀬貝怜奈さん
18歳
インテリアデザイン学科
奈良県出身
奈良県立奈良朱雀高等学校出身

1 鬼滅の刃 2 実家暮らし 3 コンビニ 4 オープンキャンパスで先輩たちが優しく接してくれ、楽しかったから 5 友だちと話しているとき 6 課題の多さで自分にとっての居心地の良い空間をプレゼンする課題 7 8 7時間 9 からあげ丼 10 海外旅行をして視野を広げている

08 桑村大貴さん

18歳

大工技能学科

大阪府出身

大阪市立汎愛高等学校出身

1―ギター　2―実家暮らし　3―ホームセンター　4―大工技能学科に惹かれたから　5―山部で活動しているとき　6―課題に取り組んでいるとき　7―親方に丁寧に指導してもらったこと　8―6時間　9―カレー　10―大工技能士の勉強をしている

09 上峠綸桜さん

19歳

大工技能学科

大阪府出身

大阪市立工芸高等学校出身

1―海外ドラマを見ること　2―実家暮らし　3―カフェ　4―親方に直接指導してもらえるから　5―友だちと砥ぎをしているとき　6―毎週出る課題をしているとき　7―発表ギリギリまで、半泣きになりながら作業した丸太加工の課題　8―5時間　9―カレー　10―建築の仕事をしながら主婦をしている

12 勢田航也さん

19歳

建築学科 設計専攻

兵庫県出身

兵庫県立鳴尾高等学校出身

1―Instagramで好きな空間の画像検索　2―実家暮らし　3―飲食店　4―オープンキャンパスに参加して「ここで学びたい」と思ったから　5―設計製図の授業を受けているとき　6―課題に追われているとき　7―住宅設計課題　8―5時間　9―からあげ丼　10―建築士として設計を手がけている

13 井上詩央里さん

19歳

インテリアデザイン学科

大阪府出身

阪南大学高等学校出身

1―友だちと建築めぐりの計画を立てること　2―実家暮らし　3―スーパー　4―コンビニ　5―オープンキャンパスで先輩がわかりやすく授業について教えてくれたから　6―模型を持って満員電車に乗るとき　7―スタッフをしているとき　8―6時間　9―からあげ丼　10―建築・インテリア関係の仕事をしてバリバリ働いている

10 楊恬さん

31歳

ロボット・機械学科

中国出身

大阪みなみ日本語学校出身

1―3Dの図面をつくること　2―ひとり暮らし　3―飲食店　4―ロボット・機械学科に入りたかったから　5―ロボットが完成したとき　6―授業で話される内容がわからないとき　7―CADとテクニカルイラストの課題　8―6時間　10―企業研修で訪問した会社の設計開発部に所属している

11 竹山莞那さん

27歳

建築学科Ⅱ部

長崎県出身

熊本労災看護専門学校出身

1―YouTubeやNetflix　2―ひとり暮らし　3―看護師　4―専門実践教育訓練があったから　5―社会人経験者が多く、いろんな職種の経験談などを聞くと新鮮　6―仕事と勉強の両立　7―はじめて空間設計をしたプランニングの課題　8―7時間　10―設計の仕事をしている

15 野田幸輝さん

19歳

建築学科 設計専攻

大阪府出身

大阪府立高石高等学校出身

1―ポケモンGO　2―実家暮らし　3―スーパー　4―学校の雰囲気がよかったから　5―友だちと協力して取り組むとき　6―毎週出る課題をしているとき　7―自分でゼロからつくっていく課題　8―6時間　9―ボリュームランチ　10―敷地調査から設計まで、ひとりで担えるようになっている

14 梶田瑞稀さん

18歳

建築学科 設計専攻

大阪府出身

大阪府立山本高等学校出身

1―アニメキャラクターの声優　2―実家暮らし　3―飲食店　4―建築専門学校のなかで一番自分自身が成長できる場所だと思ったから　5―友だちと一緒に課題に取り組んでいるとき　6―同じ時期に課題がたくさん並んだとき　7―住宅設計課題　8―5時間　9―からあげ丼　10―設計の仕事に就いている

16 リャオ・ロペス・ベルマさん

22歳

建築設計学科

マカオ出身

コミュニカ学院出身

6 設計の課題が間に合わないとき　1 Netflixの番組「世界の摩訶不思議な家」　2 ひとり暮らし　4 一人ひとりの夢のマイホームをつくる建築家になりたいから　5 先生たちがフレンドリーでやさしい　7 はじめて敷地調査に行った課題　8 8時間　9 カツカレー　10 日本の建築業界で働いている

ベルマさんの1日

9:00

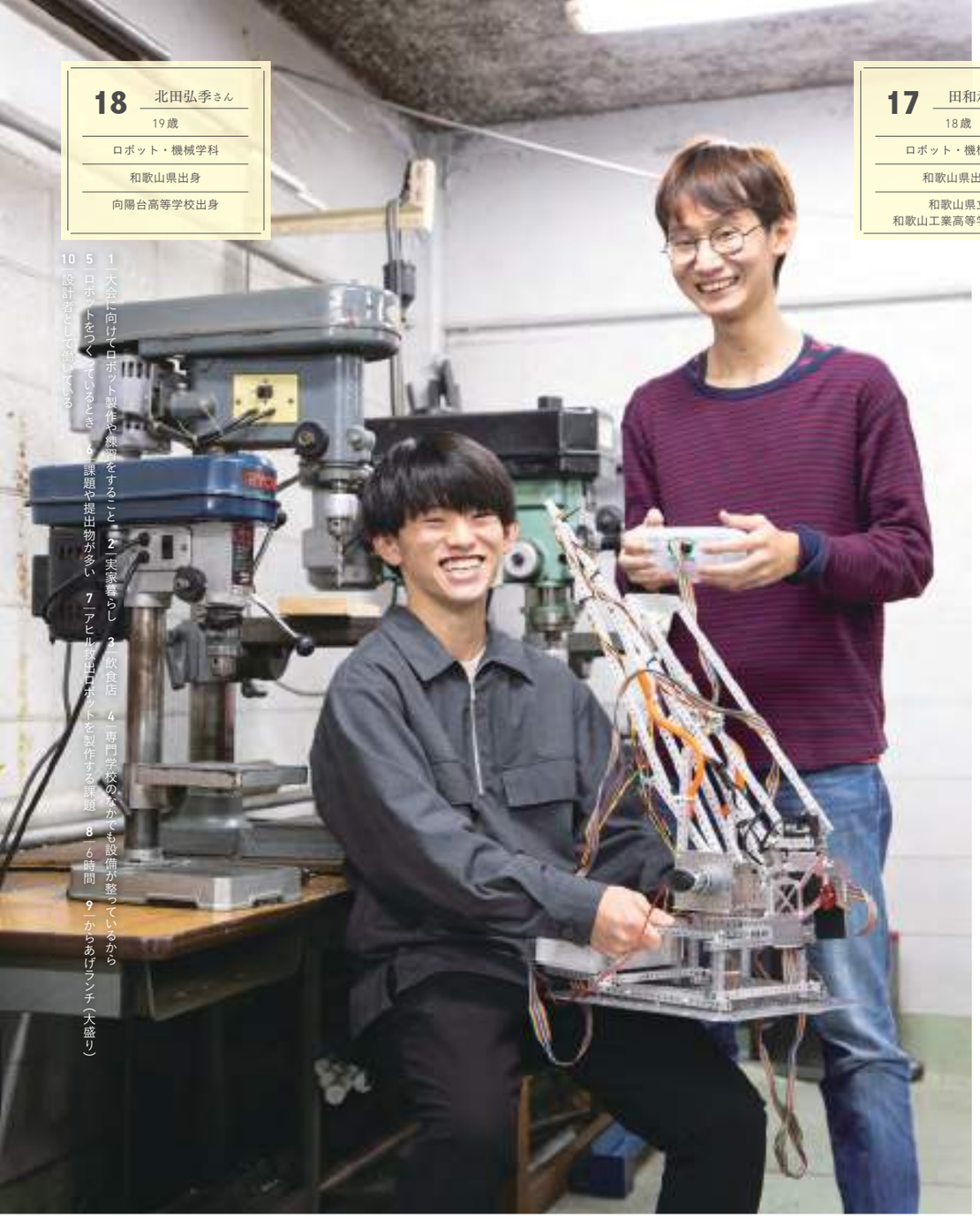
大川に架かる天満橋を渡って通学します。春は桜、秋は紅葉が見え、きれいな景色に感動。

13:00

昼食はいつも手づくりのお弁当。ゆっくり過ごしたら、次の授業の準備をします。

17:00

放課後は友だちと画材屋さんへ。建築模型のさまざまな材料が揃っていておもしろいです。



17 田和示現さん

18歳

ロボット・機械学科

和歌山県出身

和歌山県立
和歌山工業高等学校出身

18 北田弘季さん

19歳

ロボット・機械学科

和歌山県出身

向陽台高等学校出身

1 大会に向けてロボット製作や練習をすること　2 実家暮らし　3 飲食店　4 専門学校のなかでも設備が整っているから　5 ロボットをつくっているとき　6 通学の道のり　7 課題や提出物が多い　8 6時間　9 からあげランチ（大盛り）　10 設計者として働いている

1 好きな映画のシーンを絵に描くこと　2 実家暮らし　3 寿司店　4 高校で学んだCADをもっと学びたかったから　5 留学生の友だちと話しているとき　6 通学の道のり　7 夏休みの課題を忘れかけてしまった製作実習　8 5〜8時間　9 カレー　10 ロボットや機械の設計者になっている

北田さんの1日

9:00

機械実習室で、大会本番に向けてロボット製作の大詰め。1年生のチームで初出場します！

17:00

大会後の記念撮影。先輩とのチームで操縦を担当し、みんなで審査員特別賞を受賞しました。

20:00

帰宅後は、CAD利用技術者試験に向けて勉強に集中。毎日専用のテキストを開いています。

19 濵地海宇さん

19歳

建築学科 設計専攻

大阪府出身

堺市立堺高等学校出身

1―オムライスを食べること **2**―実家暮らし **4**―建築業界で働くために必要な力が身につけられると思ったから **5**―平面で構想した設計が立体になっていくとき **6**―課題の締め切りが迫っているとき **7**―大きな敷地環境模型を満員電車で運んだ授業内プレゼン **8**―6時間 **10**―母校の堺高校に講師として訪れ、生徒にいろんなことを伝えたい

濵地さんの1日

20:00

帰宅後は課題制作。コツコツ努力を積み重ねることが大切。一夜漬けはNGです！

12:30

学生ラウンジで友だちとお昼ごはん。お弁当や食堂で買ってきたものを食べます。

9:00

学校の周りは都会ですが、実は緑がいっぱい。秋は金木犀の良い香りがします。

20 北山優介さん

35歳

建築学科Ⅱ部

大阪府出身

ECCコンピュータ専門学校出身

1―建築 **2**―そのほか **4**―「真の仕事力」を備えた技術者を育てるという教育方針に感銘を受けて **5**―建築についてクラスメイトと話しているとき **6**―納得いくまで制作し、課題提出がギリギリになってしまうとき **7**―クラスメイトの個性的な作品を見たプランニング基礎の課題 **8**―7時間 **9**―利用する機会がない **10**―建築家になるためのビジョンを固め、独立開業の準備をしている

北山さんの1日

13:00

自宅で平面詳細図の課題に取り組みます。わかりやすく、丁寧に書くことを意識。

18:30

建築法規のリモート授業。視聴にはタブレット、プリント閲覧にはパソコンを使います。

22:00

授業終了後は、趣味を兼ねてはじめた3DCGの勉強。住宅設計のプレゼンに生かしたい！

放課後のクラブ活動をのぞき見！

専門分野の勉強だけでなく、部活で体を動かす時間もOCTの学びのひとつ。
授業終わりや休日の空いた時間に活動するみなさんをのぞいてみました。

Club. 01

建築技術研究会

部員数＝約20人
活動日＝金曜日の放課後・休日

山小屋の設計や施工、歴史的建造物の見学、学外イベントへの参加など、さまざまな体験から実践的に建築を学んでいます。

山小屋づくりや古民家を活用したまちづくりのお手伝いから、最近では校舎屋上での野菜づくりにも挑んでいます。さまざまなものごとに触れながら、専門分野を極めていってほしいですね。

左海晃志 先生

ものづくりの技術を、体を動かしながら学ぶ通称・山部。月に1回、週末には、三重県津市の山奥にある山小屋「美杉山荘」へ出かけて、1泊2日の合宿も行っています。周囲の整備をしつつ、川遊びをしたり、BBQをしたり。遊びと作業を往復し、自然のなかでものをつくることの難しさ・楽しさを学んでいます。

PICK UP

10秒動画で、ある日の「山部」に密着！

合宿先でごはんをつくって食べる

10秒動画「OCTに入ったらこんなんできました！」はこちらから！

東屋をつくる

学外のイベントの参加する

トイレを施工する

ラジオ体操をする

友だちと川で遊ぶ

Club. 02

ロボット研究部

部員数＝約12人
活動日＝月・水・金曜日の放課後（大会前は土曜日も活動）

主に2足歩行ロボットを製作。さまざまな大会で賞を獲得。授業では扱えない、3Dプリンタ やCNC工作機械の整った環境で日々活動。

製作の様子を10秒動画で公開中！

6号館1階の部室で日々実験を繰り広げながら、自分たちのおもしろい！と思うことを突き詰めているロボ研のみなさん。団体優勝や優秀賞入賞など、さまざまな大会で好成績を残しています！

Club. 03

バスケットサークル

部員数＝約15人
活動日＝不定期

メンバーの集まりやすい放課後や休日を使って、大阪市内の体育館で練習を行っています。社会人向けの大会にも積極的に参戦中！

授業後にも関わらず白熱したプレーを繰り広げる部員たち。バスケ好きな顧問の先生と部員たちが、月に1～2回、いい汗を流しています。

Club. 04

写真部

部員数＝約3人
活動日＝不定期

写真の撮影方法をメンバーで勉強し合い、まちやさまざまな場所に行き、写真を撮ります。

ただいま、部員を募集中です！　写真撮影の腕を磨いていくことで、まちを見る目が変わったり、建築模型がうまく撮影できたり、良いことづくしです。興味のある人は吉田まで！

吉田裕彦 先生

Club. 05

エコラン部

部員数＝約6人
活動日＝金曜日の放課後

広大なサーキット場へ、おどり出るエコラン部メンバー！

「1リットルの燃料でどれだけの距離を走行できるか」を競う『Hondaエコランレース』に参戦。毎年、大会の3ヵ月前から活動をスタートし、歴代の先輩たちから受け継がれていく、空気抵抗を抑えた機体を、日々ブラッシュアップしていきます。レース本番は6月。入念に機体のメンテナンスを行ったら、いよいよレースへ参戦！　広いサーキット内を走る気分は爽快です。

機体の整備や出場の様子を
10秒動画で公開中！

OCTの1年間

名物行事から施設の見学まで、OCTで体験できるイベントをご紹介します。

Ⅰ 一部のみ
建 建築学科
備 建築学科設備コース
イ インテリアデザイン学科
大 大工技能学科
計 建築設計学科
Ⅱ 建築学科Ⅱ部
専 建築士専科
ロ ロボット・機械学科

前期

4月

全 入学式
ロ バリアフリー展見学会（インテックス大阪）
大 寄贈作品見学（大阪府堂公園）［2年］
大 学外実習旅行（白川郷、飛騨古川・高山方面）［2年］

5月

全 前期中間試験
イ 大 IKEA見学［1年］
大 学外実習旅行（神戸布引ハーブ園・竹中大工道具館）［1年］
建 工業高校建築科との連携授業「建築系の職業理解とル・コルビュジエ作品模型展」［1年］

6月

建 プロジェクト課題
大 兵庫県三木市・カンナ・ノコギリ制作工場見学［1年］
計 課題敷地＆建築見学［1年］
計 マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ［2年］
ロ Hondaエコマイレッジチャレンジ

7月

Ⅰ オープンキャンパス
備 専 鴻池水みらいセンター見学［2年］
二級建築士学科試験、後期開講、夏期製図基礎研修

8月

全 前期末試験
全 夏期休暇
全 企業研修（インターンシップ）
全 各学科・コース課題研修旅行
備 配管コンテスト参加［1年］
大 骨組み譲渡棟上げ［2年］
ロ CAD利用技術者試験

後期

9月

全 後期開講
全 就職指導（就職ガイダンス、個別面談、履歴書・面接対策、公務員試験対策）、進学指導（大学編入希望者対象論作文・面接対策）
イ 1、2年生合同バーベキュー大会
計 PDP作品展示会
専 二級建築士製図試験
ロ キャチロボバトルコンテスト

10月

備 柴島浄水場見学、水道記念館見学［1年］
大 学外実習旅行（投入堂・浄土寺）［1年］
イ LIVING&DESIGN展見学［2年］

11月

全 後期中間試験
全 2級建築施工管理技士（第一次）試験
建 施工管理コース学外見学会開催
備 大阪市立阿倍野防災センター見学［2年］
備 大阪ガスハグミュージアム見学［1年］

12月

全 冬期休暇
全 学内イベント
大 半坪ハウス組み立て［1年］
大 卒業制作提出［2年］
ロ 全国専門学校ロボット競技会

1月

全 卒業制作提出［2年］
備 2・3級建築配管技能検定試験
大 2・3級建築大工技能検定試験
計 PDP成果発表会（プログラム期間＝7月～1月）

2月

全 後期末試験
全 春期休暇
全 企業研修（インターンシップ）
全 OCT卒業制作展
全 西日本工業高校建築連盟研修

3月

全 卒業式
専 入校式
Ⅱ 建築ツアー

4 apr 入学式

学外実習旅行（白川郷、飛騨古川・高山方面）

7 jul オープンキャンパス

12 dec 学内イベント

全国専門学校ロボット競技会

9 sep キャチロボバトルコンテスト

2 feb OCT卒業制作展

5 may IKEA見学

6 jun Hondaエコマイレッジチャレンジ

夏期製図基礎研修

11 nov 大阪ガスハグミュージアム見学

大阪市立阿倍野防災センター見学

半坪ハウス組み立て

1 jan PDP作品展示会「建築疾走」

3 mar 卒業式

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部の行事やイベントは中止しています

※2019年度の参考例です

建築・インテリア・大工・機械
ものをつくる／創造する力を育む
現場で7つの学科

pp.64–73

建築学科

設計専攻
・意匠（デザイン）コース
・構造コース

施工専攻
・管理（生産）コース
・技術コース

設備専攻
・設備コース

建築を総合的に学びながら、
自らの関心・進路に合わせて、専門性を深めていきます。

pp.74–79

インテリアデザイン学科

人の暮らしとものの関わりを考え、
インテリア・建築・プロダクトまで幅広く学びます。

pp.80–87

大工技能学科

大工職人の指導のもと、木造技術を実践的に習得し、
建築の基礎知識もバランスよく身につけます。

pp.88–93

建築設計学科

リカレント

社会人経験者や大卒生を対象に、建築設計の学びを深め、
自らの問題意識のもと企画・提案ができる力を育成します。

pp.94–99

建築学科Ⅱ部

夜間

社会人から高卒生までさまざまな経歴・年齢の人たちが集まり、
建築の知識と技術を基礎から習得していく夜間学科。

pp.100–105

建築士専科

リカレント

二級建築士資格取得を目指す人を対象とし、
2級建築施工管理技士（第一次）や建築積算士補の合格も志します。

pp.106–115

ロボット・機械学科

ロボット機械専攻
・ロボットコース
・機械技能コース

電気機械専攻
・電気コース

ものをつくり、仕組みを理解するプロセスを通して、
ロボット・電気・機械の技術と知識を身につけていきます。

リカレントとは？

リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを意味します。なんと、OCTの45%がリカレント生。昼間部の建築設計学科、建築士専科、夜間部の建築学科Ⅱ部には多彩な経歴をもつ学生が建築の勉強に励んでいます。
※リカレントの表示がない学科でもリカレント生は在籍しています

学びのポイント

1 総合的な建築技術者の育成

広義の建築について総合的な学びを育み、自分の適性に合う専門分野を探りながら、将来、広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。

2 専門性を深める3専攻・5コース

建築の基礎を学んだ後、1年次後期から設計・施工・設備専攻の3専攻にわかれ、2年次には5コースから選択することで、学生一人ひとりの適性を掘り下げます。

3 卒業後を見据えたキャリア教育

日々の授業から業界で求められる仕事力を身につけると同時に、学生をよく知る担任や進路支援室のキャリアサポートで、卒業後の進路を確実なものにします。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士（1、2級）、造園施工管理技士（1、2級）、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター、建築設備士、消防設備士、電気工事士、空気調和・衛生工学会設備士、建築物環境衛生管理技術者、水利用設備環境衛生士、配管技能士（2、3級）

主な就職先

（株）安藤・間、大和ハウス工業（株）、（株）昭和設計、鹿島建設（株）、奥村組土木興業（株）、（株）アルモ設計、南海辰村建設（株）、鉄建建設（株）、日本メックス（株）、須賀工業（株）、バンドー設備工業（株）、東亜設備（株）、（株）小野工建、（株）アール・ワン、日本建設（株）、（株）ＴＡＫシステムズ、（株）ＴＡＫ-Ｑ Ｓ、（株）金山工務店、パナソニック アーキスケルトンデザイン（株）、髙松エステート（株）、大成温調（株）、三機テクノサポート（株）、（一財）日本建築総合試験所、旭化成住宅建設（株）、（株）荒川建築設計事務所、岩田地崎建設（株）、（株）ＵＲリンケージ、（株）西原衛生工業所、（株）テクノ菱和 ほか多数

基本的な知識と技術に加え、企画力・プレゼン力・発想力を
身につけ、分野を超えた協働のできる人材を育みます。

1年次

前期

建築への視野と興味の幅を広げる

1年次前期は、夢を実現するために学習意欲を高める重要な時期です。建築業界の見地を広げ、就職につながる学習の動機を育みながら、実際に手を動かし学んでいくことで、個人の興味や個性を発見します。

後期

3つの専攻選択で専門性を深める

各職種の仕事内容、仕事に必要な知識や製図技術など、前期での学びをさらに掘り下げます。卒業後の進路を具体的に考えて、設計・施工・設備専攻のいずれかを選択。専門性の高い学習に取り組みます。

2年次

前期

卒業後の進路を想定した5コース

より専門性の高い5つのコースにわかれます。建築業界の職種に基づいた意匠（デザイン）・構造・管理（生産）・技術・設備の各分野に身を置くことで、進路選択への意識が高まり、具体的なキャリアデザインを行うことができます。

後期

即戦力になるための仕事力を強化する

卒業制作に取り組むことで、今までの学びを、自らの力として定着させます。学生自身が課題を設定し、その答えを模索することで、仕事をする上で不可欠な問題解決力を養い、業界で活躍できる人材への成長を目指します。

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン）/ 生産設計 / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネート / 建築設備施工管理 / 住宅設備メーカー 販売・営業 / 設備検査・メンテナンスなど

1年次後期から設計・施工・設備専攻にわかれ、
2年次から意匠（デザイン）・構造・管理（生産）・技術・設備コースの
5コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次

1 設計専攻

施主の代理者としての設計士の仕事を学ぶ

設計者に必要な構造や設備、施工や法規など、幅広い知識を学びます。課題を通じて設計の基礎を育みます。

2 施工専攻

建築物をかたちにする施工管理のプロを育成

材料の調達、工程・品質・安全・予算の管理など、建築生産の仕組みから各種専門工事業者の仕事内容までを学びます。

3 設備専攻

これからの社会を見据えた建築設備技術者を養成

日常生活に密接に関わる空調、給排水、電気などの基礎をはじめ、建築設備の概要と設備製図を基礎から学びます。

2年次

1 意匠（デザイン）コース

基本計画図の制作など、現場で生きる設計力を習得

多様なビルディングタイプの設計演習を実施。CAD作図技術の習得にも力を入れ、仕事力を身につけます。

2 構造コース

構造力学への理解を深め、優れた構造設計技術者を目指す

構造力学の基礎をベースに、さまざまな実験から耐震や免震の仕組みを学び、構造デザインの技術、知識を習得。

3 管理（生産）コース

現場をまとめる、施工管理者としての力を育てる

実施図や施工図の生産設計技術、施工計画、積算技術など、安全な建築物をつくるための技術を習得します。

4 技術コース

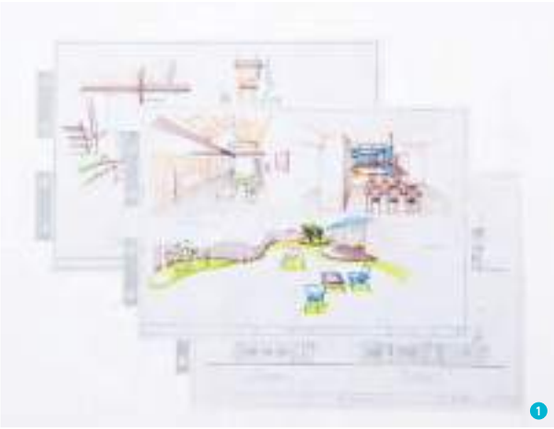
実務的な学習内容を通じ、リアルな現場で技術を磨く

建築物が完成するまでに必要な、足場の組み立てや鉄筋の配筋、造園、測量などの知識や技術を幅広く身につけます。

5 設備コース

資格取得対策にも力を入れ、専門性の高い学びを展開

設備設計の基本を学び、配管技能の習得に挑戦。環境工学分野を通して、地球と人にやさしい環境を学びます。



1 『働く女性のシェアハウス』

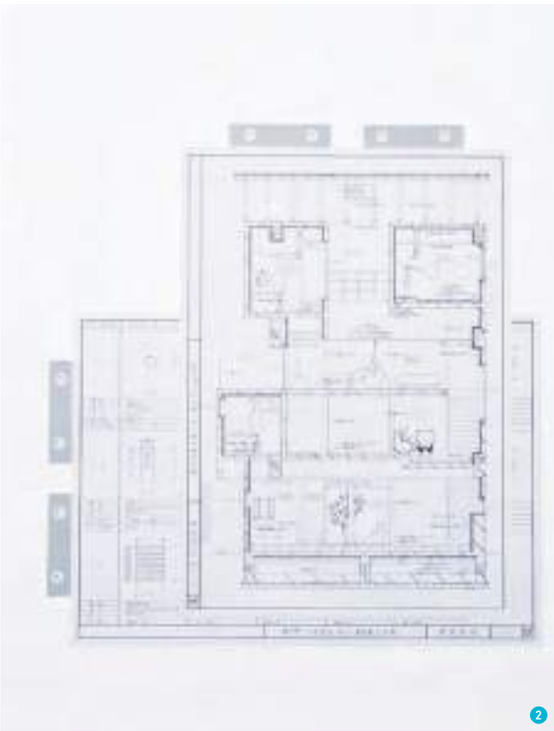
ひとり暮らしの女性たちが明るく楽しく暮らせるシェアハウスをテーマに設計。広い水廻りと、住人たちが人目を気にせず使える明るい中庭がポイントです。

【建築学科　管理（生産）コース　山領祐衣さん】

2 『伯太町では目立っちゃう海外風なお家』

サーフィン好きな家族のために設計した、サーフショップ併設の店舗併用二世帯住宅。縦長の敷地を生かした、海外風の個性的な外観が特徴です。

【建築学科　管理（生産）コース　上田真也さん】



3 『赤煉瓦の記憶 ～100年前の語り部』

再利用されずに残る歴史的建築「旧大阪砲兵工廠科学分析場」に着目。植物の侵食により風化を促し、都市に溶け込む100年単位の解体計画を提案しました。

【建築学科　意匠（デザイン）コース　大上智子さん】

4 『寄り道』

羽衣駅と東羽衣駅が重なる駅前広場の、動線となるデッキ。学生の利用が多いことから、公民館や図書館の機能ももたせ、気軽に集える場を考えました。

【建築学科　意匠（デザイン）コース　北脇颯人さん】

5 『小豆島と農業集落排水事業』

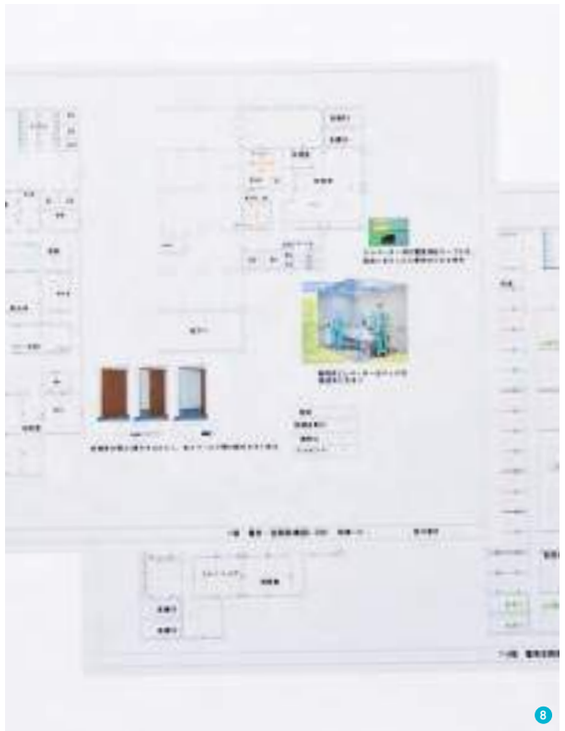
テーマは、地元である小豆島の雑排水問題。環境省と農林水産省が提示する、農業集落排水事業を参考にしながら、島の特性を考慮し、解決案を提示しました。

【建築学科　設備コース（旧 設備環境デザイン学科）　川下慎也さん】

6 『住宅設計にパッシブを取り入れた計画』

自然の力を活用して快適な温湿度を調整する「パッシブ」の視点で、木造住宅の基本設計や水理計算書の作成など、緑化計画を提案しました。

【建築学科　設備コース（旧 設備環境デザイン学科）　堀田優也さん】



7 『空調・給排水設備図、配管コンテスト課題』

配管コンテストへ参加した経験を生かし、卒業制作として、コンテスト課題、空調・給排水の設備図面、第一種電気工事士の実技課題についてまとめました。

【建築学科　設備コース（旧 設備環境デザイン学科）　森清琢麻さん】

8 『病院の建築設計と設備設計』

天満橋の大川沿いに自然を生かした病院を建てるというコンセプトで、建築設計から設備の基本・実施設計（空調・給排水・電気）まで取り組みました。

【建築学科　設備コース（旧 設備環境デザイン学科）　岩川聖司人さん】

2年次 後期

意匠設計Ⅱa、b

担当教員

赤代武志 先生
魚谷剛紀 先生
大西崇之 先生
中平勝 先生

2年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	CAD設計製図Ⅲ (BIM)	意匠設計Ⅱa	—	設計製図Ⅱ	建築材料学Ⅱ
2　11:00 – 12:30			建築積算		
3　13:20 – 14:50	建築計画Ⅲ	意匠設計Ⅱb	建築製図Ⅱ	卒業制作（自主作業）	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30	キャリアデザイン				

卒業制作を通して、これからを考える

学生生活の最後を締めくくる卒業制作の授業です。これまで培ってきた好奇心や興味、卒業後の進路を視野に入れ、研究や制作、資格取得などのテーマを設定。自ら思考し、向き合うことで、2年間の集大成となる制作を行います。

目的

自分自身をデザインし、将来のビジョンを描く

STEP 1 自分について分析、記録
← STEP 2 テーマの設定
← STEP 3 考えをかたちにする

赤代先生、この授業のねらいは？

赤代武志 先生

自分の興味や関心を深掘りすることは、ものごとの構造理解につながります。この授業では、建築にとどまらず多様な分野に目を向け、個々の感性を生かして設計・リサーチのプロセスを経験。社会でものづくりをしていくための柔軟な発想力・構築力を培います。

森山さん、受講してみてひとこと！

自分で課題を設定し、卒業制作に取り組む授業です。僕は被災地の復興に関わる市営住宅をテーマとし、集合住宅の視察や行政職員の方々への聞き取り調査を行いました。興味のある分野を自発的に研究することで、建築物への理解がさらに深まりました。

建築学科
意匠（デザイン）コース
森山豊さん

1年次 後期

CAD設計製図Ⅰ

担当教員

大塚悦子 先生
斎木勝代 先生
東岡寿和 先生
鳥居久晃 先生

1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	建築史Ⅱ	計画実習Ⅱ	CAD設計製図Ⅰ	設計専攻A	設計製図Ⅰ
2　11:00 – 12:30	建築法規Ⅱ	構造力学Ⅱ			
3　13:20 – 14:50	建築計画Ⅱ	建築一般構造Ⅱ	建築製図Ⅰ	設計専攻B	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30	建築施工法Ⅰ	キャリアデザイン			

CADの技術を習得し設計力を養う

建築業界で使用されているCADによる製図技術をマスターする授業です。まずはCADの基本操作を習得し、ツールを理解。その後は、住宅や公共施設などの製図を行います。CAD設計製図Ⅲからは BIMの実習も行います。

身につくスキル

CADによる製図技術

STEP 1 基本操作の習得
← STEP 2 基本図形の製図
← STEP 3 住宅、公共施設の製図

斎木先生、この授業のねらいは？

斎木勝代 先生

CADでの作業をマスターすると、自分の頭で考えて描く力が身につきます。それが、クライアントのさまざまな要望に応える力になりますよ。操作そのものの習得については簡単ですが、毎回の実習での成果を大切にして、技術とともに設計力を養っていきましょう。

鈴木さん、受講してみてひとこと！

Jw_cadというソフトの基本操作を身につけ、CADによる製図を学びます。私は手描きの図面を順番どおりに作図することが苦手だったのですが、CADは設計の属性ごとにレイヤー（画層）を分けられるため、自然と作図の順番を整理できるようになりました。

建築学科 設計専攻
鈴木紫音さん

1年次 後期

設備専攻A（設備基礎製図）

担当教員	1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
原田総一郎 先生	1　9:20 – 10:50	建築史 II	計画実習 II	CAD設計製図 I	設備専攻A	設計製図 I
	2　11:00 – 12:30	建築法規 II	構造力学 II			
	3　13:20 – 14:50	建築計画 II	建築一般構造 II	建築製図 I	設備専攻B	特別講義（不定期）
	4　15:00 – 16:30	建築施工法 I	キャリアデザイン			

快適な住環境を支える設備設計を学ぶ

設計設備図面のうち、給排水設備および空気調和設備の設計図や施工図を描く力を身につけます。基礎の図面作成を通じて、建築設備の図面「システム図」を読み描きするために必要な図示記号の理解力も養います。

身につくスキル

・計画の実現能力
・プレゼンテーション能力

STEP 1 計画から設計までの手順を習得
← STEP 2 模型や図面で設計の検討をする
← STEP 3 要望の言語化と空間表現を学ぶ

村田さん、受講してみてひとこと！

設備設計における平面・断面・立面図の作成方法、製図記号など基礎知識を学ぶ授業です。作図の実践を積み重ねることにより、建物内部の設備構造を想像しながら、図面上に配管の位置を落とし込むことができるように。図面を読み解く力が向上したと思います。

建築学科 設備コース
村田匠さん

原田先生、この授業のねらいは？

水道や排水・給湯、空調から電気、暖房に至るまで、住宅設備に欠かせない配管設備全般の設計を学びます。また、ゼロエネルギーハウスや雨水利用法など、地球環境や資源に配慮した知識も習得。心地良い空間づくりを考え、業界で活躍できる力を培いましょう。

原田総一郎 先生

1年次 後期

設備専攻B（リフォーム・メンテナンス実習）

担当教員	1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
村上弘典 先生	1　9:20 – 10:50	建築史 II	計画実習 II	CAD設計製図 I	設備専攻A	設計製図 I
	2　11:00 – 12:30	建築法規 II	構造力学 II			
	3　13:20 – 14:50	建築計画 II	建築一般構造 II	建築製図 I	設備専攻B	特別講義（不定期）
	4　15:00 – 16:30	建築施工法 I	キャリアデザイン			

時代のニーズをとらえ、リフォームの基礎を学ぶ

建築業界で注目されているリフォームを学ぶ授業です。建築設計を学び、リフォームの役割を理解。また、校内の施設を実測し、図面に起こすことからはじめる実践的な課題で一連の作業を基礎から学びます。

身につくスキル

リフォームの基礎知識

STEP 1 リフォームの一連の作業を確認
← STEP 2 リフォームの知識を習得
← STEP 3 実測を行い、図面に起こす

袴矢さん、受講してみてひとこと！

鉄パイプを専用の機械で切ったり、ネジ山（締結部のらせん構造）をつくったりと、実際に手を動かしながら配管製作が学べます。この授業で習得した技術を生かして、今後は溶接も手がけることのできる2級配管技能士の資格取得にチャレンジしたいです。

建築学科 設備コース
袴矢侑さん

村上先生、この授業のねらいは？

配管の切断・接続、材料の選定・加工など、現場で行われる工程を実践。3級配管技能士の資格取得にも挑戦します。配管を熟知していなければ、建築設計を実現することはできません。社会で即戦力となれるよう、基礎技術を着実に身につけていきましょう。

村上弘典 先生

インテリアデザイン学科

学びのポイント

1 考え、創造し、伝える力を習得

社会での仕事を想定した実践的な授業を通して、実務現場において求められる情報収集能力、設計力、プレゼンテーション力、パソコン技法などを習得します。

2 インテリアコーディネーター資格に挑戦

インテリアコーディネーター資格取得を目指す試験対策授業を通して、インテリアデザインに関する知識や技術を習得。業界における基礎知識を身につけます。

3 2年間の学びを将来につなげる

学生それぞれが自身の適性や考え方を分析し、就職活動のためのポートフォリオを作成。卒業制作では卒業後につながるテーマを設定、制作に取り組みます。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、インテリアコーディネーター、インテリアプランナー、福祉住環境コーディネーター（2、3級）、商業施設士、カラーコーディネーター、照明コンサルタント、キッチンスペシャリスト、リビングスタイリスト（1、2級）

主な就職先

旭化成住宅建設(株)、(株)小野工建、奥村組土木興業(株)、東建コーポレーション(株)、生和コーポレーション(株)、(株)TAKUTO、(株)TAKI-QS、(株)現代綜合設計、中央電設(株)、鉄建建設(株)、(株)アール・ワン、紀の国住宅(株)、(一財)日本建築総合試験所、パナソニックアーキスケルトンデザイン(株)、(株)スペースクリエーション、(株)じょぶ、(株)紅中、日本メックス(株)、(株)TAKシステムズ、大和ハウス工業(株)、(株)藤井組、(株)新名工務店、小野シャンブル(株)、(株)アズ、(株)シーエッチ建築工房、(株)装備、(株)エムアンドエー、(株)住之江工芸、(株)山本安工務店
ほか多数

1 **『BIM Archicad　実施設計図（店舗付戸 建住宅）の作成』**

1階をカフェ店舗、2階を住居とした家族世帯の住まいを設計。RC壁式構造と木造の混構造で、利用客・住人が心地よく過ごせる空間を検討しました。

［インテリアデザイン学科　樫原千奈さん］

2 **『職に住まう〜変わり続ける住居〜』**

設計事務所と集合住宅を合体させた建築です。内装を更新できるSI住宅を取り入れ、住人ごとに異なる部屋を想定し、間取りや家具までこだわりました。

［インテリアデザイン学科　山下夢菜さん］

3 **『KARAHORI HOUSE』**

子どもが外で遊ばない状況に着目し、パブリックスペースを設けた集合住宅を設計。黒板や机を配置し、子どもの創造力を生み出す空間を提案しました。

［インテリアデザイン学科　桑畑颯太さん］

4 **『シンボルハウス』**

天神橋筋商店街の入り口に面したカフェ兼住居。フロアの高さを半階ずらす「スキップフロア」を取り入れ、1階と2階の空間をつなぐことを意識しました。

［インテリアデザイン学科　谷村幸治さん］

多様な視点からものごとを創造できる力を養い、
さまざまな提案ができる人材を育成します。

1年次

前期

暮らしを出発点とした基礎学習

インテリアデザインは、身近なところにデザインのきっかけを見つけられる分野。まずは専門的な知識と技術の学習を通じ、建築・インテリア業界の仕事を知ることで、学生それぞれの就職への動機づけを行います。

後期

将来につながる知識と技術を磨く

前期の学びをさらに高め、ものごとをかたちにする力を育みます。また、住宅設計やリノベーションなどの課題を通して仕事を学び、キャリアデザインに取り組みながら、インテリアコーディネーター資格の取得も目指します。

2年次

前期

学びの応用で、確かな力を育む

個人やグループで、さまざまなテーマの演習課題に取り組み、計画力、実行力、伝達力、チームワークなど、仕事に不可欠なスキルを身につけていきます。春休みには企業研修に参加し、就職活動も開始します。

後期

個々の創造性と実践力の強化

これまでの学びを作品や企画に定着させるため、それぞれの興味を掘り下げ学生自身がテーマを設定する卒業制作に取り組みます。卒業後もあらゆる場面で粘り強く創造性を発揮できるよう、個々の自走力を高めます。

卒業後の進路

インテリアデザイン / インテリアコーディネート / プロダクトデザイン / 商品アドバイザー / 店舗設計 / 建築デザイン / 接客・販売・営業など

2年次 通年

スペースデザインa、b

担当教員

大西崇之 先生
西小佑里 先生
室谷孝太郎 先生
川名一吉 先生

2年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	設計製図Ⅱ	スペースデザインa	卒業制作	特別講座	建築製図Ⅱ
2　11:00 – 12:30					
3　13:20 – 14:50	建築材料学Ⅱ	スペースデザインb	CAD応用実習Ⅱ（BIM操作）	建築積算	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30	キャリアデザイン			—	

コミュニケーションから新しい発見が生まれる

将来を思い描きながら、自分の不足スキルの強化や特性を自覚し、卒業制作のテーマを設定。また、制作段階ではプレゼンテーションや意見交換により、常に仲間とテーマを共有し、さまざまな視点をもとに制作を行います。

STEP 1　チーム制でコンペに参加
↓
STEP 2　キャリア制作（卒業制作）のテーマ決定
↓
STEP 3　キャリア制作の実施

身につくスキル

・自走力
・考えぬく力
・BIMの操作

山下さん、受講してみてひとこと！

設計事務所兼集合住宅を制作。内部の家具など細かな点も表現したかったので、プレゼンシートとともに1/50スケールの模型をつくりました。不安だったBIMもスムーズに使いこなせるようになり、現在はさらなるスキルアップを目指して修行中です！

インテリアデザイン学科
山下夢菜さん

大西先生、この授業のねらいは？

直接的なデザインの授業ではありませんが、この先を生きていくための重要な学びがある授業です。五感をフルに活用して、楽しんでください。3Dモデリングで設計を行うBIMも用いながら、インテリアや住宅設計課題でのプレゼンテーションを積極的に行います。

大西崇之 先生

1年次 通年

インテリア概論

担当教員

石川貴子 先生

1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	建築法規Ⅰ	インテリア概論	建築一般構造Ⅰ	デザイン基礎実習	設計製図Ⅰ
2　11:00 – 12:30	建築史Ⅰ		構造力学Ⅰ		
3　13:20 – 14:50	建築計画Ⅰ	テクニカルⅠ	建築製図Ⅰ	テクニカルⅡ	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30	情報処理論	キャリアデザイン		—	

資格対策を通して幅広い知識を習得する

受験資格の年齢制限がなくなり、誰でも受験が可能になったインテリアコーディネーター。経済から建築、エクステリア、ガーデニングなどインテリアに関わるすべてのことが出題されるため、幅広い知識を学ぶことができます。

STEP 1　幅広く知識を学ぶ
↓
STEP 2　ショールーム見学
↓
STEP 3　演習問題で試験対策

目的

インテリアコーディネーター資格取得

松村さん、受講してみてひとこと！

現場で活躍する先生の経験から知識が得られ、とても刺激になります。人間工学など、一見インテリアに紐づかないような他分野のインプットも目から鱗。授業での学びは、インテリアコーディネーターはもちろん、色彩検定などの受験勉強にも生きてきます。

インテリアデザイン学科
松村光起さん

石川先生、この授業のねらいは？

演習問題などに繰り返し取り組むことで、インテリアコーディネーター資格の学科試験対策を兼ねた学びを定着させていきます。実際に見て、触れることができるショールームの見学を通して、現場で知識を増やし、興味の幅を広げていく学生がたくさんいますよ。

石川貴子 先生

大工技能学科

学びのポイント

1 総合的な建築技術者の育成

総合的に建築を学ぶことで、自分の適性に合う専門分野を探りながら、大工技能を軸に、将来広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。

2 現場で働く親方からの指導

大工技能学科専用の実習室で、現場さながらの師弟関係のなか、技術を磨きます。規律、チームワーク、マネジメント力など現場で生きる能力を養い、仕事力を育みます。

※1 木造建築物の組立て等作業主任者技能講習、丸のこ等取扱い作業従事者教育修了済の教員により、安全に配慮した実習を行っています。また親方は全員、1級建築大工技能士です

3 建築大工技能士資格の取得

1年次には3級、2年次には2級の建築大工技能士（国家資格）[※2]の試験を受験。合格するためのカリキュラムを授業に組み込み、実践的な練習を行います。

※2 本校は、大阪府建築大工技能士検定の実技試験会場です

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築大工技能士（2、3級）、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター（2、3級）、CAD利用技術者（2D、3D）

主な就職先

（株）アール・ワン、（株）淺川組、大和ハウス工業（株）、（株）大彦組、（有）左官山本組、（株）イムラ、（株）鳥羽瀬社寺建築、（株）長谷工コミュニティ、大林ファシリティーズ（株）、小野シャンブル（株）、旭化成住宅建設（株）、（株）古尾工務店、（株）崎山組、（株）じょぶ、（株）広島工務店、（株）筑紫、（株）渡邉工務店、ナカザワ建販（株）、（株）森岡製作所、村本建設（株）、（株）住之江工芸、三王テック（株）、（有）創建、（株）コアー建築工房、（株）山本博工務店、淡路工舎、小浜木材工業（株）、（株）谷文建設、（株）加藤建築、（株）安井杢工務店、（株）清原工務店、ぬくもり建築工房吾建築、（株）宝工務店、大末建設（株）、（株）木又工務店、敷島住宅（株）、西濃建設（株）、（株）伊藤嘉材木店ほか多数

さまざまな現場に対応できる能力を備えた、
プロの建築技術者を育みます。

1年次

前期

伝統的木造建築の大工技能を習得

手道具（ノコギリ、カンナ、ノミなど）の手入れ、使い方を習得。その後、基本技術である継手・仕口の墨付け、刻み（加工）を繰り返し練習します。現役の大工から技術と技術者の姿勢を学び、大工としての土壌を培います。

後期

グループ実習でチームの仕事を学ぶ

より高度な技術の習得をねらい、12月には公開授業として実施される「半坪ハウス」の組み立てに挑戦。また、各自の実力を把握するために、建築大工技能検定3級を受験し、技術を確実なものにしていきます。

2年次

前期

実物大の建物に挑み、現場力を養う

1年次に身につけた大工技術や図面作成の基礎を応用して、実物大の建築物の施工に取り組みます。図面の作成や施工といった、大工仕事の全行程をグループワークで行い、7月には公開授業として棟上げの実習も実施します。

後期

現場さながらの課題でプロを育成

集大成となる卒業制作にグループで取り組みます。技術とともに発想法やプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を養いながら、より実務に近いものづくりを経験し、最後に建築大工技能検定2級も受験します。

卒業後の進路　大工 / 左官 / 内装 / 建築施工管理 / 建築構造設計 / 建築意匠設計（建築デザイン）/ 建築コンサルティングなど

1『洋室〜憩いの間〜』

先輩の卒業制作で建てられた和室の完成度に感化され、洋室づくりに挑戦。床材のスギ板が湾曲し苦戦しましたが、作業効率の大切さを実感できました。

［大工技能学科　楠本亮磨さん、齋藤達哉さん、堀口泰平さん］

2『地車（だんじり）』

地車好きの友人と企画・制作を行い、すべての工程を楽しみながらつくりました。装飾や屋根の造形にこだわり、より本物らしい仕上がりになったと思います。

［大工技能学科　小井田卓彌さん、田能村暁宏さん、中尾優太さん］

3『信長の野望』

安土城天守閣の上層二階部分を再現。安土城は築城後焼失し、図面も残されていないため、現地に足を運んで調査を行いながら設計しました。

［大工技能学科　石田真悟さん、岩崎大輝さん、藤田こころさん、渕上晴雄さん］

1年次 通年

建築技能実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ

担当教員

大東弘幸 親方
坂元宜明 親方
中野克彦 親方
西尾孝 親方
延原宏行 親方
三好賢一 親方

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅱ
2　11:00 – 12:30				構造力学Ⅰ	建築施工法Ⅰ
3　13:20 – 14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	建築史Ⅰ	建築製図Ⅰ	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30			建築一般構造Ⅰ		
5　16:40 – 18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

親方から学ぶ本物の技術と仕事力

親方や大工技能に詳しい教員から知識・技術を学ぶ授業です。ノミやカンナなどの道具の使い方、研ぎ方をはじめとする基礎から、ベンチ、テーブルの制作、半坪ハウスの制作・組み立てまでを行い、実務を視野に入れた授業を行っています。

STEP 1　ノミやカンナなどの道具の使い方を習得
STEP 2　ベンチ、テーブルの制作
STEP 3　半坪ハウスの制作・組み立て

身につくスキル

・大工技能
・社会人基礎力

左海晃志 先生

左海先生、この授業のねらいは？

プロとして、戦略を立てて制作を行うことが大切です。作業の時間や工程を考えながら、手を動かすことのできる技術者を目指しましょう。良い建築は、良い技能者がいてはじめて良い作品に仕上がるものです。ぜひ、自分に秘められた技工の才能を磨いてください。

大工技能学科
小畑嵐さん

小畑さん、受講してみてひとこと！

大工としての基礎を学び、図面の理解力、道具を使う能力が向上したと思います。特に刃物は、研ぎ方を工夫したり、土台や持ち手を調整したりと、細かな手入れや扱いがとても奥深い。もっとうまく木材を加工できるように、日々試行錯誤を重ねています。

1年次 通年

木構造設計製図

担当教員

金子和宏 先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅰ
2　11:00 – 12:30				構造力学Ⅰ	建築史Ⅰ
3　13:20 – 14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	情報処理論	建築製図Ⅰ	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30			建築一般構造Ⅰ		
5　16:40 – 18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

製図をマスターして、半坪ハウスを建てる

図面の読解、製図という建築の基礎を学んだ後、授業「建築技能実習」で制作する建物、半坪ハウスの図面を作成。実際に建つ建物を図面化します。建物が建つまでの工程を体験し、製図技術の習得と理解を深めます。

STEP 1　図面の読解、製図技術を習得
STEP 2　半坪ハウスの図面を作成
STEP 3　図面をもとに半坪ハウスの模型を制作

身につくスキル

図面の読解、作成

金子和宏 先生

金子先生、この授業のねらいは？

図面、模型を制作し、建物を建ててみる。この一連の作業を目と手で確かめながら行うことで、一つひとつの工程を理解していきます。図面と実物の関係がつかめるまでじっくりと取り組むことで、ある日突然、目の前の図面が立ち上がってくることを楽しみに。

大工技能学科
杉生遼子さん

杉生さん、受講してみてひとこと！

実習で使うための図面作成を行います。継手や仕口などの仕組みを学んでから実習に臨むので、より深く木構造を理解できたと思います。図面を描き、準備し、施工する一連の流れを体験することで、イメージが実物としてかたちづくられる楽しさを感じられました。

プロジェクトレポート　〜大工技能学科編〜

教室を飛び出して、社会／現場で学ぶプロジェクトを、担当教員と学生の言葉から紐解きます。

唐招提寺金堂組物模型「斗栱」プロジェクト

日時　2021年10月13日
実施期間　2020年5〜10月
場所　竹中大工道具館

プロジェクト実施授業
卒業制作

培ってきた技術と創造性を、最大限に発揮する学びの集大成。学生が個人またはチームで、設計から制作までを一貫して行います。

2020年度、2名の学生が手がけた「斗栱」の模型が、神戸市の竹中大工道具館へ寄贈・展示出品されることに。チームリーダーを務めた森村さんと担当教員・金子和宏先生にお話を伺い、制作過程と展示設営の様子を振り返ります。

（左）森村海斗さん（2020年度卒業生）
（右）金子和宏先生

1 制作した模型の部材を竹中大工道具館へ搬入！

部材の梱包を剥がし、展示室への設営を開始。手伝いに駆けつけた後輩と力を合わせ、慎重に作業を行います。

「斗栱」は、森村くんと同級生の齊藤祐希乃さんによる模型作品。とても出来が良く、竹中大工道具館から、寄贈と展覧会「天平の匠に挑む 古代の知恵ＶＳ現代の技術」への出品依頼をいただきました。［金子先生］

2 柱の上に、斗栱を構成する部材を組み上げます。

軒を支える部位である斗栱。斗（ます）・肘木（ひじき）と呼ばれる部材を重ねながら固定していきます。

斗栱をつくりたいと思ったのは、入学したばかりの頃に、竹中大工道具館を見学したことがきっかけです。唐招提寺を訪れて細部を写真撮影し、数少ない設計資料をあたりながら図面を起こしました。［森村さん］

3 各工程の合間には、歪みがないかこまめに確認。

頑丈で美しい仕上がりを目指し、作業中はさしがねや水平器で傾きを測り、目視でバランスを確かめます。

今回の寄贈にあたっては、卒業制作でつくった斗栱に、新たに屋根の荷重を支える構造「桔木（はねぎ）」を追加することになりました。卒業後も、勤務のかたわら学校を訪れ、制作を続けましたね。［金子先生］

4 土台を築いたら、屋根構造に着手します。

上部に取り掛かるにつれ、部材の大きさもダイナミックに。次第に建物としての輪郭が浮かび上がりはじめます。

桔木は軒先に差し込んだ柱材を、屋根内部に設けた支点を軸にテコの原理で持ち上げる役割があります。竹中大工道具館からいただいた図面を参考に、その構造をしっかりと見せるプランを検討しました。［森村さん］

5 作業はクライマックスへ。いよいよ桔木を設置！

設営の終盤、全員総出で桔木の柱材を持ち上げます。古建築を手がけた職人の技と知恵が、かたちとなって現れる瞬間。

はじめは、３ＤＣＡＤ［※］で設計をデータに起こさなければ、イメージが全然つかめませんでした。図面を見るだけで巨大な建物の構造を思い描いていた昔の職人さんには脱帽。本当に「すごい」の一言です。［森村さん］

※　コンピュータの３次元空間上で設計・作図の立体形状を表現するソフトウェア

竹中大工道具館で展示設営を行ったチーム

担当教員・金子先生からのコメント

立派な古建築は、千何百年と経った今でも、軒先がビシッと揃っています。それは、木の特性を読み取っていた職人さんの腕があってこそ。今回は、大工のものづくりの根本にある姿勢を、肌で感じられたのではないでしょうか。

建築設計学科

リカレント

学びのポイント

1 社会で求められる仕事力を育成

一般的な建築系学科と比較して、2〜3倍の量の設計授業を行います。業界で活躍する専門教員による設計トレーニングを行うことで、仕事力を養っていきます。

2 産学連携授業で仕事力の強化

産学連携の実践的な授業を実施するほか、さまざまな分野で活躍するプロを招いた特別講義や企業研修を積極的に取り入れ、学生の幅広い学びを支援します。

3 パーソナルデザインプログラム

これまでの経験を生かし、個々の能力を認識、再編集。将来を意識した制作を行うPDP（パーソナルデザインプログラム）で、キャリアデザインも実施します。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士（1、2級）、造園施工管理技士（1、2級）、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、インテリアプランナー

主な就職先

大阪府・神戸市（建築専門職）、（株）淺沼組、（株）プランテック、（株）PPI計画・設計研究所、（株）荒川建築設計事務所、（株）LIV建築計画研究所、積水ハウス（株）、（株）ハイビッグ建築図面工房、（株）mousetrap、（株）ビークス、（株）新名工務店、パナソニックエイジフリー（株）、大末建設（株）、（株）現代綜合設計、大西憲司設計工房、日本建設（株）、（株）松本組、日本メックス（株）、（株）サンコウ設計、（株）エスパス建築事務所、（株）TAK-QS、オーノJAPAN、（株）PROCESS5 DESIGN、（株）織本構造設計、（株）アーバンバイオニア設計、（株）御堂設計、（株）TAKシステムズ、（株）スペース、大和ハウス工業（株）、（株）昭和設計、（株）URリンケージ ほか多数

社会人経験者や大卒生などを対象としたカリキュラムで、
本格的な建築の知識と企画・提案能力のある人材を育成します。

1年次

前期

計画設計の仕事を基礎から学ぶ

学生それぞれの経験を生かした人材育成を行う建築設計学科。1年次前期は設計基礎力の短期強化を目標に、図面の作図やプレゼンテーション、チーム運営について学び、計画設計のプロセスや手法を習得します。

後期

社会のなかで実践的な学びを育む

広義の設計基礎力の強化を目標に、建築の専門知識と、仕事に不可欠なマネジメント力を養います。模擬クライアントを設定した授業により、施主の要望をかたちにするための創造力やコミュニケーション能力を育みます。

2年次

前期

仕事という広い視野から能力を磨く

マンションリフォームや商店街の活性化など、協力企業と連携した課題に取り組むことで、実践的な設計力を身につけます。企業研修を行うなど、社会に開かれた環境でトレーニングを積み重ね、仕事力も強化していきます。

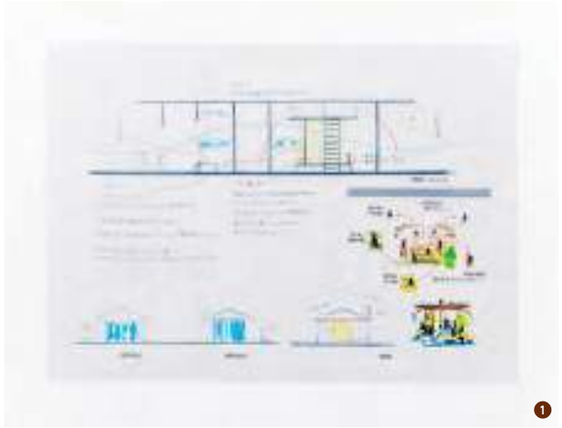
後期

夢を実現するための応用学習

将来を見据えた卒業制作を行う、PDP（パーソナルデザインプログラム）に取り組みます。学生それぞれの経験と本学での学びから、各自のキャリアデザインに結びつく課題を設定し、卒業後に必要となるスキルを磨きます。

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン）/ 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / 土木施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど



1 『村のありかた～Next Time～次の時代へのアップデート』

大阪・松原の地域インフラ整備＆新旧住民の集う場づくり。入り組んだ路地の動線を編集し、作物を干す什器や倉庫を活用した交流の場を計画。

［建築設計学科　山本美咲さん］

2 『集まって住むかたち～いごこちリスト～』

まち全体の居心地を意識した集合住宅の設計プラン。個人の住戸プランのみならず、その住戸がどのようにまちに良い居心地を生み出すかを検討しました。

［建築設計学科　安藤幸恵さん］

3 『灰になった命が教えてくれること』

保護された動物と触れ合う施設。動物愛護センターと保育園が共存する鶴見緑地公園を舞台に、動物と子どもが時間をともにできる施設を設計しました。

［建築設計学科　更谷春香さん］

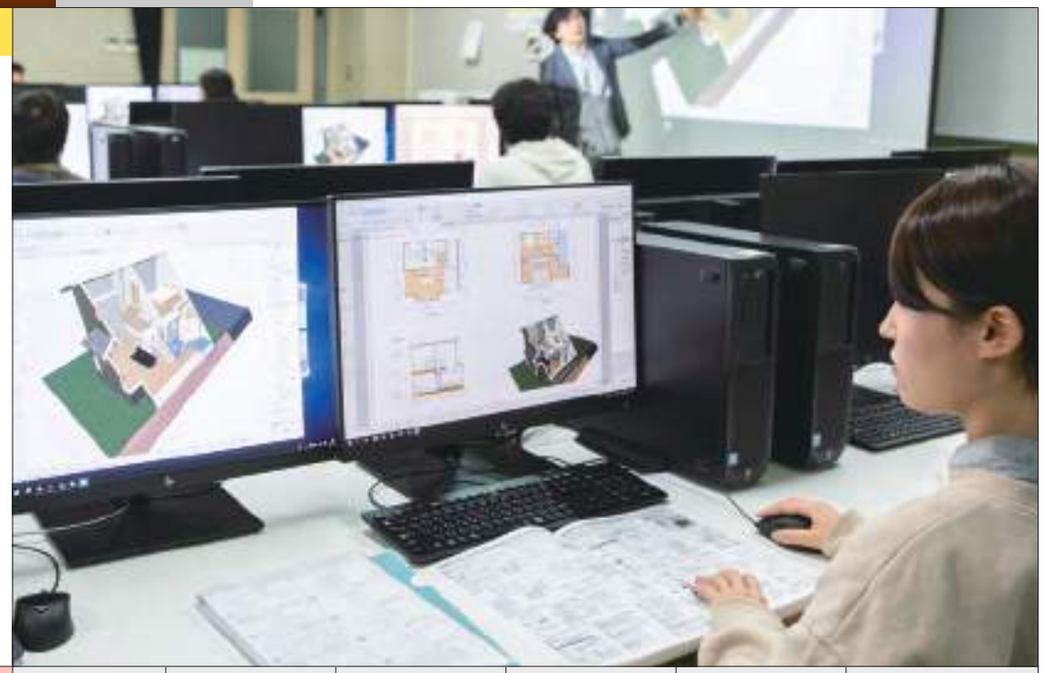
4 『緑陰広場 ～まちの様相がにじみ出る公園風景～』

地元・西淀川区の大野川緑陰道路を一部公園化する計画。工場の多い地域に特徴的な建材を遊具へと用い、まちの風景と連続させた広場を立ち上げました。

［建築設計学科　籾井雅弘さん］

2年次 後期

CAD設計製図Ⅲ



担当教員

鳥居久晃 先生

2年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	建築材料学Ⅱ	建築製図Ⅱ	意匠/構造設計 特論Ⅲa	—	建築設備
2　11:00 – 12:30	建築計画Ⅲ (環境デザイン)			建築積算	建築士試験講座Ⅱ
3　13:20 – 14:50	設計製図Ⅱ	CAD設計製図Ⅲ (BIM)		意匠/構造設計 特論Ⅲb	特別講義 (不定期)
4　15:00 – 16:30	キャリアデザイン				

BIMの考え方と技術をマスターする

2Dの基本的な製図技法を習得後、BIM（ビルディングインフォメーションモデリング）の理解と3Dモデルの作成技術を習得。BIMは3Dモデルに建築生産プロセスの情報を紐づけて管理する新しい建築のつくり方です。

STEP 1　BIMの操作を学ぶ
← STEP 2　3Dモデルの作成
← STEP 3　BIMの意義の探求

目的

- 新しい建築プロセスの探求
- BIMの技術の習得

鳥居先生、この授業のねらいは？

鳥居久晃 先生

BIMは建築の設計から施工、維持まで情報を一貫して管理でき、ビジュアルを使って誰にでもわかりやすく情報を共有できる、新しい建築プロセスです。BIMを使った3Dモデルの作成を通して新しい技術に触れ、ものができていく喜びや楽しさを実感しましょう。

薮さん、受講してみてひとこと！

建物を3Dで再現する、BIMを使った設計方法を学ぶ授業です。建築をよりリアルに早く検討することができるので、デザインや構造、コスト面なども見越して多角的な視点から設計提案ができました。作業の効率化はもちろん、プレゼン力も身につきます。

建築設計学科
薮南美さん

1年次 前期

設計製図Ⅰ

担当教員

片岡慎策 先生
河内尚子 先生
岸上純子 先生
赤代武志 先生
松本尚子 先生
吉井歳晴 先生
吉田裕彦 先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	—	図学	—	建築製図Ⅰ	設計実習Ⅰ
2　11:00 – 12:30	福祉住環境概論Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ		
3　13:20 – 14:50	建築計画Ⅰ		構造力学Ⅰ	建築一般構造Ⅰ	特別講義 (不定期)
4　15:00 – 16:30	建築史Ⅰ		情報処理論	—	
5　16:40 – 18:10	—		キャリアデザイン	—	—

実践同様、ヒアリングからプランの提案を行う

打ち合わせの記録の取り方、接客マナー、ヒアリングの仕方など、実際の仕事さながらの授業を実施。最終日には、設計した住宅の模型、コンセプトシートを用意し、施主や建築家の講師へ向けたプレゼンテーションを行います。

STEP 1　建築計画・設計の基礎習得
← STEP 2　公共空間、商空間の設計
← STEP 3　まち、住まいの提案

身につくスキル

- 企画力
- プレゼンテーション能力
- 問題解決能力

岸上先生、この授業のねらいは？

岸上純子 先生

お施主さまにプラン提案などを行う実践的な授業です。だからこそ、実際の現場で起きたエピソードを交えて指導を行っています。個性と創造力を思い切り伸ばすために、あらゆる既成概念を一旦横に置いて、原点からの発想、構築、表現に挑戦しましょう。

眞井さん、受講してみてひとこと！

建築の計画から設計までの一連のプロセス、敷地調査やプレゼンテーション方法などを学びます。課題では、質疑に臨機応変に答える難しさもありますが、先生やクラスメイトから意見をもらうことで、より良いプランやデザインが少しずつ思い描けるようになりました。

建築設計学科
眞井咲佳さん

建築学科Ⅱ部

夜間

学びのポイント

1 短い時間で効率的に学ぶ

夜間の短い時間に集中して学ぶため、ポイントを押さえた独自のカリキュラムを提供し、確実に建築知識と技術を習得。習熟度に合わせたサポートも行います。

※建築学科Ⅱ部の授業は、講義系をオンライン、実習系を登校で行う予定です

2 いつでも学べる授業支援システム

働きながら学ぶ学生が多いため、講義内容の確認、資料の閲覧、演習課題ができる専用のWebサイトも用意。予習、復習ができる環境も整えています。

3 個々に合わせたキャリアサポート

すでに業界で活躍する学生も在籍するため、進路支援室と教員が連携し、学生の人生設計に合わせたキャリアサポートを実現。一人ひとりと向き合い指導します。

関連資格

一級建築士、二級建築士、木造建築士、専門士、建築施工管理技士（1、2級）、造園施工管理技士（1、2級）、測量士・測量士補、技術士・技術士補、福祉住環境コーディネーター、インテリアコーディネーター、インテリアプランナー

主な就職先

パナソニックホームズ㈱、旭化成ホームズ㈱、㈱URリンケージ、㈱スペースクリエーション、㈱アール・ワン、㈱HTAデザイン事務所、㈱ケイ・アイ・エス、㈱日本建築総合試験所、㈱國分建築事務所、㈱オリエンタルコンサルタンツ、㈱福井建築設計事務所、㈱昭和工務店、㈱国際建設技術研究所、TSUCHIYA㈱、㈱スリーエスコンサルタンツ、アドヴァンスアーキテクツ㈱、㈱Y's design建築設計室、㈱藤井組、㈱スタジオパートスリー、㈱関西リビテック、㈱伸構造事務所、㈱小野工建、㈱松下産業、㈱JFE設計、㈱片岡構造、大成温調㈱、㈱池下設計、大成建設㈱、一建設㈱ほか多数

学びたい気持ちのある、すべての人に門戸を開き、
建築の基礎から専門分野までの学びを提供します。

1年次

前期

設計に必要な基礎知識を習得

昼間部の約半分の授業時間で建築士指定科目を漏れなく学べる、独自のカリキュラムを採用。1年次前期は、計画・法規・構造の各分野についての用語解説や基礎知識の講義を行い、設計の基礎力も養成していきます。

後期

資格試験を見据えて基礎を固める

前期に続く計画・法規・構造分野の基礎学習とともに、施工分野の講義がはじまります。また、卒業後すぐに二級建築士の試験に挑めるように、構造力学基礎などの授業では二級建築士試験の過去問題にも取り組んでいきます。

2年次

前期

実務的なスキルと計画力を養う

より専門的な学びを深め、設計・仕事力を強化する2年次前期。CADなどの実務的な技術を身につけながら製図を行います。また、工事の流れや周辺環境を考慮した計画を学び、設計に対する考え方の幅を広げます。

後期

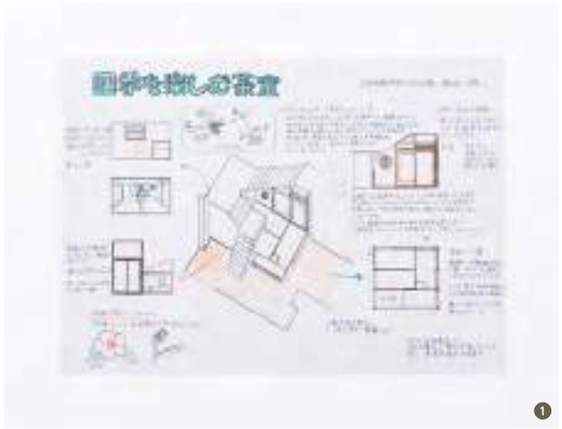
活躍の場を広げる仕事力を磨く

後期からはBIMの実習も選択可能になります。積算や建築設備などの周辺知識を習得し、受験だけでなく実社会での活躍を視野に入れた学びを育みます。希望者は、卒業制作に取り組むこともできます。

※1、2年次の選択科目や特別講座は土曜日、夏季・春季休暇などを利用して実施しています

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン）/ 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど



1 『四季を楽しむ茶室』

学内の小さな空間を居心地の良い場所に変える課題。階段下の空間を茶室に見立て、和の空間を調べ再構成しました。丸い窓から四季を感じる庭園を望めます。

［建築学科Ⅱ部　飯田千尋さん］

2 『DIS-COVER』

美術教育、表現を専門に学んできた経験と、OCTでの学びを生かして、「つくることが楽しい」と思える場所、自己発見ができる場所として、画塾を設計しました。

［建築学科Ⅱ部　政木わこさん］

3 『UTSUBO GARDENS』

オフィスを設計する課題。敷地に足を運んで周辺のビルや建物をリサーチし、まちに馴染む雰囲気に。素材感にこだわり、イメージパースも手描きで表現しました。

［建築学科Ⅱ部　東夏季さん］

4 『ひろがりのいえ』

住まいの設計課題。小さな居場所をたくさんつくり、足を踏み入れた誰もが居ることができ、人と接する安心や喜びを感じられる家を考えました。

［建築学科Ⅱ部　堀川愛子さん］

1年次 通年

設計製図Ⅰ

担当教員	1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
土屋稔 先生	1　18:00 – 19:50 （授業開始時20分間は課題研究時間）	建築法規Ⅰ	建築史Ⅰ	構造力学基礎Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ
	2　19:55 – 21:45 （授業終了後20分間は課題研究時間）	建築一般構造Ⅰ	情報処理論	構造力学Ⅰ		プランニング基礎Ⅰ

設計製図の基礎を学び、要望から図面を作成する

設計製図の基礎を習得し、木造住宅、鉄筋コンクリート造コミュニティ施設の図面一式を作成する授業です。また、施主の要望を理解しながら、条件に見合う住宅の設計を行う、実践的な課題にも取り組みます。

STEP 1　線や文字、表示記号の理解
←
STEP 2　木造平屋住宅の製図・読解
←
STEP 3　木造2階住宅、公共施設の製図

身につくスキル

- 設計製図の製図力
- 読解力
- 計画力

土屋先生、この授業のねらいは？

土屋稔 先生

建築士資格を取得するためには、社会問題に興味関心をもつことも大切です。この授業では、資格の取得だけを目標にするのではなく、文章を読み解く力や計画する力、社会に対する問題意識などを養い、現代社会への広い視野を身につけることを目標としています。

小林さん、受講してみてひとこと！

構造や法律などほかの科目とも相互に結びつくので、より包括的に建築を理解することができました。製図はミスひとつで工事が止まってしまう繊細な工程。最終確認を怠らず、建築に関わるすべての人が理解しやすいよう、丁寧に描く必要があることを学びました。

建築学科Ⅱ部
小林久美子さん

1年次 前期

構造力学Ⅰ

担当教員	1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
笹田優 先生 宗林功 先生	1　18:00 – 19:50 （授業開始時20分間は課題研究時間）	建築法規Ⅰ	建築史Ⅰ	構造力学基礎Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ
	2　19:55 – 21:45 （授業終了後20分間は課題研究時間）	建築一般構造Ⅰ	情報処理論	構造力学Ⅰ		プランニング基礎Ⅰ

安全な暮らしを支える、構造の基本を理解する

地震や風圧など、さまざまな外力に耐えうる建築の骨組みには、どのような力が生じるのかなど、構造設計の基本を学びます。物理の知識を利用し、建築物の骨組みに関する問題解決方法を学びながら、構造の役割を知ります。

STEP 1　建物に生じる力の理解
←
STEP 2　材料の性質（強さや伸び縮み）の理解
←
STEP 3　骨組みの設計

身につくスキル

- 構造力学
- 骨組みの構造計算

宗林先生、この授業のねらいは？

宗林功 先生

人の生活を支え、安全を確保するために構造設計があります。目には見えませんが、人命にも関わる大切な分野です。まずは関数電卓を忘れずに持参すること。計算そのものは簡単な数式ですが、基礎からの積み上げが肝心なので毎回確実に出席してくださいね。

國生さん、受講してみてひとこと！

建築物を支えている柱や梁にかかる力の基本的な考え方、計算方法が身につき、力の作用についてのイメージがもてるようになりました。「どんなにかっこいいい建物であっても、安全に使えなければ意味がない」という先生の言葉に、構造力学の奥深さを感じました。

建築学科Ⅱ部
國生満さん

建築士専科

リカレント

学びのポイント

1 二級建築士資格取得を目指す

徹底した講義・指導と、仲間とともに勉強する研修などを通し、学ぶ姿勢と強い心を培い、合格を目指します。また、習熟度に合わせて教員がフォローします。

2 建築士以外の資格の取得

二級建築士資格試験後の10～12月で、2級建築施工管理技士（第一次）をはじめ、建築積算士補などいくつかの資格取得にも挑戦。学生の自信と経歴を強化します。

3 卒業後の就職をサポート

資格対策に取り組む4月から数ヵ月は、一般的な就職活動時期でもあります。就職活動も積極的に行える環境を整え、資格を生かした就職のサポートを行います。

関連資格

二級建築士、2級建築施工管理技士（第一次）、危険物取扱者、建築積算士補、車両系建設機械運転技能者

主な就職先

青木あすなろ建設（株）、（株）URリンケージ、（株）安藤・間、（株）アイ建設、飛島建設（株）、関電ファシリティーズ（株）、（株）LIV建築計画研究所、栗本建設工業（株）、（株）TAKシステムズ、（株）悠建設、（株）関電工、（株）イムラ、（株）昭和工務店、（株）松下産業、アイ・クラフト（株）、須賀工業（株）、大林ファシリティーズ（株）、鹿島クレス（株）、（株）現代綜合設計、（株）ティーエムエッチ、旭化成住宅建設（株）、（株）紙谷工務店、日本建設（株）、（株）TAK-QS、（株）ハイビッグ建築図面工房、（株）柄谷工務店、大和ハウス工業（株）、鉄建建設（株）、（一財）日本建築総合試験所、パナソニックアーキスケルトンデザイン（株）、紀の国住宅（株）、大末建設（株）、（株）中和コンストラクション、（株）野村工務店、（株）あい設計、南海辰村建設（株）、（株）松村組、（株）阿波設計事務所、（株）小野工建、奥村組土木興業（株）、日本メックス（株）ほか多数

資格は将来の夢を叶えるためのステップアップ。
学生一人ひとりの道を切り拓きます。

1年次

前期

試験対策に集中できる学びの環境

重点的な試験対策のカリキュラムで、二級建築士資格取得に導く建築士専科。前期は3ヵ月間で学科試験の合格を目指します。自己評価の機会と、学生自ら学ぶ環境を提供することで、合格レベル到達を支援します。

CLOSE UP

3日間の製図基礎研修

筆記試験対策に特化した前期の終了後、3日間で製図研修を実施します。線の引き方から試験時間の配分方法まで、製図試験に必要とされる基本的な技術を学び直し、後期からはじまる製図試験対策に備えます。

後期

合格レベルの製図力をつける

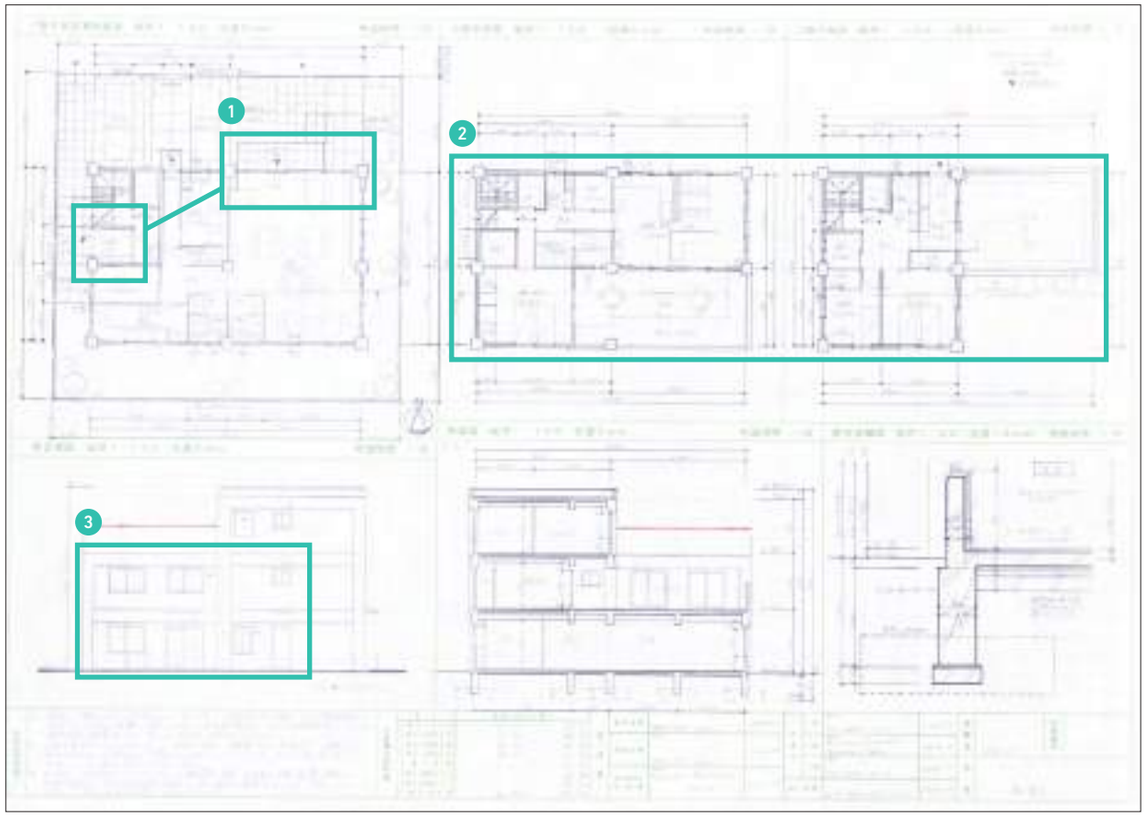
7月から9月初旬までの約2ヵ月間は、製図試験の対策に取り組みます。線を引くことから基礎を学ぶ3日間の製図基礎研修を皮切りに、2ヵ月間で50枚以上の図面を描き、自宅課題や模擬試験を通して試験に備えます。

将来の選択肢を広げる資格取得支援

選択必修科目を設け、資格試験対策や企業研修など、学生の将来設計に則した学びを育みます。2級建築施工管理技士（第一次）試験、危険物取扱者、建築積算士補の資格試験対策や講座を実施しています。

卒業後の進路

建築意匠設計（建築デザイン）/ 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築積算 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネートなど



二級建築士製図試験問題
テーマ『地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅』
［建築士専科　南英吉さん］

設計条件（一部）と南さんの回答

設計条件0　**鉄筋コンクリート造（ラーメン構造）・3階建て**

設計条件1　**カフェ部分と住宅部分は出入口を分離する**

カフェ出入口は、視認性の高い建物正面に配置。また店舗客と住人の動線が交わらないように、駐車場をわけて設置しました。

設計条件2　**二世帯がそれぞれ独立して生活できる**

階数によって世帯分離を行うことで、居住性を高めました。また、南に面するように居室をつくり、日当たりの良い快適な住宅としました。

設計条件3　**地域住民が集うカフェとして外観・外構に配慮する**

客席を道路側に広く設け、道路からカフェの様子を見せることで、地域の方が入りやすい、開放的な空間になるよう工夫しました。

担当教員の声

切断部分は太く、見え掛かりは細く、美しく線が書きわけられていますね。正確さのみならず、見やすく美しい図面を作成することが、建築士として働く上で必要なスキルです。

竹中智司 先生

1年次 後期

建築設計製図

担当教員

北山雄士 先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図
2　11:00 – 12:30					
3　13:20 – 14:50					
4　15:00 – 16:30					
5　16:40 – 18:10	演習	—	キャリアデザイン	—	—

二級建築士設計製図試験合格を目指す

7月下旬から9月上旬までの約2ヵ月間に集中して行う授業です。製図研修では、図面の基礎や平面図、立面図、断面図などを理解。その後、図面の作成演習、作図時間短縮特訓などを行い、専科生全員を合格へ導きます。

目的 **二級建築士 設計製図試験合格**

STEP 1 作図技術の基礎を習得
← STEP 2 図面の計画、演習の実施
← STEP 3 演習問題の実施

北山先生、この授業のねらいは？

北山雄士 先生

根気強く勉強に励むことで、忍耐力がついたという学生が多くいます。作業項目を明確に設定し、その成果を自己認識することによって設計・製図能力を段階的に高め、集中力や想像力なども同時に養成します。合格に向けて仲間とともに乗り越えましょう。

栃尾さん、受講してみてひとこと！

毎日1枚、制限時間内に図面を作成します。はじめは書き切れませんでしたが、同じ手順で繰り返し製図をすることで自然と手が動くようになり、スピードも上がっていきました。数をこなすことで、どんなプランニングにも対応できる順応力が身についたと思います。

建築士専科 栃尾楓さん

1年次 前期

建築法規Ⅰ、Ⅱ

担当教員

竹中智司 先生

1年次の時間割(例)	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	構造力学 / 建築材料	建築一般構造Ⅰ	建築施工Ⅰ	建築計画Ⅰ	キャリアデザイン
2　11:00 – 12:30					建築法規Ⅰ
3　13:20 – 14:50	学科特論	建築一般構造Ⅱ	建築施工Ⅱ	建築計画Ⅱ	建築法規Ⅱ
4　15:00 – 16:30					
5　16:40 – 18:10		自習	自習	自習	自習

法令集を理解し、自ら学ぶ姿勢を身につける

二級建築士学科試験では、法令集の持ち込みが可能なため、法令集を要領よく引き、応用問題にも対応できる力を身につけます。また、建築業界では法令知識が業務の大半をカバーするため、卒業後も必要な知識となります。

目的 **二級建築士 学科試験合格**

STEP 1 建築法規の基礎を習得
← STEP 2 試験対策を中心に実践力を強化
← STEP 3 演習問題の実施

竹中先生、この授業のねらいは？

竹中智司 先生

建築という実態を伴うものを文章のみの法令で規制している建築法令は、文言が理解しづらい面がありますが、暗記する必要はありません。要点が理解できていれば充分です。そのために、建築基準法の体系、構成、各規定を、実例を交えて学習していきます。

岡田さん、受講してみてひとこと！

筆記試験は、多くの法令のなかから問題を解くヒントを見つけ出さなければいけないため、時間との勝負です。授業では効率よく法令集を使うためのコツを習得。繰り返し問題を解くことで、学科試験に向けて知識と冷静さを身につけることができました。

建築士専科 岡田龍之介さん

学びのポイント

1 専門性を深める 2専攻・3コース

1年次後期にロボット機械・電気機械専攻の2専攻、2年次にはロボット・機械技能・電気コースの3コースにわかれます。興味を掘り下げ、専門性を高めます。

2 ものづくりの精神を養う

さまざまなプロジェクトに参加し、設計や理論だけでなく、現場での対応力やマネジメント力、コミュニケーション力など、ものづくりの現場で必要な力を養います。

3 日々の授業で仕事力を身につける

授業やプロジェクトなどを通して、業界で働くための仕事力を育成し、自分の適性を見極めます。多方面で就職活動をサポートし、卒業後の進路を導きます。

関連資格

機械設計技術者(2、3級)、組込みソフトウェア技術者(クラス2)、CAD利用技術者(2D、3D)、電気主任技術者(一~三種)、電気工事士(一、二種)、家電製品エンジニア、家電製品アドバイザー、ITパスポート

主な就職先

住友精密工業(株)、ダイハツ工業(株)、日成ビルド工業(株)、カワサキロボットサービス(株)、(株)山本金属製作所、(株)三栄金属製作所、大和技研(株)、(株)関西鐵工所、シスメックスエンジニアリング(株)、KYB(株)、(株)マイスターエンジニアリング、クボタ機械設計(株)、(株)マクシスエンジニアリング、ナカバヤシ(株)、日本電産(株)、(株)西田機械工作所、(株)ヤハタ、セッツ(株)、(株)AFREX、OKK(株)、富士ソフト(株)、田中亜鉛鍍金(株)、JFEエンジニアリング(株)津製作所、信越化学工業(株)、(株)京製プレシジョン、日本製鉄(株)、石田エンジニアリング(株)、(株)前田機械設計、(株)フジキン ほか多数

1年次後期からロボット機械・電気機械専攻にわかれ、
2 年次からロボット・機械技能・電気コースの
3コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次

2 電気 機械専攻

電気・機械工学の技術全般を
つくることから学ぶ

電気概論や電子回路の講義で学んだ知識を用いて、
デジタル時計を製作。ものの仕組みを学び、技術を習得します。

1 ロボット 機械専攻

ロボット・機械工学全般の
知識や技術を習得

さまざまなロボットをつくるプロセスを体験しながら、
製造現場で重要な、加工技術や機構について学びます。

2年次

3 電気コース

電気の理論を基礎から学び、
技術と知識を総合的に習得

簡単なリレーシーケンス回路などの電気回路を製作。ステップアップしながら複雑な回路設計へと進んでいきます。

2 機械技能コース

スターリングエンジンなどを製作し、
技術の応用力を伸ばす

旋盤やボール盤、溶接などの技術とともに、手作業による金属素材の加工・切削技術も学んでいきます。

1 ロボットコース

設計から製造までのプロセスを
幅広く学び、理解を深める

センサ、マイコン、プログラミングといった基本学習のもと、ロボットを一から製作し、ロボット制御を学びます。

機械を自分の手でつくることの楽しさを体験しながら、
技術や仕事における基礎から応用までを学びます。

1年次

前期

電気・機械の基礎理論を学ぶ

生活のあらゆる場面で使われる電気・機械を基礎から習得するロボット・機械学科。専門用語や製図の基礎を学び、工業数理や力学、材料など多岐にわたる知識を身につけ、電気・機械の基礎理論への理解を深めます。

後期

将来の職を見据えた専攻選択

1年次後期はロボット機械・電気機械専攻のいずれかを選択し、より専門性の高い学習に取り組みます。担当教員が希望進路をヒアリングし、卒業後のキャリアデザインを視野に入れながら専攻選択をします。

2年次

前期

プロを養成する3つの専門コース

ロボット機械専攻は、ロボットのメカニズムを学ぶロボットコースと、工作機械の使い方や回路図の読解力を習得する機械技能コースにわかれます。電気機械専攻は電気コースに進み、生活家電製品の仕組みを学びます。

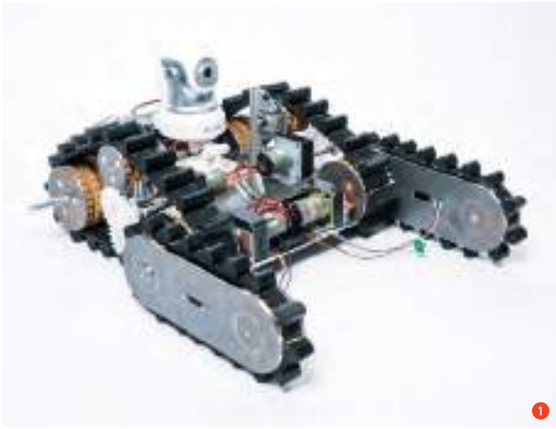
後期

つくる力のある技術者を育てる

グループワークで卒業制作に挑みます。各課題に対する役割分担を行い、社会で仕事をする上でのチームビルドを疑似体験しながら、スケジュール管理から予算管理までを包括した、プロジェクトマネジメント能力を育みます。

卒業後の進路

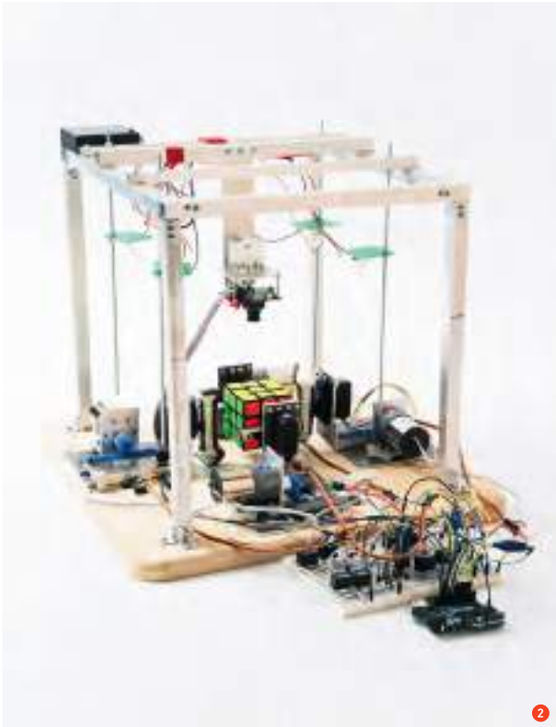
ロボット設計 / 機械設計 / 電気・電子回路設計 / 生産・製造 / 工業デザイン / 機械メンテナンスなど



1 『災害救助ロボット』

内臓したスピーカーを使って、遠隔で会話を図ることができるロボット。災害時に階段や瓦礫を乗り越えられるよう、タイヤの形状に工夫を重ねました。

［ロボット・機械学科　井上太智さん、ミロワウメダさん、仁科裕希さん、木持彰悟さん］



2 『全自動ルービックキューブ』

キューブの色面を自動で揃えるロボット。効率の良い揃え方をプログラムで設定する方法を試行錯誤しました。

［ロボット・機械学科　尾坂航さん、川那辺研弥さん、酒井健さん、常岡飛鳥さん、徳永光彦さん、ブライアン・デ・ロス・サントス・リヴェロさん］

3 『サソリン』

災害偵察ロボットを製作。人が立ち寄れない場所での活動を想定し、無線でカメラの映像を飛ばすことのできるプログラミングを組んでいます。

［ロボット・機械学科　中澤友太さん、山城雅登さん、洪尚賢さん、西大毅さん、櫻井羅大さん］

4 『ヘリコプター』

人が入れないような狭い場所でも動画撮影が可能なヘリコプターを製作。メンテナンス性を考慮して、シンプルな構造に。

［ロボット・機械学科　岡部光晴さん、澤田雄策さん、友原好将さん、瓢林和也さん、福田秀明さん、安田匡志さん、米谷尚之さん］

7 『2足歩行ロボット ～アークトゥルス～』

専門的な知識と技術が求められる2足歩行ロボットに挑戦。自作のサーボモーターを用いて強度を高めたことと、3Dプリンタでつくった外装の美しさがポイントです。

［ロボット・機械学科　能地龍斗さん、松林幸希さん、向笠総時さん］

5 『マイコンライントレースロボット』

地面に引かれた線に沿って、自動で進むロボット。規定のコースをいかに早く走るかを競います。C言語やアルディーノ言語でプログラムを作成しました。

［ロボット・機械学科　エストゥアルド・ラモスさん］

8 『あひる救出ロボット』

入学後にはじめてつくった課題制作です。まちに逃げたアヒルを救出するという設定で、アヒルのおもちゃを捕まえて檻に戻す仕組みを考え、設計しました。

［ロボット・機械学科　小島一輝さん］

6 『AOBA LAND』

「遊園地をつくりたい」というメンバーの想いを実現。ジェットコースターが円滑に走るよう、ループの角度にこだわりました。

［ロボット・機械学科　河中康鋭さん、笹井晃弘さん、佐藤希海さん、田中葵葉さん、中村一稀さん、原口将人さん、南美紀さん］

2年次 通年

製作実習Ⅱ

担当教員

岩井伸郎 先生
堀部達夫 先生
宮川八州美 先生

2年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	工業英語	製作実習Ⅱ（卒業制作）	総合製作実習（卒業制作）	キャリアデザイン	CAD実習Ⅱ
2　11:00 – 12:30	熱力学			機械設計Ⅱ	
3　13:20 – 14:50	製作実習Ⅱ（卒業制作）	機械力学	産業機械	CAD実習Ⅱ	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30			機械設計Ⅱ		

部品の加工から製作までチームでつくる

これまで学んできた知識・技能を応用し、卒業制作に臨みます。チームを組み、アイデア出しから測定までを実施するほか、予算、完成までのスケジュールを立てることで、現場で働くことを想定し、進行も意識して製作を行います。

STEP 1　テーマ設定
↓
STEP 2　役割分担で作業開始
↓
STEP 3　製作

身につくスキル

・マネジメント力
・問題解決能力

堀部先生、この授業のねらいは？

堀部達夫 先生

前期はアクチュエータ実習とアームロボット実習とともに、マイコンロボットの製作を行い、後期からは卒業制作に取り組みます。実際に社会に出て製作する工程と同じように、完成した後の製品の性能、チームでのものづくりを体験し、学んでいきましょう。

濱野さん、受講してみてひとこと！

培ってきた知識や経験を生かして、チームでテーマと構想を練り、校内発表に向けてロボットを製作します。この授業では、はじめてFusion360という3D設計ソフトを使用。モデリングデータをもとに図面作成に挑戦しみんなでバトル用の2足歩行ロボットをつくりました。

ロボット・機械学科
機械技能コース
濱野正義さん

1年次 通年

製作実習Ⅰ（ロボット機械専攻）

担当教員

大田清人 先生
和田実 先生

1年次の時間割（例）	月	火	水	木	金
1　9:20 – 10:50	材料力学Ⅱ	加工技術	—	基礎製図	コンピュータ概論
2　11:00 – 12:30	流体力学	ソフトウェア概論	キャリアデザイン		テクニカルイラスト
3　13:20 – 14:50	CAD実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	電子回路	特別講義（不定期）
4　15:00 – 16:30				要素設計	

一からロボットをつくり、ロボット競技会に出場

障害物を察知し、敵のロボットをセンサで見つけ、追い出して競う全国専門学校ロボット競技会。どのようなロボットを製作するべきか、チームで試行錯誤しながら取り組み、ロボットの仕組み、ものづくりの楽しさを体験します。

STEP 1　個人でロボットを製作
↓
STEP 2　チームでロボットを製作
↓
STEP 3　ロボット競技会への参加

身につくスキル

・ロボット・機械の仕組みの理解
・協働したものづくり

大田先生、この授業のねらいは？

大田清人 先生

全国専門学校ロボット競技会に出場するためのロボットを製作することを題材に、さまざまな学びを用意しています。ロボット競技会に向けての製作、スケジュールや予算管理、仲間とのチームワークなど、ものづくりに必要な工程のすべてがこの授業にあります。

熊田さん、受講してみてひとこと！

機体の設計から組み立てまでをチームメイトとともに実践。定められた寸法や予算のなかで、より良いロボットをつくる腕を競います。制作にあたっては、さまざまな機構や部品を知るだけでなく、実際に使うこともでき、興味の幅がどんどん広がっていきました。

ロボット・機械学科
機械技能コース
熊田侑莉さん

プロジェクトレポート ～ロボット・機械学科～

教室を飛び出して、社会／現場で学ぶプロジェクトを、担当教員と学生の言葉から紐解きます。

プロジェクト実施授業
製作実習Ⅰ（ロボット機械専攻）

チームにわかれて、全国専門学校ロボット競技会「スチールファイト」に出場するためのロボットを製作。ロボットの仕組みを学び、チームワークを養います。

全国専門学校ロボット競技会「スチールファイト」

日時　2016年12月22日
場所　国立オリンピック記念青少年総合センター

本大会の有線型部門では、フィールドに置かれたペットボトルをつかみ、障害物を超えて、ゴール台にあいた穴に入れるまでの時間を競います。チーム「チャンスン」のリーダー、イ・チャンヒさんにお話を伺いながら、当日の様子をレポートします。

イ・チャンヒさん

1

半年かけてつくったマシン、最後の調整を行います。

会場にやってきたチーム「チャンスン」の4名。製作したマシンのボディには、チーム名とメンバーの顔写真が。

僕たちのチームが「どこにもない独創性なロボットをつくろう！」と決めたのが大会1年前の9月末。10月中にロボットを完成させ、動かしながら問題を見つけ、アップデートしていきました。

2

対戦チームと並んで、いよいよ競技スタート！

障害物に囲まれた3本のペットボトルをつかみ、坂を越えた先にあるゴール台に挿入するまでの時間を競います。

マシンのポイントは、タイヤとモーターの間にある「緩衝材」。強い力で安定してタイヤを回転させられます。急な坂でタイヤがすべるのを防ぐため、限られた予算のなかで行き着いたアイデアです。

3

指示役と連携しながら、ボトルをゴール台へ。

ペットボトルをゴール台に挿入するのは、とても繊細な作業。指示役のチームメイトと息を合わせます。

輪っか状のワイヤーをしぼってペットボトルを持ち上げる仕組みで、揺れで落とすことなく運べます。当日はあえて一度しか練習をしていませんでしたが、なんとかうまくゴールできました。

4

見事、有線部門にて優勝！授賞式がはじまります。

壇上で賞状を受け取る4人。同じく有線部門に出場したOCTのチーム「MSBK」も3位に入賞しました。

「緩衝材」のおかげで速度も上がりました。「スチールファイト」の歴代ベストタイムが約2分30秒。僕たちのベストタイムは40秒！と、今までにないスピードが出せるようになったんです！

5

試合を終えたメンバーと、さっそく次回の作戦会議。

チームメンバーのイさん、チュンさん、フさん、王さん。試合を終え、ほっとした様子。次に向けた改良の相談も。

次に「スチールファイト」に出場するときも、レベルアップしてくる周囲のチームに負けないよう、さらにスピードを進化させたロボットで出場したいと思います！

競技会に参加したOCTの学生たち

担当教員・堀部先生からのひとこと

ロボット競技会は、授業で培った技術力を発揮できる実践の場なので、やりがいがあったと思います。ぜひここでの学びを、社会に出ても役立ててくださいね。

※2018年には団体優勝・3部門優勝・優秀賞、2019年には団体優勝・優秀賞を受賞しました！

カリキュラム

建築系専門科目

建築設計学科

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
設計製図Ⅰ・設計実習Ⅰ		設計製図Ⅱ・設計実習Ⅱ	
特別講義　業界のプロによる講義 年に5～6回		特別講義　業界のプロによる講義 年に5～6回	
構造力学基礎	意匠設計特論Ⅰ	意匠設計特論Ⅱ	意匠設計特論Ⅲ
図学	構造設計特論Ⅰ	構造設計特論Ⅱ	構造設計特論Ⅲ
		建築構造学	CAD設計製図Ⅲ（BIM）
			建築計画Ⅲ（環境デザイン）
			PDP（パーソナルデザインプログラム）

建築学科Ⅱ部

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
建築基礎ゼミⅠ		建築基礎ゼミⅡ	
構造力学基礎Ⅰ	構造力学基礎Ⅱ	構造特論Ⅰ	構造特論Ⅱ
プランニング基礎Ⅰ	プランニング基礎Ⅱ	プランニングⅠ	プランニングⅡ
CAD基礎・パース講座（選択科目）ほか		CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ（BIM）
		建築士講座Ⅰ・Ⅱ（選択科目）ほか	

ロボット・機械学科

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
基礎科目			
基礎製図			卒業制作
CAD実習Ⅰ		CAD実習Ⅱ	
製作実習基礎			総合製作実習
コース科目	〈ロボット機械専攻〉	〈ロボットコース〉	
	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅱ	
		〈機械技能コース〉	
		製作実習Ⅱ	
	〈電気機械専攻〉	〈電気コース〉	
	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅱ	
選択科目			
コンピュータ概論	ソフトウェア概論	3DCAD	工業英語
材料力学Ⅰ	材料力学Ⅱ		産業機械
テクニカルイラスト	図学	プロダクトデザイン	熱力学
電気概論	要素設計	機械設計Ⅰ	機械力学
工業材料	電子回路	マイコン制御	
工業数理	加工技術	ロボット概論	機械設計Ⅱ
	流体力学	センサ技術	

建築士専科

前期	後期　前半	後期　後半
二級建築士試験対策		
建築計画Ⅰ	建築設計製図	
建築計画Ⅱ	設計課題演習	
建築一般構造Ⅰ		
建築一般構造Ⅱ		
建築法規Ⅰ		資格試験対策科目
建築法規Ⅱ		危険物取扱者講座
構造力学 / 建築材料		2級建築施工管理技士（第一次）講座
建築施工Ⅰ		特別講義
建築施工Ⅱ		建築積算士補講座
学科特論		建築デザイン講座

※カリキュラムは変更される場合があります

建築系共通科目

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料学Ⅰ	建築材料学Ⅱ
建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築積算
建築史Ⅰ	建築史Ⅱ		
建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ		
構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ		
情報処理論	CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ	
	建築施工法Ⅰ	建築施工法Ⅱ	

建築系専門科目

建築学科

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
	〈設計専攻〉	〈意匠（デザイン）コース〉	
	設計専攻A	意匠設計Ⅰa	意匠設計Ⅱa
	設計専攻B	意匠設計Ⅰb	意匠設計Ⅱb
		意匠設計Ⅰc	
		〈構造コース〉	
		構造設計Ⅰa	構造設計Ⅱa
		構造設計Ⅰb	構造設計Ⅱb
		構造設計Ⅰc	
	〈施工専攻〉	〈管理（生産）コース〉	
	施工専攻A	管理実習Ⅰa	管理実習Ⅱa
	施工専攻B	管理実習Ⅰb	管理実習Ⅱb
		管理実習Ⅰc	
		〈技術コース〉	
		技術実習Ⅰa	技術実習Ⅱa
		技術実習Ⅰb	技術実習Ⅱb
		技術実習Ⅰc	
	〈設備専攻〉	〈設備コース〉	
	設備専攻A	設備実習Ⅰa	設備実習Ⅱa
	設備専攻B	設備実習Ⅰb	設備実習Ⅱb
		設備実習Ⅰc	
計画実習Ⅰ	計画実習Ⅱ		CAD設計製図Ⅲ（BIM）
構造力学基礎			建築計画Ⅲ（環境デザイン）
			卒業制作

インテリアデザイン学科

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
特別講義		特別講義	
インテリア概論		インテリア特論	自主作業（卒業制作）
デザイン基礎実習		スペースデザインa（グループ課題・卒業制作）	
テクニカルⅠ	テクニカルⅡ	スペースデザインb（グループ課題・卒業制作）	
	CAD基礎実習	CAD応用実習Ⅰ（BIM）	CAD応用実習Ⅱ（BIM）

大工技能学科

1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期
木構造設計製図		建築技能実習Ⅳ	
建築技能実習Ⅰ		建築技能実習Ⅴ	
建築技能実習Ⅱ		建築技能実習Ⅵ	
建築技能実習Ⅲ			卒業制作

OCTの教育方針

ディプロマ・ポリシー
（卒業の認定に関する方針）

「真の仕事力」に関わる以下の能力を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した者に対して卒業を認定する。

1 技術者マインド

優秀な技術者が持っている基本的な姿勢や感性、考え方などを総称する。頭と身体を使いながら考え、人やモノとの関わり方を心得た、広く技術者として必要なマインドと言え、技術者としてだけではなく、社会で活躍するためにも必要な要件である。

1-1 技術者の姿勢

専門知識や技術の習得だけでなく、整理整頓・モノをきっちりそろえる習慣、モノを丁寧に扱うこと、時間厳守・納期を守ること、ルール・マナーを守ることなどの技術者としての基本姿勢を身につけている。またそうした技術者の姿勢が大切であると理解している。

1-2 自分を知る

自分を知ることで、学ぶべきこと、鍛えるべきことや進路など自分の将来像や目標をリアルに描くことができる（自己分析マップ）。また自分の感性や思考・行動を正確に知ることは、人の気持ちや考え方を理解する基点であることを理解している。

1-3 相手を知る

人のためにモノやコトを生み出すために、価値観や感性の違う様々な人たちの考えや要望を知ろうとする姿勢が身についており、相手を知り・共感することができなければ良いモノやコトはつくれないことを理解している。

1-4 世界を知る

専門知識や技術を単純に知るだけでなく、モノの性質や可能性、コトの意義や背景、本質を知り、広く世界のしくみを知る姿勢が身についている。そうした姿勢から、将来の職業と関わる業界の姿を思い込みでなくリアリティをもって知ること（業界マップ）が、より良い進路選択になることを理解している。

1-5 頭と身体で創造する

頭だけで考えてもより良い創造はできないことを理解しており、しっかりとした知識・技術を基礎に、創造する環境を整え、頭だけでなく身体もつかいながら試行錯誤し、人とのコミュニケーションからアイデアを形にできることを理解している。

2 ことばの力

思考力・判断力・創造力・プレゼンテーション力・コミュニケーションカなどの根本には、「ことばの力」があることを理解し、以下の「ことばの力」の基本を身につけている。さらに今後も「ことばの力」を研鑽していく意欲がある。

2-1 基本的なことばの力（基本文書の読解、正しい慣用による作文、基本語彙力）

2-2 専門知識・技術を学ぶためのことばの力（専門の語彙力、専門書の読解力）

2-3 社会人として通用することばの力（ビジネス文書の読み書き、ビジネス会話）

2-4 考えるためのことばの力（豊かな語彙力、文章の要点・意図の把握力、自己内対話）

2-5 コミュニケーションのことばの力（自分の考えの表現、相手の考えの理解、対話力）

2-6 「ことばにできることで物事を理解できること」を理解（「ことばの力」の理解）

3 専門知識・技術・資格

「ことばの力」を基礎、「技術者マインド」を軸に、技術者にとって必要な知識・技術の基本を身につけている。知識・技術を学ぶこと、資格を取得することはプロの技術者としてはあたりまえと考えており、生涯にわたって学び続ける姿勢をもっている。

3-1 知識

各専門分野で必要な知識の修得につとめており、知識が単なる情報の集積でなく自分自身のモノの考え方として活用され、知識のネットワークを今後も広げていく姿勢をもっている。

3-2 技術

各専門分野で必要な技術の修得につとめており、その研鑽を続ける姿勢をもっている。それと同時に技術に対して常に批判的な視点を持っており、技術者としての必要な倫理観をもっている。

3-3 資格

各専門分野で必要な資格の取得につとめている。しかし、資格取得のみを目的とせず、資格取得を通して上記の意味で知識・技術の強化につとめる姿勢をもっている。

カリキュラム・ポリシー
（教育課程編成及び実施に関する方針）

本校では、「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力を身につけるため、次のような編成方針、実施方針および成績評価基準に基づいて教育を実施する。

編成方針

1 各分野の専門知識・技術を効果的に学べるとともに、社会に貢献できる人間性を技術者教育を通して涵養するように「ディプロマ・ポリシー」に定めた「真の仕事力」の理念に合致する体系的な教育過程を編成する。

2 教育課程を編成するにあたっては、全学科で技術者としての基本的かつ汎用的な知識・技術、数理能力、論理推定力、その他必要な力を習得できるように配慮して、科目配置を行い、授業計画を策定する。

3 教育課程を編成するにあたっては、最新の知識・技術および業界の動向や未来像に注視し、業界で求められる人材像を反映した授業計画を策定する。

4 「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力をより深く身につけるために職業実践の現場での学びを重視し、インターンシップや実務経験のある講師を中心とした講義・実習などのプログラムを計画する。

実施方針

1 「ディプロマ・ポリシー」に定められた能力が、教育課程のなかでどのように育成されるかを、科目毎にシラバスで「ディプロマ・ポリシー」で定められた能力と科目との対応を示し、それらを修得する方法をわかりやすく説明する。

2 自ら学ぶ姿勢を育てるために、授業時間での学習はもちろんのこと、授業時間外での予習・復習を自主的に行わせ、教員への質問や授業支援システム（moodle）の利用を積極的に行わせる。

3 成績評価は、各科目のシラバスに掲げられた評価基準を厳格に守り、評価の客観性・公平性をもったものとする。

成績評価基準

本校では、次のような成績評価基準を定めている。

1 学期末における成績評価は、シラバスに示す評価方法に基づいて実施する。

2 成績は100点法により採点し、評価は以下の「秀」「優」「良」「可」「不可」の5段階とし、成績は評価に応じて次表のとおりとする。ただし、卒業制作およびキャリアデザインにあっては、「合」または「否」を、特別講義および企業研修にあっては認定された場合のみ「認定」と判定する。
秀（100-90点）、優（89-80点）、良（79-70点）、可（69-60点）、不可（59-0点）

※アドミッションポリシーは、募集要項をご確認ください

学びのサポート

本学に通うすべての学生に学びの場を開くべく、〝基礎から丁寧に〟をモットーに、指導やサポートを行っています。OCTの教育理念である

1 クラス担任がしっかりサポート

OCTでは、クラス担任制を導入。業界の第一線で活躍する教員が、2年間の学びを見守り、学生一人ひとりの学びをサポートします。また、適性や習熟度、興味をとらえながら、卒業後の進路をともに考えます。

2 個々のレベルに合わせた指導

さまざまな経歴の学生に学びの場を開くべく、「基礎から丁寧に」をモットーにした指導を行います。また時間の制約が多い学生、建築系のアルバイトを希望する夜間学生など、それぞれのレベルに合わせ、補習授業も行っています。

3 どこでも学べる、充実したオンライン授業と授業支援システム（e-ラーニング）

講義系授業はオンライン、実習系授業は登校で実施しています（2021年度現在）。またOCT独自の授業支援システム（e-ラーニング）を利用すれば、専用Webサイトから授業プリントの閲覧や動画視聴、小テストの受験が可能。時間や場所を問わず専門分野を学べる環境が整っています。

4 充実の補習プログラム

積極的に学びたいと願う人のために、各種講座を開設。授業で学んだことをさらに深め、自身の力にできるプログラムです。

1 公務員・大手民間企業・大学編入志望者向け対策講座
公務員職や大手民間企業への就職、大学編入を考える学生へ向け、試験・面接対策として、主に論作文、自己ＰＲ・志望動機プレゼンのレベルアップを図る講座を開講します。

2 日本語対策講座
日本語の基礎を学び、各所属クラスの授業理解度を高め、より深く学べる環境を整えます。
対象者＝留学生（1年生必修［原則］、2年生希望者）

3 基礎学力育成・社会探訪講座
音読・暗算、漢字・計算ドリルを通じ、語彙力の増強、計算力の向上を図ります。さらに、英語・社会・理科の基礎知識の充実、近隣地域のフィールドワークを通じて、知的好奇心の向上も目指します。
対象者＝在校生（1年生の対象者）

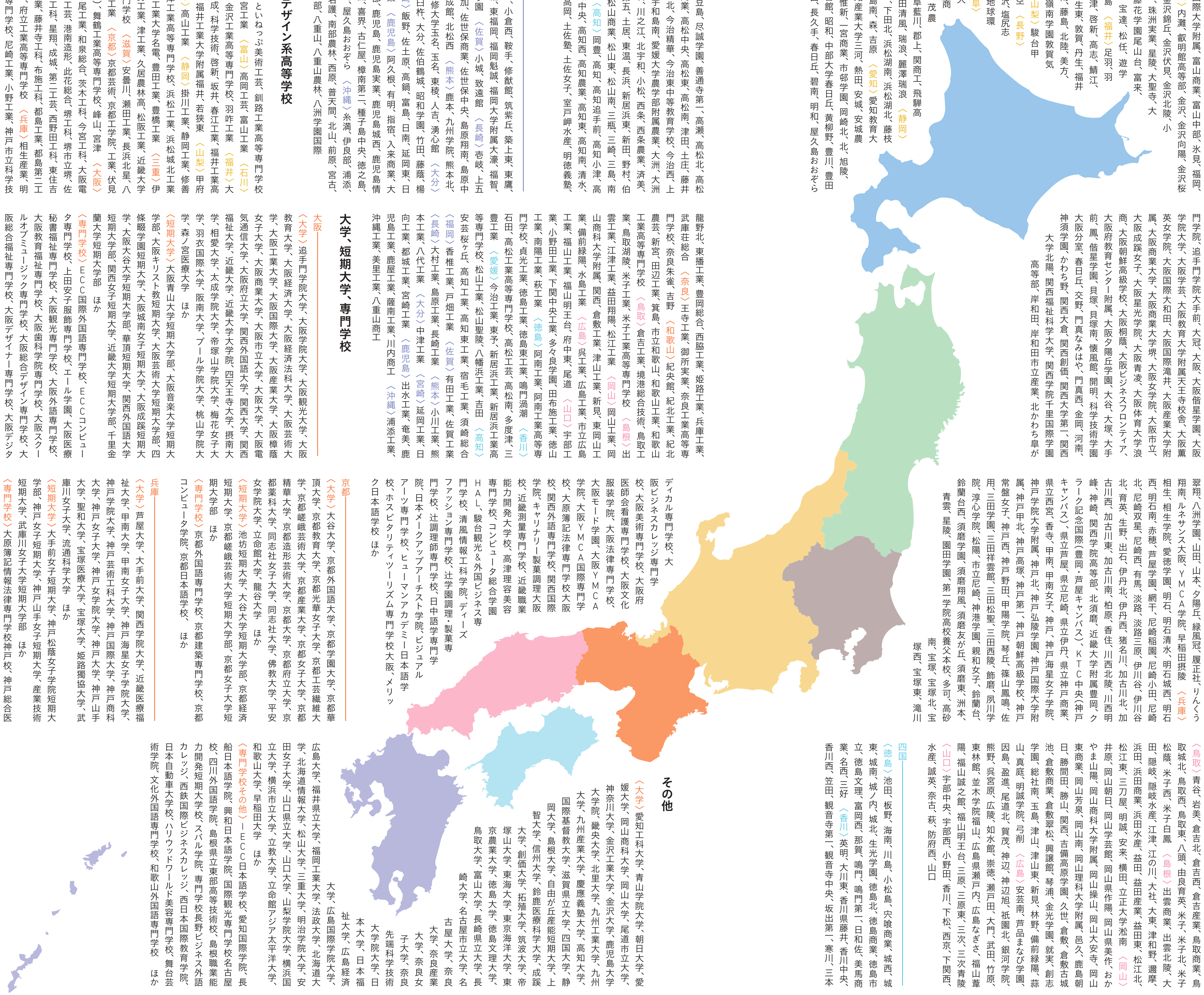
4 キャリアデザイン・進路基礎社会人育成講座（新聞読解・SPI対策）
就職、進路への意識醸成からはじまり、業界・職種理解や履歴書・エントリーシート対策を行います。さらに、進路活動のなかで年々重要性が高まっているSPI対策、そして見識を広げ、国語対策にもつながる新聞読解など多様なカリキュラムで構成されています。
対象者＝在校生

TOPIC

自立もしっかり応援します

飲食店「平八亭」と連携したアルバイト入寮制度や、新聞奨学生制度、夜間部生を対象にした建築関係のアルバイト紹介など、自立応援サポートも提供しています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

出身校一覧



高等学校(工業系&デザイン系以外)

北海道

〈北海道〉釧路湖陵、クラーク記念国際、札幌自由が丘学園三和、札幌新川、星槎国際、北海道滝川、室蘭大谷

東北

〈青森〉青森山田、浪岡、八戸北、六戸 〈宮城〉東北、東北学院榴ケ岡 〈秋田〉能代 〈福島〉桜の聖母学院 〈山形〉楯岡

関東

〈群馬〉新島学園 〈千葉〉中央学院、銚子、わせがく 〈東京〉麻布、科学技術学園、久留米、国士舘、東京学芸大学教育学部附属、日本放送協会学園 〈埼玉〉南陵 〈茨城〉茨城キリスト教学園、鹿島学園、総和、第一学院、つくば国際大学、鉾田第一、水戸農業、緑岡、ルネサンス 〈栃木〉作新学院高等部 〈神奈川〉海老名、金井、聖光学院

中部・北陸

〈新潟〉長岡大手、新津 〈富山〉井波、桜井、大門、高岡第一、砺波、富山国際大学附属、富山商業、富山中部、氷見、福岡、水橋 〈石川〉内灘、叡明館高等部、金沢、金沢向陽、金沢桜丘、金沢西、金沢錦丘、金沢伏見、金沢北陵、小松市立、翠星、珠洲実業、星陵、大聖寺、大聖寺実業、藤花学園尾山台、富来、野々市明倫、宝達、松任、遊学館、鹿西、輪島 〈福井〉足羽、羽水、大野、金津、啓新、高志、鯖江、仁愛女子、武生東、敦賀、丹生、福井農林、福井南、藤島、北陸、美方、三国、道守、嶺南学園敦賀気比、若狭 〈山梨〉駿台甲府、日本航空 〈長野〉伊那北、軽井沢、塩尻志学館、須坂、地球環境、皐月 〈岐阜〉岩村、鶯谷、大垣工業、大垣商業、加納、加茂農林、岐阜、岐阜藍川、郡上、関商工、飛騨高山、斐太、益田清風、瑞浪、麗澤瑞浪 〈静岡〉相良、静岡北、下田北、浜松湖南、浜松湖北、藤枝東、二俣、三島南、森、吉原 〈愛知〉愛知教育大学附属、愛知産業大学三河、熱田、安城、安城農林、安城南、惟新、一宮商業、市邨学園、岡崎北、北、旭陵、小牧南、時習館、昭和、中部大学春日丘、黄柳野、豊川、豊田大谷、豊田西、長久手、春日丘、碧南、明和、屋久島おおぞら(名古屋)、山田

近畿

〈三重〉青山、飯野、いなべ総合学園、稲生、上野、宇治山田、相可、尾鷲、海星、紀南、木本、皇學館、鈴鹿、高田、津、津商業、津西、津東、徳風、鳥羽、長島、名張、名張青峰、久居、松阪、三重、南伊勢、四日市南 〈滋賀〉伊吹、愛知、近江、近江兄弟社、大津、大津清陵、堅田、河瀬、北大津、草津、草津東、甲西、光泉カトリック、甲南、国際情報、滋賀学園、信楽、瀬田、高島、玉川、長浜、能登川、八幡、八幡商業、比叡山、東大津、彦根翔陽、彦根翔西館、日野、米原、水口、水口東、守山北、野洲、八日市、栗東 〈京都〉網野、綾部、鴨沂、大江、大谷、乙訓、海洋、桂、亀岡、北桑田、北嵯峨、木津、京都学園、京都共栄学園、京都暁星、京都廣学館、京都翔英、京都女子、京都すばる、京都橘、京都文教、京都両洋、京都八幡、久美浜、久御山、向陽、須知、城南菱創、城陽、朱雀、聖母学院、田辺、つくば開成(京都校)、同志社国際、塔南、莵道、鳥羽、南陽、西城陽、西乙訓、西舞鶴、西山、日星、ノートルダム女学院、花園、東宇治、東舞鶴、東山、日吉ヶ丘、福知山成美、平安、北稜、堀川、桃山、山城、洛水、洛西、洛東、洛南、洛北、立命館宇治 〈大阪〉芥川、旭、阿武野、阿倍野、あべの翔学、アナン学園、生野、池田、和泉、泉大津、泉鳥取、市岡、茨木、茨木西、今宮、上宮、上宮太子、英真学園、園芸、扇町総合、追手門学院、追手門学院大手前、大冠、大阪、大阪偕星学園、大阪学院大学、大阪学芸、大阪教育大学附属天王寺校舎、大阪薫英女学院、大阪国際大和田、大阪国際滝井、大阪産業大学附属、大阪商業大学、大阪商業大学堺、大阪女学院、大阪市立、大阪成蹊女子、大阪星光学院、大阪青凌、大阪体育大学浪商、大阪朝鮮高級学校、大阪桐蔭、大阪ビジネスフロンティア、大阪府教育センター附属、大阪夕陽丘学園、大谷、大塚、大手前、鳳、偕星学園、貝塚、貝塚南、懐風館、開明、科学技術学園大阪分室、春日丘、交野、門真なみはや、門真西、金岡、河南、神須学園、かわち野、関西大倉、関西創価、関西大学第一、関西大学北陽、関西福祉科学大学、関西学院千里国際学園高等部、岸和田、岸和田市立産業、北かわち皐が丘、北千里、北野、近畿情報高等専修学校、近畿大学附属、金蘭会、金蘭千里、柴島、久米田、KTC中央(大阪キャンパス)、建国、賢明学院、興國、高津、向陽台、好文学園女子、香里丘、香里ヌヴェール学院、金剛、金光大阪、金光藤蔭、金光八尾、堺上、堺西、堺東、桜塚、桜宮、佐野、狭山、四條畷、四條畷学園、四天王寺、四天王寺羽曳丘、信太、渋谷、島本、清水谷、秋桜、樟蔭、昇陽、常翔学園、常翔啓光学園、城星学園、城南学園、吹田、吹田東、住吉、住吉商業、精華、清教学園、成美、清風、清風南海、アサンプション国際、清明学院、摂津、宣真、泉北、泉陽、千里、千里青雲、相愛、第一学院、太成学院大学、大正白稜、大商学園、高石、高槻、中央、豊島、帝塚山学院泉ヶ丘、天王寺、天王寺学館、東海大学附属大阪仰星、同志社香里、東朋高等専修、東洋学園高等専修、刀根山、登美丘、豊中、富田林、長尾、長尾谷、長野、長吉、浪速、西、西成、西寝屋川、日新、寝屋川、農芸、野崎、能勢、梅花、伯太、羽衣学園、初芝立命館、初芝富田林、花園、汎愛、阪南、阪南大学、東大阪大学柏原、東大阪大学敬愛、東大谷、東住吉、東中百舌鳥、東淀川、飛翔館、日根野、枚岡樟風、枚方、枚方津田、枚方なぎさ、平野、プール学院、福井、福泉、藤井寺、布施、布施北、北摂つばさ、北陽、牧野、茨田、松原、三国丘、岬、三島、みどり清朋、港、南、箕面、箕面学園、箕面自由学園、箕面東、美原、明星、明浄学院、桃谷、桃山学院、守口東、八尾、八尾北、八尾翠翔、八洲学園、山田、山本、夕陽丘、緑風冠、履正社、りんくう翔南、ルネサンス大阪、YMCA学院、早稲田摂陵 〈兵庫〉相生、相生学院、愛徳学園、明石、明石清水、明石城西、明石西、明石南、赤穂、芦屋学園、網干、尼崎稲園、尼崎小田、尼崎北、尼崎双星、尼崎西、有馬、淡路、淡路三原、伊川谷、伊川谷北、育英、生野、出石、伊丹北、伊丹西、猪名川、加古川北、加古川西、加古川東、加古川南、柏原、香住、川西北陵、川西明峰、神崎、関西学院高等部、北須磨、近畿大学附属豊岡、クラーク記念国際(豊岡・芦屋キャンパス)、KTC中央(神戸キャンパス)、県立芦屋、県立尼崎、県立伊丹、県立神戸商業、県立西宮、香寺、甲南、甲南女子、神戸、神戸海星女子学院、神戸学院大学附属、神戸北、神戸弘陵学園、神戸国際大学附属、神戸甲北、神戸高塚、神戸第一、神戸朝鮮高級学校、神戸常盤女子、神戸西、神戸野田、甲陽学院、琴丘、篠山鳳鳴、佐用、三田学園、三田祥雲館、三田松聖、三田西陵、飾磨、夙川学院、淳心学院、松陽、市立尼崎、神港学園、親和女子、鈴蘭台、鈴蘭台西、須磨学園、須磨翔風、須磨友が丘、須磨東、洲本、青雲、星陵、園田学園、第一学院高校養父本校、多可、高砂南、宝塚、宝塚北、宝塚西、宝塚東、滝川第二、但馬農業、龍野、龍野北、津名、東洋大学附属姫路、豊岡、豊岡南、鳴尾、仁川学院、西宮今津、西宮甲山、西宮北、西宮香風、西宮東、西宮南、西脇、農業、浜坂、播磨南、阪神昆陽、東灘、東播磨、氷上、氷上西、雲雀丘学園、姫路、姫路商業、姫路別所、姫路南、兵庫、兵庫県立大学附属、葺合、報徳学園、北条、舞子、摩耶兵庫、御影、三木、三木北、三木東、武庫川女子大学附属、村岡、社、柳学園、山崎、夢前、八鹿、吉川、六甲アイランド、和田山 〈奈良〉飛鳥未来、育英西、生駒、磯城野、一条、大宇陀、大淀、香芝、橿原、橿原学院、鹿島学園、関西中央、北大和、郡山、五條、桜井、榛生昇陽、青翔、西和清陵、添上、高田、高田商業、高取国際、高円、智辯学園、帝塚山、天理、天理教校学園、東大寺学園、富雄、登美ケ丘、奈良、奈良育英、奈良学園、奈良北、奈良情報商業、奈良大学附属、奈良文化、二階堂、西の京、日本教育学院、美芸学園高等専修、平城、法隆寺国際、大和広陵、大和中央、山辺 〈和歌山〉有田中央、伊都、開智、海南、海南(大成校舎)、笠田、神島、貴志川、近畿大学附属和歌山、串本古座、熊野、慶風、県立和歌山商業、向陽、粉河、県立和歌山、新翔、星林、耐久、大成、田辺、智辯学園和歌山、桐蔭、那賀、南部、橋本、初芝橋本、日高、和歌山、和歌山北、和歌山南陵、和歌山東

中国

〈鳥取〉青谷、岩美、倉吉北、倉吉西、倉吉産業、鳥取商業、鳥取城北、鳥取西、鳥取東、八頭、由良育英、米子、米子北、米子松蔭、米子西、米子白鳳 〈島根〉出雲商業、出雲北陵、大田、隠岐、隠岐水産、江津、江の川、大社、大東、津和野、邇摩、浜田、浜田商業、浜田水産、益田、益田産業、益田東、松江北、松江東、三刀屋、明誠、安来、横田、立正大学淞南 〈岡山〉井原、岡山朝日、岡山学芸館、岡山県作陽、岡山県美作、おかやま山陽、岡山商科大学附属、岡山操山、岡山大安寺、岡山東商業、岡山芳泉、岡山南、岡山理科大学附属、邑久、鹿島朝日、勝間田、勝山、関西、吉備高原学園、久世、倉敷、倉敷古城池、倉敷商業、倉敷翠松、興譲館、琴浦、金光学園、就実、創志学園、総社南、玉島、津山、津山東、新見、林野、備前緑陽、蒜山、真庭、明誠学院、弓削 〈広島〉安芸南、芦品まなび学園、因島、盈進、尾道北、賀茂、神辺、神辺旭、祇園北、銀河学院、熊野、呉宮原、広陵、如水館、崇徳、瀬戸田、大門、武田、竹原、東林館、並木学院福山、広島県瀬戸内、広島なぎさ、福山葦陽、福山誠之館、福山明王台、三原、三原東、三次、三次青陵 〈山口〉宇部中央、宇部西、小野田、香川、下松、西京、下関西、水産、誠英、奈古、萩、防府西、山口

四国

〈徳島〉池田、板野、海南、川島、小松島、宍喰商業、城西、城東、城南、城ノ内、城北、生光学園、徳島北、徳島商業、徳島市立、徳島文理、富岡西、那賀、鳴門、鳴門第一、日和佐、美馬商業、名西、三好 〈香川〉英明、大川東、香川県藤井、香川中央、香川西、笠田、観音寺第一、観音寺中央、坂出第一、寒川、三本松、志度、小豆島、尽誠学園、善通寺第一、高瀬、高松北、高松桜井、高松商業、高松中央、高松東、高松南、津田、土庄、藤井 〈愛媛〉今治北、今治精華、今治東中等教育学校、今治西、上浮穴、宇和、宇和島南、愛媛大学農学部附属農業、大洲、大洲農業、川之石、川之江、北宇和、小松、西条、西条農業、済美、津島、帝京第五、土居、東温、長浜、新居浜東、新田、野村、伯方、松山北、松山商業、松山東、松山南、三瓶、三崎、三島、南宇和、弓削 〈高知〉岡豊、高知、高知追手前、高知小津、高知商業、高知中央、高知西、高知農業、高知東、高知南、清水、宿毛、須崎、高岡、土佐塾、土佐女子、室戸岬水産、明徳義塾、山田、嶺北

九州・沖縄

〈福岡〉糸島、小倉西、鞍手、修猷館、筑紫丘、築上東、東鷹、西鞍手、八幡、東福岡、福岡魁誠、福岡大学附属大濠、福智、三池、明治学園 〈佐賀〉小城、致遠館 〈長崎〉壱岐、上五島、瓊浦、口加、佐世保商業、佐世保中央、島原翔南、島原中央、西陵、創成館、北松西 〈熊本〉鹿本、九州学院、熊本北、熊本市立、専修大学玉名、玉名、東稜、人吉、湧心館 〈大分〉安岐、宇佐、臼杵、大分、佐伯鶴城、昭和学園、竹田、藤蔭、楊志館 〈宮崎〉飯野、佐土原、高鍋、富島、日南、延岡東、日向、宮崎商業 〈鹿児島〉阿久根、有明、指宿、入来商業、大島、沖永良部、鹿児島、鹿児島実業、鹿児島城西、鹿児島情報、神村学園、喜界、古仁屋、樟南第二、種子島中央、徳之島、中種子、枕崎、屋久島おおぞら 〈沖縄〉糸満、伊良部、浦添、興南、コザ、名護、南部農林、西原、普天間、北山、前原、宮古、宮古農林、本部、八重山、八重山農林、八洲学園国際

工業系&デザイン系高等学校

〈北海道〉おといねっぷ美術工芸、釧路工業高等専門学校 〈栃木〉宇都宮工業 〈富山〉高岡工芸、富山工業 〈石川〉金沢学院東、金沢工業高等専門学校、羽咋工業 〈福井〉大野東、奥越明成、科学技術、啓新、坂井、春江工業、福井工業高等専門学校、福井工業大学附属福井、若狭東 〈山梨〉甲府工業 〈岐阜〉高山工業 〈静岡〉掛川工業、静岡工業、修善寺工業、沼津工業高等専門学校、浜松工業、浜松城北工業 〈愛知〉愛知工業大学名電、豊田工業、豊橋工業 〈三重〉伊賀白鳳、伊勢工業、津工業、久居農林高、松阪工業、近畿大学工業高等専門学校 〈滋賀〉安曇川、瀬田工業、長浜北星、八幡工業、彦根工業 〈京都〉京都芸術、京都工学院、工業、伏見工業(定時制)、舞鶴工業高等専門学校、峰山、宮津 〈大阪〉生野工業、泉尾工業、和泉総合、茨木工科、今宮工科、大阪電気通信大学、工芸、港南造形、此花総合、堺工科、堺市立堺、佐野工科、城東工科、星翔、成城、第二工芸、西野田工科、東住吉総合、東淀工業、藤井寺工科、布施工科、都島工業、都島第二工業、淀川工科、府立工業高等専門学校 〈兵庫〉相生産業、明石工業高等専門学校、尼崎工業、小野工業、神戸市立科学技術、神戸工業、神戸村野工業、篠山産業、飾磨工業、洲本実業、龍野北、東播工業、豊岡総合、西脇工業、姫路工業、兵庫工業、武庫荘総合 〈奈良〉王寺工業、御所実業、奈良工業高等専門学校、奈良朱雀、吉野 〈和歌山〉紀央館、紀北工業、紀北農芸、新宮、田辺工業、箕島、市立和歌山、和歌山工業、和歌山工業高等専門学校 〈鳥取〉倉吉工業、境港総合技術、鳥取工業、鳥取湖陵、米子工業、米子工業高等専門学校 〈島根〉出雲工業、江津工業、益田翔陽、松江工業 〈岡山〉岡山工業、岡山商科大学附属、関西、倉敷工業、津山工業、新見、東岡山工業、備前緑陽、水島工業 〈広島〉呉工業、広島工業、市立広島工業、福山工業、福山明王台、府中東、尾道 〈山口〉宇部工業、小野田工業、下関中央工業、多々良学園、田布施工業、徳山工業、南陽工業、萩工業 〈徳島〉阿南工業、阿南工業高等専門学校、貞光工業、徳島工業、徳島東工業、鳴門渦潮 〈香川〉石田、高松工業高等専門学校、高松工芸、高松南、多度津、三豊工業 〈愛媛〉今治工業、東予、新居浜工業、新居浜工業高等専門学校、松山工業、松山聖陵、八幡浜工業、吉田 〈高知〉安芸桜ヶ丘、高知工業、高知東工業、宿毛工業、須崎総合 〈福岡〉香椎工業、戸畑工業 〈佐賀〉有田工業、佐賀工業 〈長崎〉大村工業、島原工業、長崎工業 〈熊本〉小川工業、熊本工業、八代工業 〈大分〉中津工業 〈宮崎〉延岡工業、日向工業、都城工業、宮崎工業 〈鹿児島〉出水工業、奄美、鹿児島工業、鹿屋工業、薩南工業、川内商工 〈沖縄〉浦添工業、沖縄工業、美里工業、八重山商工

大学、短期大学、専門学校

大阪

〈大学〉追手門学院大学、大阪学院大学、大阪観光大学、大阪教育大学、大阪経済大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪商業大学、大阪市立大学、大阪大学、大阪電気通信大学、大阪府立大学、関西外国語大学、関西大学、関西福祉大学、近畿大学、近畿大学大学院、四天王寺大学、摂南大学、相愛大学、太成学院大学、帝塚山学院大学、梅花女子大学、羽衣国際大学、阪南大学、プール学院大学、桃山学院大学、森ノ宮医療大学 ほか

〈短期大学〉大阪青山大学短期大学部、大阪音楽大学短期大学部、大阪キリスト教短期大学、大阪芸術大学短期大学部、四條畷学園短期大学、大阪城南女子短期大学、大阪成蹊短期大学、大阪大谷大学短期大学部、華頂短期大学、関西外国語大学短期大学部、関西女子短期大学、近畿大学短期大学部、千里金蘭大学短期大学部 ほか

〈専門学校〉ECC国際外国語専門学校、ECCコンピュータ専門学校、上田安子服飾専門学校、エール学園、大阪医療秘書福祉専門学校、大阪観光専門学校、大阪外語専門学校、大阪教育福祉専門学校、大阪歯科学院専門学校、大阪スクールオブミュージック専門学校、大阪総合デザイン専門学校、大阪総合福祉専門学校、大阪デザイナー専門学校、大阪デジタルテクノ専門学校、大阪日本語教育センター、大阪バイオメディカル専門学校、大阪ビジネスカレッジ専門学校、大阪美術専門学校、大阪府医師会看護専門学校、大阪文化服装学院、大阪法律専門学校、大阪モード学園、大阪YMCA学院、大阪YMCA国際専門学校、大原簿記法律専門学校大阪校、関西外語専門学校、関西国際学院、キャリナリー製菓調理大阪校、近畿測量専門学校、近畿職業能力開発大学校、高津理容美容専門学校、コンピュータ総合学園HAL、駿台観光&外国ビジネス専門学校、清風情報工科学院、ディーズファッション専門学校、辻学園調理・製菓専門学校、辻調理師専門学校、日中語学専門学院、日本メークアップアーチスト学院、ビジュアルアーツ専門学校、ヒューマンアカデミー日本語学校、ホスピタリティツーリズム専門学校大阪、メリックス日本語学校 ほか

京都

〈大学〉大谷大学、京都外国語大学、京都学園大学、京都華頂大学、京都教育大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都嵯峨芸術大学、京都産業大学、京都女子大学、京都精華大学、京都造形芸術大学、京都大学、京都府立大学、京都薬科大学、同志社女子大学、同志社大学、佛教大学、平安女学院大学、立命館大学、龍谷大学 ほか

〈短期大学〉池坊短期大学、大谷大学短期大学部、京都経済短期大学、京都嵯峨芸術大学短期大学部、京都女子大学短期大学部 ほか

〈専門学校〉京都外国語専門学校、京都建築専門学校、京都コンピュータ学院、京都日本語学校、 ほか

兵庫

〈大学〉芦屋大学、大手前大学、関西学院大学、近畿医療福祉大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸商科大学、神戸女子大学、神戸女学院大学、神戸大学、神戸山手大学、聖和大学、宝塚医療大学、宝塚大学、姫路獨協大学、武庫川女子大学、流通科学大学 ほか

〈短期大学〉大手前女子短期大学、神戸松蔭女子学院短期大学部、神戸女子短期大学、神戸山手女子短期大学、産業技術短期大学、武庫川女子大学短期大学部 ほか

〈専門学校〉大原簿記情報法律専門学校神戸校、神戸総合医療専門学校 ほか

その他

〈大学〉愛知工科大学、青山学院大学、朝日大学、愛媛大学、岡山商科大学、岡山大学、尾道市立大学、神奈川大学、金沢工業大学、金沢大学、鹿児島大学大学院、畿央大学、北里大学、九州工業大学、九州大学、九州産業大学、慶應義塾大学、高知大学、国際基督教大学、滋賀県立大学、四国大学、静岡大学、島根大学、自由が丘産能短期大学、上智大学、信州大学、鈴鹿医療科学大学、成蹊大学、創価大学、拓殖大学、筑波大学、帝塚山大学、東海大学、東京海洋大学、東京農業大学、徳島大学、徳島文理大学、鳥取大学、富山大学、長崎県立大学、長崎大学、名古屋市立大学、名古屋大学、奈良大学、奈良産業大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、日本大学、日本福祉大学、広島経済大学、広島国際学院大学、広島大学、福井県立大学、福岡工業大学、法政大学、北海道大学、北海道情報大学、松山大学、三重大学、明治学院大学、安田女子大学、山口県立大学、山口大学、山梨学院大学、横浜国立大学、横浜市立大学、立教大学、立命館アジア太平洋大学、和歌山大学、早稲田大学 ほか

〈専門学校その他〉ECC日本語学校、愛知国際学院、長船日本語学院、興和日本語学院、国際観光専門学校名古屋校、四川外国語学院、島根県立東部高等技術校、島根職業能力開発短期大学校、スバル学院、専門学校長野ビジネス外語カレッジ、西鉄国際ビジネスカレッジ、西日本国際教育学院、日本自動車大学校、ハリウッドワールド美容専門学校、舞台芸術学院、文化外国語専門学校、和歌山外国語専門学校 ほか

学費一覧

建築学科 / インテリアデザイン学科
ロボット・機械学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,224,000円	1,052,000円	2,276,000円

再進学サポート　社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,124,000円	952,000円	2,076,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000 ～ 110,000円

大工技能学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,374,000円	1,202,000円	2,576,000円

再進学サポート　社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,274,000円	1,102,000円	2,376,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約170,000円

建築設計学科

学費

1年	2年	2年間の合計
1,324,000円	1,152,000円	2,476,000円

再進学サポート　社会人経験者サポート利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,224,000円	1,052,000円	2,276,000円

※建築設計学科に入学する方の多くが対象となります。

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円

建築学科Ⅱ部

学費

1年	2年	2年間の合計
616,000円	494,000円	1,110,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約60,000円

建築士専科

学費

1年	909,000円

その他必要経費

教科書代・教材費・研修費	約50,000円

※教科書代・教材費は初年度必要経費です
※詳しくは「募集要項」をご覧ください

学費サポート

再進学する方・社会人経験のある方は2年間で授業料の一部20万円を免除します

1）リカレント生対象学費支援制度

4年制大学・短期大学・専門学校・高等専門学校を2023年3月卒業見込の方と、社会人としての経歴をもつ方を対象にした学費支援制度です。

対象学科
建築学科（昼間）/ インテリアデザイン学科 / 大工技能学科 / ロボット・機械学科 / 建築設計学科

この制度を受けるには
▶ 再進学の方は卒業見込証明書、社会人経験のある方は職務履歴書を提出してください。

成績優秀者の年間授業料を一部負担します

2）在校生対象学費支援

OCTの規定により、入学後の成績優秀者に対し、進級時点において年間授業料の一部を免除する制度。2021年度には10名が授業料を免除されました。

オリコと提携した教育ローンです

3）福田学園提携オリコ学費サポートプラン

OCTへ入学するに際し、学生に代わってオリコが学費をOCTに納付し、その後、分割払いでオリコに返済する教育ローンです。

この制度を受けるには
▶ 合格後にオンライン学費サポートプランお申し込み画面から、または下記の学費サポートデスクにお申し込みください。
（株）オリエントコーポレーション 学費サポートデスクTEL:0120-517-325

授業料を年11回に分割して払えます

4）特別学費支援制度（ドリームサポート）

高校在校時に「日本学生支援機構」の奨学金を予約。その後、採用決定者を対象に、入学手続金および入学後の学費を入学後の5月より年間11回分割で納付対応を行う制度です。
※入学時までに、入学金の一部（50,000円）と教科書代・教材費は別途必要となります

この制度を受けるには
▶ 制度利用願を提出後、期日までに入学金の一部（50,000円）を入金してください。

約134万人が利用している、国の奨学金制度です

こんな制度もあります！

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金 / 高等教育の修学支援新制度

国の教育事業として、経済的に就学が困難な学生を支援する制度です。経済や社会的な情勢を踏まえて、奨学金を貸与、給付もしくは授業料を減免します。

この制度を受けるには
▶ お申し込みは、学校を通して行います。進学前に奨学金の予約ができる制度もありますので、高校へ問い合わせてください。

OCTと社会の127年

「製図夜学館」の名称で創立したOCTは、今年で127周年を迎えます。
絶えず科学や工学の発展に合わせ、時代とともに学びを更新してきたOCT。
その歴史を、大阪を代表する建築物の推移、社会の大きな流れと合わせて紹介します。

技術を学び、広げる方法

1895 製図夜学館 創立

1903 サンフランシスコへ渡米

創立者・福田右馬太郎、最新の製図技術を学ぶため単身渡米。帰国後、日本初の製図通信教育を開始。

新しい仕事を育てる試み

1937 女子製図科開設

修行年数が6ヵ月と短い「女子製図科」を開設。タイピストと並ぶ花形職業に、社会の注目が集まる。

戦後日本の担い手が集う学び舎

1956 新校舎完成

第二次世界大戦による空襲被害を受け全焼した校舎を再建。建設のための募金も盛んに行われた。

「学びたい！」に応える仕組み

2010 リカレント制度開設

社会人経験をもつ人や他大学を出てから新たに学び直したい人向けの制度。主に「建築設計学科」が対象。

2015 OCT創立120周年

「ものをつくる」に向き合う場所

2008 新3号館「モノづくり館」竣工

大工、機械、インテリア、設備など建築・工業に関わる分野の実作業ができる「モノづくり館」竣工。

1964 大阪製図専門学校 ↓ 大阪工業技術専門学校

私立大阪製図学館、大阪製図学校、大阪製図専門学校を経て現在の校名に。広く工業技術全般を教える。

OCT沿革

1895 創設者福田右馬太郎、大阪における文明開化の震源地である川口に隣接した本田にて、勤労者を対象に機械製図法を教える
1898 私塾、製図夜学館」創立
私立学校として大阪府より認可
1903 福田右馬太郎、工業技術の最先端であったアメリカへ渡米、最新の製図技術をマスターし翌年帰国
1905 右馬太郎、私塾から本格的教育機関とすることを決意
「私立大阪製図学館」へ校名変更し昼間・夜間授業を開始
1906 わが国初の製図通信教育を開始
樺太（サハリン）から台湾まで数多くの製図技術者を育成
1918 西区本田から北区川崎町（現校地）へ移転
1924 建築製図科新設
1932 「大阪製図学校」へ校名変更
1933 機械科、建築科新設
1937 トレーサーを養成する女子製図科新設
タイピストと並んで女性の花形職業となり脚光を浴びる
1943 戦時下、文部省より時局に不適当とされる各種学校の閉鎖命令が下るが、校長の抗議により免れる
1945 校舎全焼、裕泉寺の庫裏を仮校舎として授業再開
1951 「大阪製図専門学校」へ校名変更
機械工学科、機械設計科、建築工学科、建築設計科新設
1954 二級建築士受験資格認定
1956 新校舎落成
1959 2級製図工技能士検定、2級建築大工技能士検定 受験資格認定
1964 大阪工業技術専門学校へ校名変更
1965 学校法人福田学園設立
1972 環境設備科新設
1972 一級建築士受験資格認定
1976 専修学校として認可
1977 2級管工事施工管理技士受験資格認定
単位制導入
1978 建築設備士受験資格認定
1979 1級・2級技能士検定受験資格認定
1980 海外研修旅行開始
1984 2級建築施工管理技士受験資格認定
1989 CAD製図科新設
1990 1級建築施工管理技士、1級管工事施工管理技士 受験資格認定
1991 文部省より「専修学校教育高度化開発研究委託」の指定を受ける
1994 文部省助成講座「西洋建築ガイド」開講
社会人対象の開放講座はじまる
1995 創立100周年
「専門士」称号付与認定（2年課程卒業生）
1997 建築総合学科、建築CAD科新設
1998 建築実務専科（現 建築士専科）新設
1999 建設土木学科新設
ISO14001の認証を取得
2000 姉妹校 大阪リハビリテーション専門学校開校
2001 インテリアデザイン学科、建築技能学科（現 大工技能学科）新設
2003 環境土木学科新設
2006 「プライバシーマーク認定」を取得
ASR社会貢献活動はじまる
2008 新3号館「モノづくり館」竣工
ものづくり、デザインのプロを目指す人のための情報誌『レミノ』発刊
2009 学科編成改編
建築大工技能士試験会場に認定
姉妹校 大阪保健医療大学開学
2010 リカレント生のための建築設計学科新設
2013 大阪保健医療大学 大学院 開設
2014 フレックス建築学科新設（夜間部・単位制）
文部科学省より、建築系6学科が「職業実践専門課程」に認定
2015 機械系学科が「職業実践専門課程」に認定
創立120周年

周辺マップ

学校法人 福田学園
OCT大阪工業技術専門学校
OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

建築学科
インテリアデザイン学科
大工技能学科
建築設計学科
建築学科Ⅱ部
建築士専科
ロボット・機械学科

教員ブログ・就職内定速報・卒業生＆在校生インタビュー・作品紹介、オープンキャンパス情報・学校説明会情報など新しい情報をキャッチするならOCT Webサイトへ

Web
https://www.oct.ac.jp/

入学に関するお問い合わせは
0120-0910-19

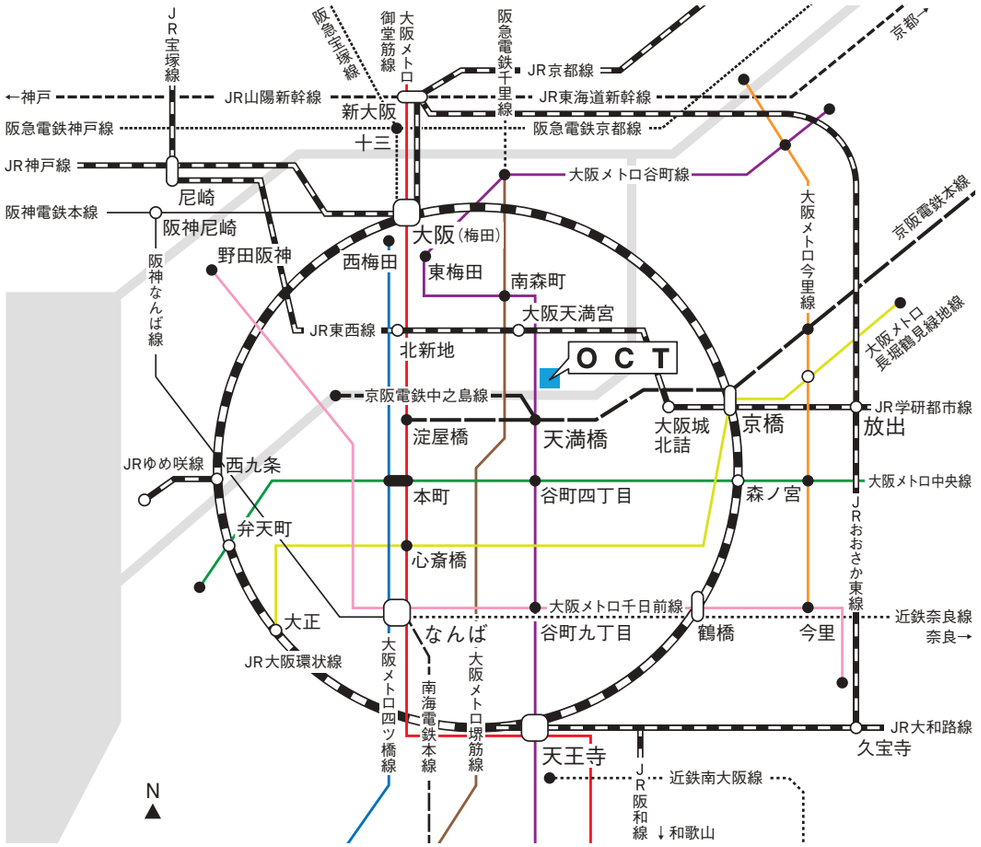
大阪メトロ谷町線「天満橋」駅から（徒歩約７分）
2番出口から京阪改札方面へ。13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、１つめの信号を右に渡り川沿いに進み、３つめの角を左へ曲がる。

京阪電鉄「天満橋」駅から（徒歩約７分）
13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、１つめの信号を右に渡り川沿いに進み、３つめの角を左へ曲がる。

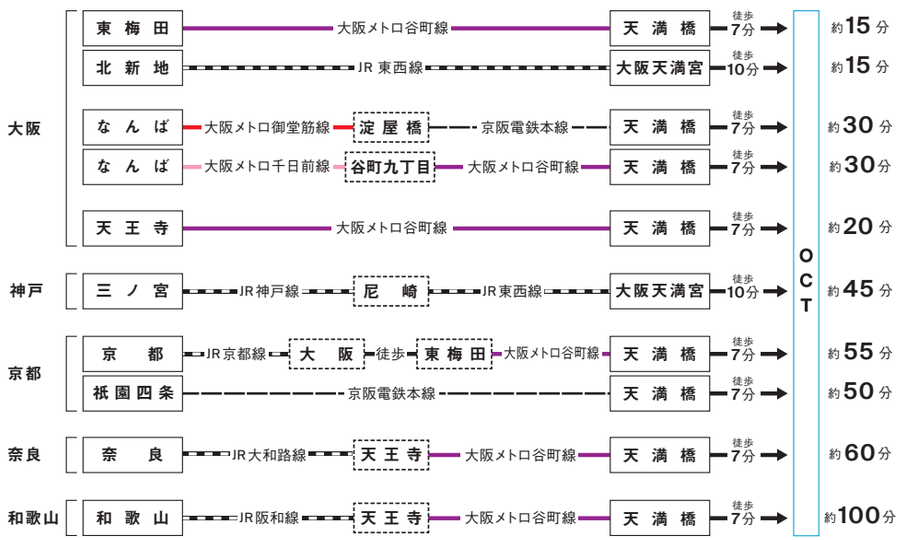
JR東西線「大阪天満宮」駅から
大阪メトロ堺筋線・谷町線「南森町」駅から（徒歩約10分）
JR８番出口を出て、そのまま１号線沿いに進み、東天満の交差点を渡り、右へ曲がり谷町筋に入る。田淵医院を左へ曲がり、３つめの角を右へ曲がる。

JR東西線「大阪城北詰」駅から（徒歩約10分）
3番出口を右へ出て、ザ・ガーデンオリエンタル・大阪を右手に見ながら歩き、川崎橋を渡って左へ曲がり、２つめの角を右へ曲がる。

路線図



経路図



福田学園グループ

大阪保健医療大学
大阪リハビリテーション専門学校

今日、社会の変化は加速度的に進み、リハビリテーション技術者には高齢者の健康と福祉という、今までにも増して広い活躍の場が与えられる時代がやってきました。この新しい時代のニーズに対応する学問の探求と高度医療技術者の養成を目的に、大阪保健医療大学は発足しました。第一線の現場で活躍する教員と、関連病院や福祉施設の支援のもとに、専門技術者教育を実施。医療人に不可欠な、内容の濃い教養教育を行います。

大阪保健医療大学

大阪リハビリテーション専門学校

校友会

OCTの卒業生で構成された「校友会」。3万人を超える会員数を誇り、西日本各地に27支部が設立され、長年にわたり会員同士の親睦を深めています。同会ではWebサイトを開設し、求人情報の提供や講演会の開催、校友会特典や行事案内、ブログなどを通して、卒業生の支援を行っています。
Web https://www.oct-ob.org/

社会貢献活動
ASR（Academic Social Responsibility）

OCT創立100周年を記念に、2006年より開始した本校のオリジナルプログラムです。工業系高校で開催する「近代建築巨匠展示会」など、若者が建築やものづくりの楽しさを通じて職業意識の向上を図ることができるように支援しています。

スポーツ活動支援を通して地域に貢献

OCTは、地元大阪を拠点とするサッカーJリーグの「セレッソ大阪」と、バスケットボールBリーグの「大阪エヴェッサ」のオフィシャルスポンサーを務めています。シーズンを通してスポーツ活動を支援することで、地域の文化振興に貢献しています。

第81期総会inUSJステージ33™

編集：MUESUM　デザイン：UMA/design farm
写真：平野愛［表紙、pp.34-41］、ゆかい［学科扉］、川瀬一絵［ポートレイト、学生作品、授業風景、施設写真、p.18上、p.30 (02)、p.32 (06)］
衣笠名津美［pp.6-7(作品写真以外)、pp.9-11、pp.16-17、p26右下、pp.30-31 (01、03、04)、p.32 (05)、表3］、山口健一郎［pp.86-87］
イラスト：鈴木裕之［pp.42-47］、大川久志［p.8、p.49］、谷小夏［p.2］、danny［pp.124-125］

※撮影時のみマスクを外しています

ようこそ、OCTへ！

– OPEN CAMPUS information –

学生スタッフと教職員がタッグを組み、オープンキャンパスを盛り上げます。説明会にとどまらず、建築模型・ロボットづくり、木工工作など各分野の特徴を生かした体験授業を開催。ぜひ、リアルなOCTを体感してください！

オープンキャンパス日程 来校 オンライン

2022年　5/14(土)、28日(土) | 6/11(土)、25(土) | 7/9(土)、16(土)、23(土)、30(土) | 8/6(土)、20(土)、27(土) 9/10(土) | 12/17(土)
2023年　2/18(土)
3/27(月)　※2024年(新年度)新高校2・3年生対象

開催時間　土曜：13:30～16:30　日祝平日：12:30～15:30

学校説明会日程
来校 オンライン

2022年　10/1(土) | 11/5(土)
2023年　2/4(土) | 3/4(土)、11(土)
開催時間　14:00～16:00

リカレント説明会日程
来校 オンライン

2022年　9/3(土) | 10/22(土) 11/19(土)
2023年　1/21(土)
開催時間　14:00～16:00

建築学科Ⅱ部(夜間部) 学校説明会日程
来校 オンライン

2022年　9/2(金)、30(金) 11/4(金) | 12/9(金)
2023年　1/20(金) | 2/3(金)、10(金) | 3/3(金)
開催時間　18:30～20:00

各イベントに関するお申し込みは
Web https://www.oct.ac.jp/
0120-0910-19

Webオープンキャンパスも実施中！
気になる学校概要や入試、先輩たちの声をお伝えします

建築学科
インテリアデザイン学科
大工技能学科
建築設計学科
建築学科Ⅱ部
建築士専科
ロボット・機械学科

入学に関するお問い合わせは

0120-0910-19

学校法人福田学園
大阪工業技術専門学校
OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒530-0043 大阪市北区天満 1 丁目 8-24
TEL:06-6352-0091（代表） FAX:06-6352-0135
URL:https://www.oct.ac.jp/ E-mail:info@oct.ac.jp